
倉敷の環境白書

(平成29年度版)

資料編

倉敷市

目次

1	環境行政	1
2	自然環境	15
3	大気	40
4	水質	82
5	騒音・振動	121
6	悪臭	128
7	環境保全協定・環境影響評価	132
8	公害苦情	137
9	公害健康被害	138
10	グリーン調達	142
11	環境教育	143

環境白書(本編)は別冊となっております。

また、倉敷市ホームページからも閲覧することができます。

HP アドレス http://www.city.kurashiki.okayama.jp/kankyou_hakusho/

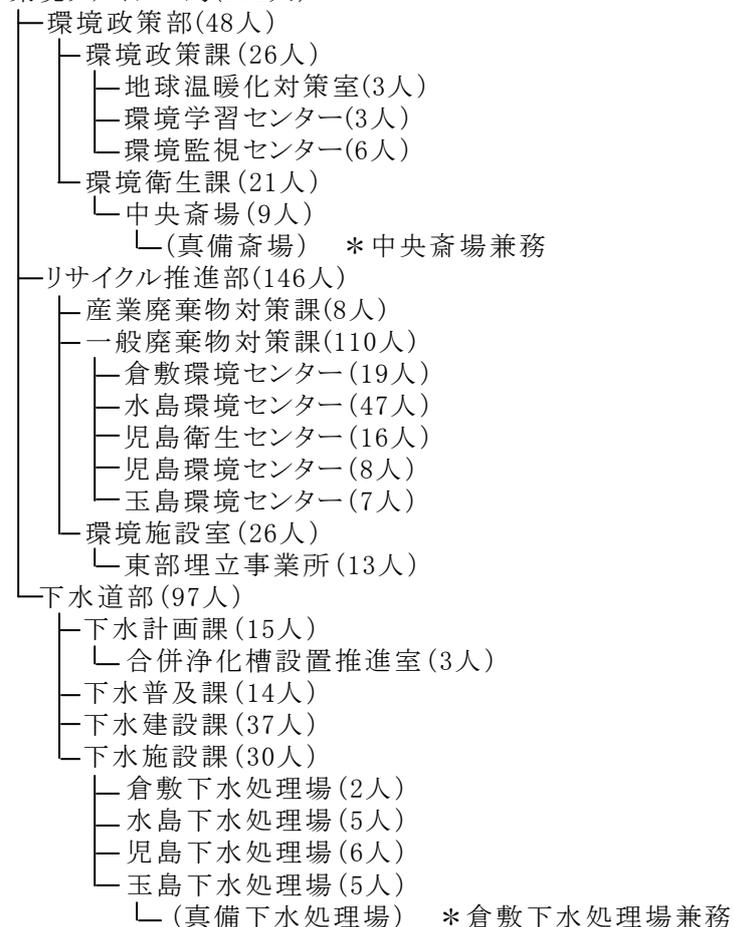
1 環境行政

◇ 環境行政組織

(1) 組織・人員(兼務については兼務先での人数に含むが、上位組織で重複しない)

環境リサイクル局 職員総数292名 (平成29年4月1日現在)

環境リサイクル局(292人)



(2) 関係機関等

- ・ 市議会環境水道委員会(委員7名)
- ・ 環境審議会(委員20名以内)
- ・ 廃棄物減量等推進審議会(委員25名以内)
- ・ 廃棄物処理施設設置専門委員会(委員6名以内)
- ・ 家庭ごみ収集運搬業務受託者選定審査委員会(委員5名以内)
- ・ 一般廃棄物処理施設整備審議会(委員5名以内)
- ・ 下水道事業審議会(委員15名以内)
- ・ 一般廃棄物処理業等合理化事業計画審議会(委員10名以内)
- ・ 環境管理組織(環境保全推進本部会議等)
- ・ 一般廃棄物処理事業検討委員会
- ・ 一般廃棄物処理施設建設技術審査委員会
- ・ 一般廃棄物処理施設解体技術審査委員会

◇ 環境リサイクル局関係事務分掌

(1) 環境政策部

環境政策課

- ・ 環境政策の総括に関する事。
- ・ 環境政策の企画及び立案に関する事。
- ・ 地球環境問題(地球温暖化問題を除く。)に関する事。
- ・ 公害防止計画に関する事。
- ・ 環境影響評価に関する事。
- ・ 大気、水質、騒音、振動及びダイオキシン類に係る特定施設等の届出受理及び許可等に関する事。
- ・ 大気、水質、騒音、振動、悪臭及びダイオキシン類に係る規制等に関する事。
- ・ 騒音、振動、悪臭及びダイオキシン類の環境監視及び調査に関する事。
- ・ 土壌汚染対策に関する事。
- ・ 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律に関する事。
- ・ 特定工場における公害防止組織の整備に関する事。
- ・ 立地企業との公害防止協定及び環境保全協定に関する事。
- ・ 公害苦情処理に関する事。
- ・ 公害防止施設改善資金融資に関する事。
- ・ 自然環境保全に関する事。
- ・ 自然保護思想の普及及び高揚に関する事。
- ・ 自然保護推進団体等市民運動の育成に関する事。
- ・ 環境審議会に関する事。

地球温暖化対策室

- ・ 地球温暖化対策に関する事。

環境学習センター

- ・ 環境保全に係る教育及び学習の企画、立案及び実施に関する事。
- ・ 環境保全に係る教育及び学習についての市民及び事業者による自発的な活動の支援並びにその活動を実施できる場の提供に関する事。

- ・ 環境保全に係る教育及び学習のための情報の収集、整理及び提供並びに研究に関する事。

環境監視センター

- ・ 大気汚染及び水質汚濁の環境監視に関する事。
- ・ 大気の調査及び分析に関する事。
- ・ 水質の調査及び分析に関する事。
- ・ 悪臭の調査及び分析に関する事。
- ・ 大気汚染の情報等に関する事。
- ・ 基礎気象及び現地気象の把握に関する事。
- ・ 前各号に掲げるもののほか、環境監視に関する事。

環境衛生課

- ・ 環境衛生思想の普及及び指導に関する事。
- ・ 環境衛生改善組織及び環境衛生改善事業に関する事。
- ・ 葬祭事業に関する事。
- ・ 墓地及び墓園に関する事。
- ・ 墓地、納骨堂及び火葬場の経営の許可等に関する事。
- ・ 行旅死亡人に関する事。
- ・ 地区清掃の実施に関する事。
- ・ ねずみ及び衛生害虫の駆除の指導及び実施に関する事。
- ・ 不法投棄に関する総合窓口に関する事。
- ・ 前各号に掲げるもののほか、環境衛生に関する事。

中央斎場

真備斎場

- ・ 死体の火葬に関する事。
- ・ 手術肢体、胎盤及び産汚物類の焼却に関する事。
- ・ 犬、猫及び小動物の死体の焼却に関する事(中央斎場に限る。)
- ・ 斎場施設の管理運営に関する事。

(2) リサイクル推進部

産業廃棄物対策課

- ・ 産業廃棄物行政の企画及び調整に関すること。
- ・ 産業廃棄物処理業の許可、指導及び監督に関すること。
- ・ 産業廃棄物処理施設の設置に係る許可、指導及び監督に関すること。
- ・ 産業廃棄物排出事業者の指導及び監督に関すること。
- ・ 産業廃棄物の適正処理に関すること。
- ・ 産業廃棄物の不法投棄対策に関すること。
- ・ 廃棄物処理施設設置専門委員に関すること。
- ・ 使用済自動車の再資源化等に関する法律に基づく関連事業者の登録、許可、指導及び監督に関すること。
- ・ 前各号に掲げるもののほか、産業廃棄物に関すること。

一般廃棄物対策課

- ・ 一般廃棄物処理事業の企画及び運営に関すること。
- ・ 一般廃棄物適正処理思想の普及及び指導に関すること。
- ・ し尿処理業等合理化事業計画及び推進に関すること。
- ・ 部内の連絡調整に関すること。
- ・ 一般廃棄物収集運搬業及び浄化槽清掃業の許可並びに許可業者の指導に関すること。
- ・ 一般廃棄物処理施設の設置許可、届出受理等に関すること。
- ・ 一般廃棄物の不法投棄対策事業に関すること。
- ・ ごみ減量に係る施策の策定及び推進に関すること。
- ・ ごみ減量に係る啓発及び指導に関すること。
- ・ 公衆便所(他の部署で清掃するものを除く。)の清掃に関すること。
- ・ 倉敷西部清掃施設組合及び備南衛生施設組合に関すること。
- ・ 廃棄物減量等推進審議会に関すること。
- ・ 水島ふれあいセンターに関すること。

倉敷環境センター

水島環境センター

児島衛生センター

児島環境センター

玉島環境センター

- ・ 一般廃棄物処理事業の実施に関すること。
- ・ 一般廃棄物処理施設の管理に関すること。
- ・ 一般廃棄物収集運搬業者の指導監督に関すること。
- ・ 一般廃棄物の収集に関すること。
- ・ 車両、機械器具等の管理に関すること。
- ・ 犬、猫等の死体の収容に関すること(児島衛生センターを除く。)
- ・ ごみ減量化及び資源化の実施に関すること(児島衛生センターを除く。)
- ・ 一般廃棄物排出の指導に関すること(児島衛生センターを除く。)
- ・ 西部ふれあい広場の貸出しに関すること(玉島環境センターに限る。)

リサイクル推進センター

- ・ 廃棄物の減量、再利用及び再生利用促進の啓発に関すること。
- ・ 循環型社会を構築するために、学習し、及び体験することができる場の提供に関すること。
- ・ 廃棄物の減量、再利用及び再生利用促進のための情報の収集、整理及び研究に関すること。
- ・ リサイクル推進センターを利用する市民及び事業者の自主的な活動の支援に関すること。
- ・ 再生修理可能品を修理再生した物及び再利用可能物の展示及び提供に関すること。
- ・ 廃食用油燃料化事業(バイオディーゼル事業)に関すること。
- ・ 前各号に掲げるもののほか、リサイクル推進センターの設置目的を達成するために市長が必要と認める事業に関すること。

環境施設室

- ・ 一般廃棄物処理施設の改善及び維持補修に関すること。
- ・ 公衆便所(他の部署の所管に属するものを除く。)の維持補修に関すること。
- ・ 一般廃棄物処理施設の計画及び建設に関すること。
- ・ 資源選別所に関すること。
- ・ 西部ふれあい広場に関すること。
- ・ 前各号に掲げるもののほか、一般廃棄物処理施設に関すること。

東部埋立事業所

- ・ 埋立処分施設の管理に関すること。
- ・ 粗大ごみ及び不燃物の処理及び処分に関すること。
- ・ 車両、機械器具等の管理に関すること。
- ・ ごみ減量化及び資源化の実施に関すること。
- ・ 一般廃棄物収集運搬業者の指導監督に関すること。
- ・ 一般廃棄物排出の指導に関すること。
- ・ 前各号に掲げるもののほか、埋立処分に関すること。

(3) 下水道部

下水計画課

- ・ 下水道の基本計画の策定に関すること。
- ・ 下水道の長期計画に関すること。
- ・ 流域下水道との調整に関すること。
- ・ 下水道の国庫補助に関すること。
- ・ 下水道に関する知識の普及及び啓発事業に関すること。
- ・ 下水道事業の健全経営に関すること。
- ・ 下水道事業の推進に係る協議会等に関すること。
- ・ 工事用資材等の調達に関すること。
- ・ 雨水流出抑制施設の設置に関すること。
- ・ 倉敷市下水道事業審議会に関すること。
- ・ 農業集落排水事業の計画並びに予算及び決算に関すること。

合併浄化槽設置推進室

- ・ 合併処理浄化槽の普及促進に関すること。
- ・ 合併処理浄化槽設置補助金に関すること。
- ・ 浄化槽保守点検業者の登録、指導及び監督に関すること。
- ・ 浄化槽設置届出の受理、審査及び指導に関すること。
- ・ 浄化槽管理者に対する浄化槽の保守点検及び清掃の指導並びに監督に関すること。

下水普及課

- ・ 下水道受益者負担金及び下水道事業分担金に関すること。

- ・ 下水道使用料に関すること。
- ・ 公共下水道の供用及び処理開始の告示に関すること。
- ・ 水洗便所及び排水設備の普及促進に関すること。
- ・ 水洗化補助金及び改造資金の融資あっせんに関すること。
- ・ 排水設備の確認申請に係る審査及び検査に関すること。
- ・ 特定施設等の設置指導、設置確認及び検査に関すること。
- ・ 事業場等からの排水に係る水質調査及び指導に関すること。
- ・ 共同排水設備の設置に関すること。
- ・ 下水道排水設備指定工事店に関すること。
- ・ 下水道排水設備工事責任技術者に関すること。
- ・ 下水道排水設備指定工事店等審査委員会に関すること。
- ・ 下水道自家用汚水ポンプ施設の設置に関すること。
- ・ 水洗化あっせん委員制度に関すること。
- ・ 農業集落排水事業の分担金及び使用料に関すること。

下水建設課

- ・ 公共下水道の管きよの実施計画及び施行に関すること。
- ・ 管きよの改築更新等に関すること。
- ・ 私道への公共下水道敷設に関すること。
- ・ 公共ます等新設工事(他部署新設工事

- のものを除く。)に関する事。
- 管きょ(マンホールポンプを除く。)の維持管理に関する事。
- 都市計画法第32条に基づく同意及び協議に関する事。
- 公共下水道の特別使用に関する事。
- 開発行為に伴う団体接続に関する事。
- 下水道台帳の調製及び保管に関する事。
- 農業集落排水の管きょに関する事。

下水施設課

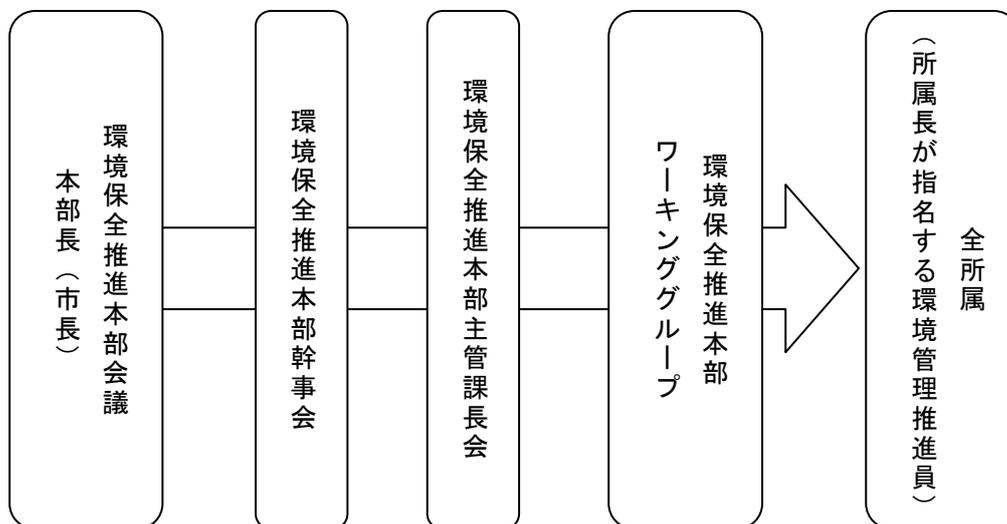
- 下水処理場及びポンプ場(マンホールポンプ含む。)の維持管理の総括に関する事。
- 下水道の水質に関する事。
- 下水処理場及びポンプ場の実施計画及び施行に関する事。
- 農業集落排水の処理場の維持管理の総括、実施設計及び施行に関する事。

- 船穂町糞堆肥化施設の総括に関する事。

倉敷下水処理場 水島下水処理場 児島下水処理場 玉島下水処理場 真備下水処理場

- 下水の終末処理に関する事(倉敷下水処理場を除く。)
- 雨水の排除に関する事(倉敷下水処理場に限る。)
- 施設の管理及び運営に関する事。
- 水質試験に関する事。
- ポンプ場(マンホールポンプ含む。)の管理及び運転操作に関する事。
- 農業集落排水の処理場の管理及び運営に関する事(水島下水処理場及び児島下水処理場を除く。)

◇ 環境管理組織（平成29年4月1日現在）



◇ 環境審議会

環境問題への対策には、さまざまな専門的知識・広い視野に立った判断や地域の実情への配慮が必要である。このため、学識経験者や団体代表・公募委員など20名以内の委員で組織される環境審議会を設けている。環境審議会では、市長の求めに応じて、環境に関する施策について調査・審議している。

(1) 平成28年度審議事項

第1回 平成28年7月8日

- (1) 第二次環境基本計画に係る実施計画の進捗状況等について
- (2) 倉敷市生物多様性地域戦略の進捗状況等について
- (3) 暮らしき水と緑のシンフォニー計画と倉敷市第二次緑の基本計画について

第2回 平成29年2月9日

- (1) 倉敷市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)及び(事務事業編)の改定について
- (2) 平成28年度版倉敷の環境白書について

(2) 審議会の公開

平成15年度より、「倉敷市審議会等の会議の公開に関する要綱」に基づき、審議会を公開し、会議の傍聴希望者に傍聴を認めている。

また、議事の内容については、会議録を閲覧に供するとともに、ホームページに掲載している。

傍聴者 平成28年度 なし

◇ 環境基本計画市民アンケート

環境基本計画に関する市民アンケートは、次のとおり実施しました。

- ・ 調査対象:平成28年10月末現在、市内に居住する16歳以上の市民を無作為に抽出した2,000人
- ・ 調査期間:平成29年1月11日(水)～2月17日(金)
- ・ 調査方法:上記調査対象2,000人について郵送調査
- ・ 調査内容は以下のとおり。(問3、問6は緑の基本計画に係る設問のため除く)

①性別

1. 男
2. 女

②年齢

1. 16～19歳
2. 20～29歳
3. 30～39歳
4. 40～49歳
5. 50～59歳
6. 60～69歳
7. 70歳以上

③職業

1. 経営者、役員
2. 常時雇用されている一般従業者(公務員を含む)
3. 臨時雇い・パート・アルバイト・派遣社員
4. 自営業またはその家族従業者(農林水産業を含む)
5. 学生
6. 主婦
7. その他()
8. 無職

④住居地域

1. 倉敷地区
2. 水島地区
3. 児島地区
4. 玉島地区
5. 庄地区
6. 茶屋町地区
7. 船穂地区
8. 真備地区

問1 身近な自然を守るための活動を行っていますか

※活動例… ◆自然観察会や自然体験ツアーなどへの参加、◆木を植えたり管理したりする緑化活動、◆河原や公園、海辺のごみ拾いなど美化清掃活動、◆登山道や自然歩道などの草刈や補修活動、◆身近な生物や自然環境などの調査、◆外来生物の被害や対策等について学び、駆除などに協力 等

1. 行っている
2. いくらか行っている
3. あまり行っていない
4. まったく行っていない

問1-1 問1で「4. まったく行っていない」と答えた方におたずねします。行っていない理由がありますか。

1. 関心はあるが、何をしたらいいのかわからない
2. 関心はあるが、時間がない
3. 関心がない
4. その他()

問2 公園や街路樹などの身近な緑に満足していますか。

1. 満足
2. どちらかという満足
3. どちらかという不満
4. 不満
5. わからない

問4 庭木や生垣、鉢植えやプランター栽培などの身近な緑化を行っていますか。

1. 行っている
2. いくらか行っている
3. あまり行っていない
4. まったく行っていない

問4-1 問3で「4. まったく行っていない」と答えた方におたずねします。行っていない理由がありますか。

1. 関心はあるが、何をしたらいいのかわからない
2. 関心はあるが、庭などの場所がない
3. 関心がない
4. その他()

問5 地域の個性や生活・文化を活かした景観づくりができていますか。

1. できている
2. どちらかというできている
3. どちらかというできていない
4. できていない
5. わからない

問7 身近な生活環境の中での眺め(景観)に満足していますか。

1. 満足
2. どちらかという満足
3. どちらかという不満
4. 不満
5. わからない

問8 地産地消を心がけていますか。

※「地産地消」とは、「地域で生産されたものを地域で消費する」ことを言います。※意識なくても習慣として行動できている場合、「1. 心がけている」になります。

1. 心がけている
2. どちらかという心がけている
3. どちらかという心がけていない
4. 心がけていない

問8-1 問8で「1. 心がけている」と答えた方におたずねします。どのようなことに心がけていますか。(複数回答可)

1. 地域でとれた食材を購入するように心がけている
2. 地域で作られた製品を購入するように心がけている
3. その他()

問8-2 問8で「4. 心がけていない」と答えた方におたずねします。心がけていない理由がありますか。

1. 関心はあるが、何をしたらいいのかわからない
2. 地産地消がどうして大切なのかわからない
3. 関心がない
4. その他()

問9 身近な空気がきれいに保たれていると感じていますか。

1. 感じている
2. どちらかという感じている
3. どちらかという感じていない
4. 感じていない
5. わからない

問10 通勤通学や日常の移動手段として、自転車・徒歩や公共交通機関を利用していますか。

※車の使用を控えることで、CO2(二酸化炭素)削減による地球温暖化防止や排気ガス削減による大気汚染の防止につながります。

1. 常にしている
2. ときどきしている
3. あまりしていない
4. まったくしていない

問10-1 問10で「4. まったくしていない」と答えた方におたずねします。していない理由がありますか。

1. 利用したいが、利用できる公共交通機関がない
2. 車の使用を控えることで特に効果があるとは思わない
3. 関心がない
4. その他()

問11 日頃の生活の中で、水環境の改善(水や水辺を汚さない、きれいにする)を意識して行動していますか。

1. いつもしている
2. どちらかというとしている
3. どちらかというしていない
4. していない

問11-1 問11で「4. していない」と答えた方におたずねします。していない理由がありますか。

1. 日頃の生活の中でどのようなことをしているのかわからない
2. 関心がない
3. その他()

問12 身近な河川・用水路がきれいで流れ豊かな水辺になっていると感じていますか。

1. 感じている 2. どちらかというと感じている 3. どちらかというと感じていない 4. 感じていない 5. わからない

問13 ごみが無く、まちがきれいに清掃されていると感じていますか。

1. 感じている 2. どちらかというと感じている 3. どちらかというと感じていない 4. 感じていない 5. わからない

問14 環境基準※を守るための取組により、心身ともに健康に暮らせていると思いますか。

※ 人の健康の保護及び生活環境の保全のうえで維持されることが望ましい基準として、行政上の政策目標を定めたものが環境基準です。現在は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音について定められています。市はその目標を達成するために各施策を総合的に実施しています。

1. そう思う 2. どちらかというと思う 3. どちらかというと思わない 4. そうは思わない 5. わからない

問15 あなたは、ごみの発生及び排出の抑制に配慮した行動をしていますか。

1. いつもしている 2. どちらかというとしている 3. どちらかというとしていない 4. していない

問15-1 問15で「4. していない」と答えた方におたずねします。していない理由がありますか。

1. 日頃の生活の中でどのようなことをしているのかわからない 2. 関心がない 3. その他()

問16 「もったいない」という意識を共有している社会ができていると思いますか。

1. 思う 2. どちらかというと思う 3. どちらかというと思わない 4. 思わない 5. わからない

問17 環境に関する講座や講演会、体験会などの、環境学習を受けたことがありますか。

1. ある 2. ない 3. わからない

問17-1 問17で「1. ある」と答えた方におたずねします。環境学習で学んだことを、日常生活の中で実践していますか。

1. いつもしている 2. どちらかというとしている 3. どちらかというとしていない 4. していない

問17-2 問17で「2. ない」「3. わからない」と答えた方におたずねします。受けたことのない理由はなんですか。(複数回答可)

1. 受けてみたいが、環境学習を受ける機会が少ない 2. 受けてみたいが、どこで行っているのかわからない 3. 環境学習等には関心はあるが、受講する時間がない 4. 環境学習等には関心はあるが、何を学んだらいいのかわからない 5. 関心がない 6. その他()

問18 倉敷市では、「倉敷市第二次環境基本計画」に掲げた目標を実現するため、平成23年度から下記の施策に取り組んでいます。施策に対して、あなたにとって重要と思うものと、現状で効果が上がっていると思うものをそれぞれ3つまで選んで○印をつけて下さい。

施 策	具体的な取組内容例
多様な自然環境を保全し、自然とのふれあいを促進します	・身近な自然と水辺の保全 ・希少野生生物の生息・生育環境の保全 ・自然とのふれあいの促進
まちの緑化を推進し、うるおいと安らぎのある生活空間の形成を目指します	・緑の保全 ・緑化の推進 ・都市公園等の整備
瀬戸内海と高梁川の恵みを生かし、伝統に根づいた風格のある美しい倉敷の景観づくりを推進します	・景観資源等の保全・活用・整備 ・眺望を保全するための施策の強化・充実化
環境と経済の好循環の創出により、地域の活性化を目指します	・事業者の環境対策や環境関連ものづくりの促進 ・環境分野の研究・開発、事業展開の推進 ・地域資源を活用した持続的な経済活動の促進
良好な水環境の保全に努めます	・生活排水処理対策の総合的な推進 ・排水規制による公共用水域などの水質汚濁防止
クリーンな大気環境の保全に努めます	・大気汚染物質発生源に対する規制・指導 ・大気汚染状況の常時監視による、市民の健康被害発生の防止
安心・安全な生活環境の実現に努めます	・悪臭・騒音・振動の規制などによる、市民生活環境の改善及び保全 ・化学物質による汚染状況の把握、排出事業者規制による、生活環境の保全 ・地域の環境美化の推進
生産、消費段階を含めた「ごみ」そのものの排出抑制を推進します	・ごみとなる可能性のある全ての排出の抑制 ・市民・事業者の自主的な活動の促進
廃棄物の減量化・資源化の推進及び適正処理に努めます	・廃棄物の再生利用の促進 ・廃棄物の適正処理による環境負荷の抑制
温室効果ガス削減の取組を推進します	・ライフスタイルの見直しによる温室効果ガスの排出抑制 ・省エネルギー設備等の導入による温室効果ガスの排出抑制
地域特性を活かした再生可能エネルギーの積極的利用により、資源・エネルギー循環型の社会を目指します	・家庭への再生可能エネルギー設備の導入促進 ・公共施設への再生可能エネルギー設備の率先導入
環境教育・環境学習を推進し、環境意識を持ち行動できる人を増やします	・環境学習の機会の提供 ・環境学習や環境活動を支える人(地域・NPO)の育成
次世代を担う子どもたちへの環境教育を充実し、行動できる人を育てます	・これからの時代を担う子供たちの環境教育の充実

◇ 倉敷市の環境行政の推移

年月日	事 項
昭和	
16.	三菱重工業水島航空機製作所発足
33. 2.14	三菱石油(株)と誘致協定締結 以後合計 14 社と協定締結
38 頃	石油精製、石油化学の臭気苦情発生
39. 1.30	新産業都市の指定
39. 8.10	倉敷市公害対策審議会を設置 (議会 3、学識 14「うち企業 7」、行政 8)
40. 3	白楽町し尿処理場完成
40. 4	県大気測定局測定開始 (SO ₂ ……福田、港湾局)
40. 5	福田地区い草先枯(130ha)発生
40. 6	呼松水路魚大量死(シアン)発生
40. 7.16	市議会に全議員による公害対策特別委員会設置
41. 5	い草等農作物被害防止特別対策を開始
41.10	市大気測定局測定開始 (SO ₂ ……第二福田小、広江)
42. 1	水島海域水産協会を設立、異臭魚を全量買い上げ (50 年まで)
42. 9. 1	水島地区大気汚染防止対策協議会の結成 (集合高煙突、風洞実験)
43. 3.29	ばい煙規制法による指定地域となる
43. 3	大気汚染監視テレメーターの設置(SO ₂ ……福田、港湾局、春日、広江)
43.12. 1	大気汚染防止法に定めるK値規制の指定地域となる
44. 3	水島し尿処理場完成
44. 3.20	大気汚染防止法に係る政令市となる
44. 4. 1	騒音規制法により、倉敷地区の一部が指定地域となる
44. 5. 1	倉敷市中小企業振興融資要綱を施行し、公害防止施設改善資金融資制度の導入
45. 3	倉敷市清掃事業審議会の設置
45. 4. 1	倉敷市公害監視センターの竣工(現:倉敷市環境監視センター)
45.12. 1	水島地域に係る公害防止計画の閣議決定
46.11.29	川崎製鉄(株)グループと公害防止協定の締結
47. 3	倉敷市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の制定

年月日	事 項
47. 4. 1	倉敷市公害防止施設改善等助成条例の施行
47.12.14	夏期だけでなく年間を通じての大気汚染緊急時対策の開始
48. 9. 1	悪臭防止法による指定地域となる
49. 3.29	倉敷市自然環境保全条例制定
49. 3.29	倉敷市自然環境保全審議会を設置
49. 4. 1	大気汚染に係る総量規制削減計画を開始 (SO _x 2,200m ³ N/H、NO _x 2,000 m ³ N/H)
49. 5. 1	水質汚濁防止法に係る政令市となる
49. 6. 1	騒音規制法による指定地域を市内全域に拡大
49.12.18	三菱石油(株)水島製油所の油流出事故発生 (流出量 7,500～9,500 kl)
50. 2	赤外線カラー航測撮影による植生調査実施
50. 8.18	三菱石油(株)と災害防止協定の締結 (合計 30 社と締結)
50.12.19	公害健康被害補償法による指定地域となる (水島及びその周辺地区 83km ²)
50.12	倉敷市自然環境保全基本計画を策定 (51～60 年度)
51. 2.24	水島臨海工業地帯の工場施設の新設又は増設に係る取扱方針の制定
51. 5.14	倉敷市成羽保養所の落成
52. 4.15	新幹線鉄道騒音に係る環境基準の地域指定
52.10	倉敷市緑化計画 (第一次) を策定
52.12	白楽町ごみ焼却処理場完成
53. 5. 1	振動規制法による指定地域となる
53. 6.12	水質汚濁防止法の改正、瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく COD 総量規制の導入
53.12	水島緩衝緑地 (第 1 期～第 2 期工事) の完成 (55.65ha)
54.	水島港内 1.6km ² のヘドロ 810t 除去
54.10	児島井津井最終処分場供用開始
56. 5. 6	倉敷地域窒素酸化物排出総量削減計画の発表 (2,899.67 m ³ N/H)
56.10	玉島し尿処理場完成
58.10.12	倉敷市緑化推進員設置要領を制定
58.11. 3	倉敷市立自然史博物館を開館

年月日	事 項
60.11	備南衛生施設組合(清鶴苑)の完成
60.12.23	湖沼水質保全特別措置法に係る政令市となる
61. 3	倉敷市緑化計画(第二次)を策定
62. 2. 3	児島湖に係る湖沼水質保全計画策定(岡山県)
63. 7. 1	合併処理浄化槽設置補助金交付制度実施
63.10	ごみ減量化協力団体報奨金交付制度実施
平成	
2. 2	一般廃棄物(ごみ)処理基本計画策定
2. 3	倉敷市自然環境保全基本計画及び実施計画策定
2. 7	清掃指導員制度の導入
3. 2. 1	倉敷市自然保護監視員を委嘱
3.10. 1	倉敷市環境保全推進員設置要領を制定
4. 3	ごみの5種分別収集開始
4. 4	生ごみ堆肥化容器購入費補助金交付制度実施
5. 8	倉敷市廃棄物の処理及び清掃に関する条例を全部改定
6. 1	東部最終処分場供用開始
6. 3.29	倉敷市空き缶等の散乱防止及び環境美化に関する条例制定
6. 3	倉敷市廃棄物減量等推進審議会設置
6. 3	東部粗大ごみ処理場完成
6. 5.26	倉敷市生活排水対策推進計画を策定
6.12	水島清掃工場完成
8. 3	自然環境に配慮した水路を由加と林地区に設置
8. 4	倉敷市資源選別所稼働開始
8. 4	倉敷市緑の基本計画を策定
10. 3	倉敷西部清掃施設組合清掃工場竣工
11. 3.26	倉敷市公害対策審議会条例を廃止し、倉敷市環境審議会条例を制定
11. 6. 1	倉敷市公害対策審議会と自然環境保全審議会を統合し、倉敷市環境審議会を設置
11. 7	ごみの5種分別回収を市内全域への拡大が完了する

年月日	事 項
11.10	ペットボトルの拠点回収開始
11.12.22	倉敷市環境基本条例制定
12. 2. 8	倉敷市環境基本計画策定
12. 3.24	倉敷市夜間花火規制条例制定
12. 6. 1	倉敷市環境保全推進本部を設置
12. 6. 1	倉敷市環境美化条例の施行 (旧:倉敷市空き缶等の散乱防止及び環境美化に関する条例)
12. 6. 1	循環型社会形成推進基本法制定
12.10.10	地球温暖化防止活動実行計画を策定
13. 2.22	ISO14001 の認証取得(対象範囲は本庁舎)
13. 3.23	倉敷市廃棄物処理施設設置専門委員会条例制定
13. 3	倉敷市自然環境保全実施計画(くらしきネイチャープラン)策定
13. 4. 1	倉敷市が保健所政令市となる
13. 4. 1	廃棄物の処理及び清掃に関する法律の政令市となる
13. 4. 1	産業廃棄物行政が岡山県から移管される
13. 4. 1	岡山県公害防止条例の事務取扱が委任される (現:岡山県環境への負荷の低減に関する条例)
13. 4	粗大ごみ収集を個別有料収集方式へ移行
13. 5	倉敷市・資源循環型廃棄物処理施設整備運営事業(PFI*事業)実施方針発表、特定事業選定公表
13. 5. 1	倉敷市廃棄物適正処理推進員制度を発足し、8名の推進員を委嘱
13. 6.19	倉敷市廃棄物不法投棄対策方針を策定
13. 7. 9	倉敷市内郵便局 8 局とごみ不法投棄発見情報の提供に関する協定を締結
13. 9. 1	倉敷市ボランティア不法投棄監視員制度を発足し、42名の監視員を選任
14. 2.28	ISO14001 の認証範囲の拡大(対象範囲 5 支所追加)
14. 4. 1	倉敷市が中核市になる
14. 4. 1	ダイオキシン類対策特別措置法の政令市となる
14. 4. 1	瀬戸内海環境保全特別措置法の政令市となる
14.11.30	白楽町ごみ焼却処理場運転終了

年月日	事 項
15. 2.15	土壌汚染対策法に係る政令市となる
15. 3	東部最終処分場 2 期工事完成
15. 4	倉敷市・資源循環型廃棄物処理施設建設工事着工
15.10	事業系一般廃棄物(びん類)再資源化補助金交付制度開始
15.10	家庭版環境 ISO「エコ・暮ら～四季」の開始
16. 2	倉敷市地域省エネルギービジョン(水島コンビナートエネルギー有効利用方策調査)策定
16. 3	倉敷市エコイベント指針策定
16. 3	倉敷市循環型社会形成推進モデル事業施設整備費補助金交付制度開始
16. 4. 1	窒素含有量に係る総量規制及びりん含有量に係る総量規制の開始
16. 5. 1	倉敷市住宅用太陽光発電システム設置費補助制度開始
16.10	倉敷市児島リサイクル推進センター(愛称:クルクルセンター)開館
17. 3	倉敷市立自然史博物館第1次展示更新完成
17. 4. 1	倉敷市資源循環型廃棄物処理施設稼働開始
17. 8. 1	船穂町・真備町との合併
18. 2	倉敷市地域新エネルギービジョン策定
18. 2	倉敷市水害廃棄物処理計画策定
18. 2	ISO14001 の認証範囲の拡大(対象範囲真備・船穂支所追加)
18.10	船穂地区ごみ処理制度を統合
19. 3	倉敷市環境基本計画改定
19. 3	倉敷市地球温暖化防止活動実行計画(第2期)策定
19. 3	倉敷市自然環境保全実施計画(くらしきネイチャープラン 2006～2010)策定
	倉敷市緑の基本計画改定
19. 4	倉敷市グリーン調達推進基本方針策定
20.10	生ごみ処理器購入費補助金交付制度改正
21.10	グリーンくらしきエコアクション策定
22. 1	倉敷市一般廃棄物処理基本計画(通称:くらしキック20)策定
22. 2	倉敷市環境保全基金条例制定

年月日	事 項
23. 2	クールくらしきアクションプラン (倉敷市地球温暖化対策実行計画(区域施策編))策定
23. 3	倉敷市第二次環境基本計画策定
23. 9	倉敷市飼い犬ふん害防止条例制定
23.10	倉敷市自然環境保全実施計画(くらしきネイチャープラン 2011～2020)策定
24. 1	倉敷市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)策定
24. 2	倉敷市一般廃棄物処理業等合理化事業計画(第1次)策定
24. 3	倉敷市第二期生活排水対策推進計画策定
24. 4	環境交流スクエア西棟に環境監視センターを移転するとともに環境学習センターを設置
24. 9	倉敷市ポイ捨ての防止及び路上喫煙の制限に関する条例を制定 (旧:倉敷市環境美化条例)
25. 4	倉敷市次世代エコハウス整備促進補助金交付開始
26. 3	倉敷市生物多様性地域戦略策定
26. 4	倉敷市集合住宅用太陽光発電システム設置費補助制度開始
27. 2	倉敷市一般廃棄物処理基本計画(通称:くらしキック20)改定
27. 4	住宅用太陽熱利用システム設置費補助制度開始
28. 3	倉敷市第二次緑の基本計画策定
28. 4	住宅用燃料電池システム設置費補助制度開始
28.12	カーボン・オフセット大賞優秀賞受賞(倉敷市における J-クレジットの地域内循環の実現)
29.2	倉敷市災害廃棄物処理基本計画策定

2 自然環境

◇ 自然環境の現況

(1) 自然環境の概要

倉敷市は、大平山山系、種松山山系、鴨ヶ辻山系などの丘陵地と高梁川などの河川によって、倉敷、水島、玉島・船穂、真備、児島地区に分けられる。

土地利用の状況としては、平野部の多くが市街地か耕作地又は工業・商業用地として利用されている。特に高梁川河口には埋め立て地である水島臨海工業地帯が広がっている。児島地区には平野部が少なく、海岸沿いに市街地が広がっている。玉島地区北部の丘陵地や種松山の一部にはまとまったモモ畑やミカン畑が、船穂地区ではマスカットなどの果樹園が見られる。

また、自然海岸はわずかに残るだけで、ほとんどは人工海岸に変更されている。

地形的には、平野の中に小高い丘陵地が分布している。丘陵地の地質は主に中生代白亜紀の流紋岩類・花こう岩類、それより時代の古い泥岩・砂岩などからなり、それらを被って新生代のれき岩などがわずかに分布している。

植生は、照葉樹林帯に位置しているが、過去の伐採によって二次林のアカマツ林及びコナラ・アベマキ林が多くを占めている。児島由加では、照葉樹のツブラジイの群生を見ることができる。酒津付近の高梁川河川敷にはオギの群落が、六口島の一部には沿海地の自然植生であるウバメガシ林が見られる。また、市内のいたるところにため池がつくられ、水辺特有の植生を見ることができる。特に由加山山系では良好な環境が保たれたため池が多く、平野部では見られなくなった水生植物も見ることができる。

倉敷市内で記録されている維管束植物は、約1,450種類といわれている。種松山山系はトウカイコモウセンゴケの分布の西限として、八幡山山系はシラガブドウの分布の南限として、倉敷川は全国的に絶滅が心配されるミズアオイの自生地として知られている。

動物については、哺乳類ではこれまでに約20種が確認されており、大型獣ではイノシシが生息し、まれにニホンジカが出没する。その他、キツネ、タヌキなどの中型獣やノウサギ、イタチなどの小型獣が丘陵地に広く生息している。鳥類ではこれまでに約230種が確認されている。両生類・爬虫類ではこれまでに27種が確認されており、ダルマガエル岡山種族、カスミサンショウウオなど希少な種も生息している。淡水魚類では、これまでに約70種が確認されており、スイゲンゼニタナゴ、カワバタモロコなど希少な種も生息している。

昆虫類については約2,800種、クモ類については約150種余りが確認されている。

(2) 自然環境調査

大規模開発が予想される地域や良好な自然環境を有する地域の地形、地質、生物等を山系ごとに調査し、報告書として取りまとめた。また、外来生物の分布状況を確認するため、外来生物調査を実施している。

倉敷の自然環境調査

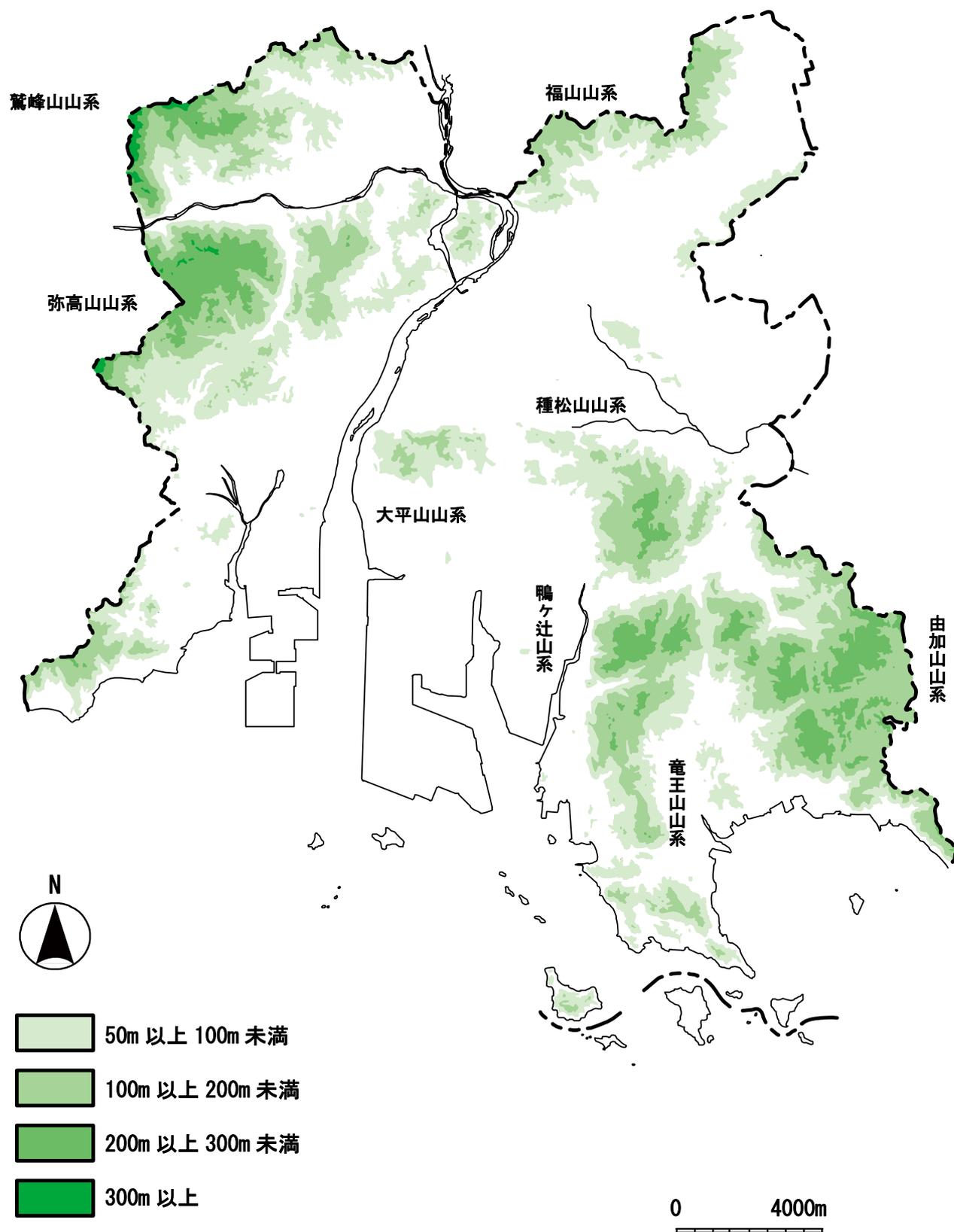
調査地域・調査事項名	年度	調査地域・調査事項名	年度
倉敷市における自然環境の現状	昭和48年度	弥高山山系	昭和56年度
由加台地環境保全調査	昭和49年度	高梁川河川敷	昭和57年度
福山山系、林熊野神社周辺、 下津井城山	昭和50年度	酒津八幡山地域	平成元年度
		児島由加山地域	平成6・7年度
鴨ヶ辻山系	昭和52年度	向山地域	平成17年度
竜王山山系	昭和53年度	倉敷市外来生物調査	平成21・22年度
種松山山系	昭和54年度	真備町妹地区	平成24年度

(3) 倉敷市内で確認された特定外来生物

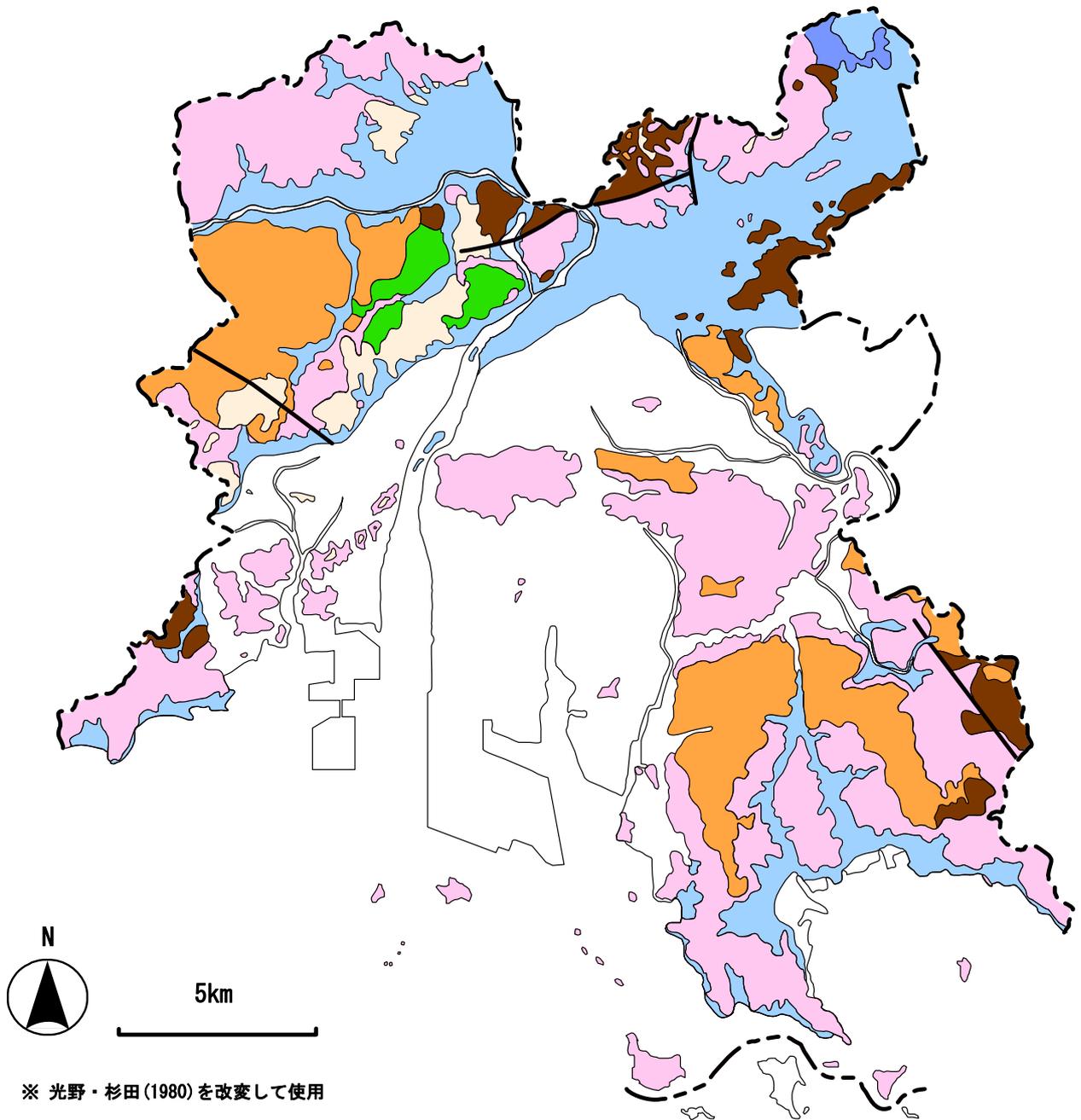
分類群	種名	種類数
哺乳類	ヌートリア、アライグマ	2
鳥類	ソウシチョウ※	1
爬虫類	カミツキガメ※	1
両生類	ウシガエル	1
魚類	オオクチバス、ブルーギル、カダヤシ	3
クモ・サソリ類	セアカゴケグモ、ハイロゴケグモ	2
甲殻類	確認例なし	0
昆虫類	確認例なし	0
軟体動物	確認例なし	0
植物	オオキンケイギク、オオハンゴンソウ※、ナルトサワギク、オオカワジ シャ※、ブラジルチドメグサ、アレチウリ、オオフサモ、ボタンウキク サ※、アゾラ・クリスタータ	9
計		19

※ソウシチョウ、カミツキガメ、オオハンゴンソウ、オオカワジシャ、ボタンウキクサについては、倉敷市外来生物調査の聞き取り調査及び新聞報道などによる確認記録である。その他は、倉敷市外来生物調査の現地調査及び過去の確認記録である。

◇ 地形標高図



◇ 表層地質図



- | | | | |
|---|-----------------------------------|---|-------------------------------|
|  | 干拓地・埋立地 |  | 中生代白亜紀末(約8000万年～7000万年前)のせん緑岩 |
|  | 新生代第四紀完新世(1万年前～現在)の未固結の礫・砂・泥(沖積層) |  | 中生代白亜紀末(約9000万年～8000万年前)の流紋岩類 |
|  | 新生代第四紀更新世(170万年前～1万年前)の礫岩・砂岩・泥岩 |  | 古生代(約3億年前)の砂岩・泥岩 |
|  | 中生代白亜紀末(約8000万年～7000万年前)の花崗岩 |  | 古生代(約3億年前)のはんれい岩 |
| | |  | 断層 |

◇ 啓発資料の制作

(1) 倉敷市生物多様性地域戦略

生物多様性基本法第13条に基づく、倉敷市域における生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本的な計画として、平成25年度に策定した本地域戦略について、普及啓発を目的に、冊子、概要版及び子ども向け概要版を作成した。

発行年度	冊子名称	発行部数
平成26年度	「倉敷市生物多様性地域戦略」	500冊
	「倉敷市生物多様性地域戦略概要版」	3,000冊
	「倉敷市生物多様性地域戦略子ども向け概要版」	7,000冊

(2) 自然保護啓発用冊子（A5版）

自然保護意識の啓発及び自然観察の手引きとなるよう、イラスト及び写真を多用し市内の自然を紹介しているほか、自然と人間のかかわりについて記載し、自然保護を訴えている。

作成した冊子は、各小学校をはじめ少年自然の家、自然史博物館などの各種教育施設へ配布し、広く市民に利用されている。

自然保護啓発冊子の発行状況

発行年度	冊子名称	発行部数
平成2年度	「くらしきの自然」	10,000冊
平成3年度	「くらしきの野鳥」	3,500冊(平成6年度 3,000冊 増刷)
平成4年度	「くらしきの昆虫」	10,000冊
平成5年度	「くらしきの植物—校庭の雑草—」	10,000冊
平成7年度	「くらしきの両生類」	10,000冊
平成8年度	「くらしきのトンボ」	10,000冊
平成10年度	「くらしきの水草」	10,000冊
平成18年度	「倉敷の探鳥コース」	10,000冊(玉島信用金庫より寄附)
平成20年度	「くらしきの淡水魚」	10,000冊

(3) 探鳥コースの開設及びバードウォッチング

身近な自然に親しむことを目的として、野鳥の観察にふさわしい地区に探鳥コースを設定し、探鳥案内板を設置している。(平成28年度末12コース)

探鳥案内板の設置状況

設置場所	設置年度	設置場所	設置年度
児島由加 由加山駐車場	昭和51年度	下津井 三百山	平成5年度
浅原 安養寺駐車場	昭和52年度	藤戸 藤戸寺前	平成15年度
玉島柏島 円通寺公園	昭和53年度	真備 琴弾岩横	平成18年度
粒江 種松山山頂公園	昭和54年度	船穂町水江 ふなおワイナリー敷地内	平成20年度
山地 日差山日差寺境内	昭和55年度		
向山 ユースホテル前	昭和56年度	連島町西之浦 大平山 トンネル北側寂庵堂参道口	平成22年度
児島味野 竜王山朝日観音道	昭和57年度		

(4) くらしきの巨樹・老樹

昔から地域の人々に親しまれてきた巨樹・老樹(地上1.3mの高さで幹周3m以上)の認定を行っている。(平成28年度末67本)

くらしきの巨樹・老樹認定状況

No.	所在地	所有者	樹種	幹周 cm	市立札	測定 年度	備考
1	酒津	個人	アラカシ	415	○	H20	
3	西阿知町455	熊野神社	イチヨウ	321	○	H20	
4	酒津1704	みのり幼稚園	イチヨウ	332	○	H20	
5	西阿知町455	熊野神社	イチヨウ	328	○	H20	
6	四十瀬223	善福寺	イチヨウ	305	○	H20	
7	児島由加2855	蓮台寺	イチヨウ	300		H14	
8	二日市	一王子神社	ウバメガシ	345	○	H20	
9	酒津1621	(株)クラレ	エノキ	382	○	H19	
10	酒津1562	八幡神社里宮	エノキ	340	○	H20	
11	児島由加2855	蓮台寺	エノキ	317	○	H14	
12	連島矢柄	個人	エノキ	320		H20	
13	児島田の口5丁目	旭荒神社	クスノキ	756		H20	文化財
14	児島木見394	木見岩椿神社	クスノキ	626	○	H20	
15	下庄527-1	庄楠遊園	クスノキ	610	○	H20	
16	福田町福田	福田荒神社	クスノキ	614	○	H20	
17	児島田の口5丁目	旭荒神社	クスノキ	489		H20	文化財
18	福井	個人	クスノキ	450	○	H20	
19	児島由加2855	由加神社	クスノキ	441	○	H14	
20	酒津1562	八幡神社里宮(東)	クスノキ	430	○	H20	
21	酒津1562	八幡神社里宮(西)	クスノキ	425	○	H20	
22	北畝5丁目	個人	クスノキ	415	○	H20	

No.	所在地	所有者	樹種	幹周 cm	市立札	測定 年度	備考
23	沖148	円福寺	クスノキ	441	○	H20	
24	寿町12-1	(株)モール・エスシー	クスノキ	505	○	H20	
25	連島矢柄	八幡神社	クスノキ	402	○	H20	
26	林	五流尊滝院	クスノキ	390		H14	山竹公民館 南山の中
27	玉島長尾	個人	クスノキ	393	○	H20	
28	酒津1621	(株)クラレ	クスノキ	435	○	H19	
29	沖	個人	クスノキ	363		H14	
30	乙島	乙島幼稚園	クスノキ	385	○	H20	
31	五日市	個人	クスノキ	374	○	H20	平成15年度認 定
32	水江1073	水江大師堂	クスノキ	365	○	H20	高梁川左岸
33	東塚3丁目	個人	クスノキ	346		H14	
34	乙島北泉	個人	クスノキ	344		H14	
35	粒江1726	粒江幼稚園	クスノキ	370	○	H20	
36	林	五流尊滝院	クスノキ	342		H14	山竹公民館 南山の中
37	西阿知町455	熊野神社	クスノキ	336	○	H20	
38	水江古水江	水江大師堂	クスノキ	357	○	H23	高梁川右岸
39	連島町矢柄5633	宝島寺	クスノキ	379	○	H20	
40	寿町12-1	倉敷市	クスノキ	335	○	H14	
41	吉岡	個人	クスノキ	315		H14	
42	羽島142	五流尊滝院分院	クスノキ	328	○	H20	
43	玉島3丁目	円乗院	クスノキ	321		H20	
44	茶屋町早沖	住吉神社	クスノキ	312	○	H20	
45	酒津	(株)クラレ	クスノキ	300		H14	
46	福田町福田	個人	クロガネモチ	373	○	H20	
47	羽島568	法輪寺	クロガネモチ	306	○	H20	
48	酒津1621	(株)クラレ	ケヤキ	385	○	H14	
49	浜町1丁目4-1	春日神社	ケヤキ	334	○	H20	
50	児島由加2855	由加神社	スギ	309	○	H20	
51	玉島爪崎	上野油業(株)	ハゼノキ	359	私設		高瀬通しの ハゼノキ
52	児島通生	個人	ムクノキ	496	○	H20	
53	玉島道口	個人	ムクノキ	373	○	H20	
54	児島赤崎4丁目	赤崎荒神社(東)	ムクノキ	337	○	H20	
55	酒津1621	(株)クラレ	ムクノキ	340	○	H14	
56	児島赤崎4丁目	赤崎荒神社(西)	ムクノキ	335	○	H20	
57	本町7番2号	倉敷アイビースクエア	メタセコイア	305		H17	南側
58	串田	西方寺	モミノキ	337	○	H20	

No.	所在地	所有者	樹種	幹周 cm	市立札	測定 年度	備考
59	東塚3丁目1-1	第一福田小学校	ヌマスギ (ラクウショウ)	385	○	H20	
60	船穂町船穂	高梁川河川敷	センダン	399		H19	
61	真備町岡田	岡田廃寺	ムクノキ	506	○	H19	
62	酒津	(株)クラレ	エノキ	325	○	H19	
63	酒津	(株)クラレ	クスノキ	315		H19	
64	酒津	(株)クラレ	センダン	382	○	H19	
65	酒津	(株)クラレ	ヒマラヤスギ	372	○	H19	
66	林	五流尊滝院	カイヅカイブキ	288	○	H20	
67	中島	穴場神社	イチョウ	321	○	H21	
68	真備町岡田	岡田小学校	クスノキ	400	○	H21	

(5) 倉敷のいわれのある井戸・湧水

井戸や湧水に関する啓発のため、市内のいわれのある井戸や湧水を「倉敷のいわれのある井戸・湧水」に認定している。

倉敷のいわれのある井戸・湧水認定状況

	井戸名称	所在地	所有者	備考
1	八幡様の井戸	増原(清田八幡宮登り口横)	不明	
2	不明	連島町亀島新田	個人	
3	不明	連島町西之浦	個人	
4	大井戸	連島町矢柄	共同井戸	
5	遠州井	船倉町	個人	
6	不明	玉島乙島泉谷	不明	
7	不明	連島町西之浦	個人	
8	新井の井戸	玉島3丁目	不明	
9	不明	児島稗田町	個人	
10	不明	六口島	個人	
11	不洗観音の閼伽水	中帯江(不洗観音寺内)	個人	
12	天神の井戸	児島唐琴町	不明	
13	小野小町姿見の井戸	二日市(法輪寺近く)	不明	
14	鶴井戸、亀井戸など	下津井1丁目	不明	共同井戸群として 4箇所を1箇所にと まとめて選定。
15	旭井戸	玉島乙島水溜(六宝荒神社近く)	不明	
16	深井の井戸	二子	不明	
17	吉備真備公産湯の井戸	真備町箭田	公有地	
18	蘇良井戸	有城	個人	

◇ 自然環境の保全

(1) 自然保護協定

10ha以上の大規模開発に対して、県、市、開発事業者の3者で自然保護協定を結び、自然環境の保全に努めている。

自然保護協定締結状況

年月日	事業名	事業地	面積(ha)	計画期間
S47.11.19	庄パークヒルズ造成事業	庄新町	42.9	
S49.12.10	西坂台住宅地造成事業	西坂字水別、山手村岡谷	40.4	S49.12.14～53.6.13
H 1.9.5	倉敷流通団地造成事業	福江	14.8	H 1.9.1～ 2.10.31
H 2.3.31	鷺羽ゴルフ倶楽部 建設工事	福江、福田町広江 児島稗田町、児島宇野津	136.0	H 2.5.1～ 4.5.31
H 4.11.24	連島宅地造成事業	連島地内	19.8	H 4.11.24～ 7.8.19
H10.3.31	児島小川宅地造成事業	児島小川、下の町地内	11.4	H10.3.31～15.3.30

(2) 市内の希少野生動植物

「岡山県版レッドデータブック」(2009)掲載種のうち、倉敷市内に記録のある種のリストは、以下に示すとおりである。

※倉敷市内での記録状況区分

○:市内において生息の確認があり、少なくとも1つ以上の報告書等から生息についての記録が確認されている種。

非:岡山県内に生息するが、極めて少なく、市町村情報だけでも生息地が特定され、採集のおそれが高い、あるいは、十分な情報が得られていないとして、生息地情報が非公開とされている種。

哺乳類(21種)

	種名	カテゴリー	区分		種名	カテゴリー	区分
1	カワネズミ	絶滅危惧Ⅰ類	非	7	テングコウモリ	絶滅危惧Ⅰ類	非
2	ミズラモグラ	絶滅危惧Ⅰ類	非	8	コテングコウモリ	情報不足	非
3	コキクガシラコウモリ	絶滅危惧Ⅱ類	非	9	ノレンコウモリ	情報不足	非
4	モモジロコウモリ	絶滅危惧Ⅱ類	非	10	ニホンリス	絶滅危惧Ⅱ類	非
5	ヒナコウモリ	絶滅危惧Ⅰ類	非	11	ニホンモモンガ	絶滅危惧Ⅰ類	非
6	ユビナガコウモリ	絶滅危惧Ⅱ類	非	12	ムササビ	準絶滅危惧	非
				13	ヤマネ	絶滅危惧Ⅰ類	非

	種名	カテゴリー	区分
14	スミスネズミ	情報不足	非
15	カヤネズミ	準絶滅危惧	非
16	ツキノワグマ	絶滅危惧Ⅰ類	非
17	ニホンオオカミ	絶滅	非

	種名	カテゴリー	区分
18	イタチ	情報不足	非
19	ニホンカワウソ	絶滅	非
20	ニホンアシカ	絶滅	非
21	スナメリ	絶滅危惧Ⅱ類	非

鳥類(67種)

	種名	カテゴリー	区分
1	ヨシゴイ	絶滅危惧Ⅱ類	○
2	チュウサギ	絶滅危惧Ⅱ類	○
3	カラシラサギ	情報不足	○
4	クロサギ	情報不足	○
5	コウノトリ	情報不足	○
6	ヘラサギ	絶滅危惧Ⅱ類	○
7	クロツラヘラサギ	絶滅危惧Ⅰ類	○
8	コクガン	情報不足	○
9	マガン	情報不足	○
10	オオヒシクイ	情報不足	○
11	ツクシガモ	絶滅危惧Ⅱ類	○
12	オシドリ	準絶滅危惧	○
13	トモエガモ	絶滅危惧Ⅱ類	○
14	ミサゴ	準絶滅危惧	非
15	ハチクマ	絶滅危惧Ⅱ類	非
16	オオタカ	絶滅危惧Ⅱ類	非
17	ツミ	絶滅危惧Ⅱ類	非
18	ハイタカ	絶滅危惧Ⅱ類	○
19	ノスリ	準絶滅危惧	○
20	サシバ	絶滅危惧Ⅱ類	非
21	クマタカ	絶滅危惧Ⅰ類	非
22	イヌワシ	絶滅危惧Ⅰ類	非

	種名	カテゴリー	区分
23	ハイイロチュウヒ	準絶滅危惧	○
24	チュウヒ	絶滅危惧Ⅰ類	非
25	ハヤブサ	絶滅危惧Ⅱ類	非
26	コチョウゲンボウ	準絶滅危惧	○
27	チョウゲンボウ	準絶滅危惧	○
28	ウズラ	情報不足	○
29	クイナ	絶滅危惧Ⅱ類	○
30	ヒクイナ	絶滅危惧Ⅱ類	○
31	タマシギ	準絶滅危惧	○
32	イカルチドリ	準絶滅危惧	○
33	アカアシシギ	絶滅危惧Ⅱ類	○
34	カラフトアオアシシギ	情報不足	○
35	ホウロクシギ	絶滅危惧Ⅱ類	○
36	コシャクシギ	情報不足	○
37	セイタカシギ	準絶滅危惧	○
38	ツバメチドリ	準絶滅危惧	○
39	ズグロカモメ	絶滅危惧Ⅱ類	○
40	コアジサシ	絶滅危惧Ⅰ類	○
41	ジュウイチ	準絶滅危惧	○
42	カッコウ	留意	○
43	ツツドリ	留意	○

	種名	カテゴリー	区分
44	コミミズク	絶滅危惧Ⅱ類	○
45	コノハズク	絶滅危惧Ⅰ類	○
46	オオコノハズク	絶滅危惧Ⅰ類	○
47	アオバズク	絶滅危惧Ⅱ類	非
48	フクロウ	絶滅危惧Ⅱ類	非
49	ヨタカ	絶滅危惧Ⅰ類	○
50	ヤマセミ	絶滅危惧Ⅱ類	○
51	ブッポウソウ	絶滅危惧Ⅰ類	○
52	アカゲラ	準絶滅危惧	○
53	サンショウクイ	絶滅危惧Ⅱ類	○
54	コマドリ	準絶滅危惧	○
55	コルリ	準絶滅危惧	○

	種名	カテゴリー	区分
56	マミジロ	準絶滅危惧	○
57	オオヨシキリ	留意	○
58	キビタキ	留意	○
59	オオルリ	留意	○
60	サンコウチョウ	準絶滅危惧	○
61	ツリスガラ	準絶滅危惧	○
62	コガラ	留意	○
63	ゴジュウカラ	留意	○
64	キバシリ	情報不足	○
65	コジュリン	情報不足	○
66	ホオアカ	留意	○
67	ノジコ	情報不足	○

爬虫類(6種)

	種名	カテゴリー	区分
1	アカウミガメ	情報不足	非
2	ニホンイシガメ	絶滅危惧Ⅱ類	非
3	ニホンスッポン	情報不足	非

	種名	カテゴリー	区分
4	タワヤモリ	絶滅危惧Ⅱ類	非
5	タカチホヘビ	絶滅危惧Ⅱ類	非
6	シロマダラ	絶滅危惧Ⅱ類	非

両生類(14種)

	種名	カテゴリー	区分
1	カスミサンショウウオ	絶滅危惧Ⅰ類	非
2	ブチサンショウウオ	絶滅危惧Ⅱ類	非
3	ヒダサンショウウオ	準絶滅危惧	非
4	ハコネサンショウウオ	準絶滅危惧	非
5	オオサンショウウオ	絶滅危惧Ⅰ類	非
6	アカハライモリ	準絶滅危惧	非

	種名	カテゴリー	区分
7	ニホンヒキガエル	絶滅危惧Ⅱ類	非
8	タゴガエル	絶滅危惧Ⅰ類	非
9	ナガレタゴガエル	情報不足	非
10	トノサマガエル	絶滅危惧Ⅰ類	非
11	ナゴヤダルマガエル (ダルマガエル)	準絶滅危惧	非
12	シュレーゲルアオガエル	絶滅危惧Ⅰ類	非

	種名	カテゴリー	区分
13	モリアオガエル	絶滅	非

	種名	カテゴリー	区分
14	カジカガエル	情報不足	非

汽水・淡水魚類(43種)

	種名	カテゴリー	区分
1	スナヤツメ	絶滅危惧Ⅱ類	非
2	ヤリタナゴ	準絶滅危惧	非
3	アブラボテ	準絶滅危惧	非
4	カネヒラ	準絶滅危惧	非
5	イチモンジタナゴ	情報不足	非
6	シロヒレタビラ	絶滅危惧Ⅰ類	非
7	ニッポンバラタナゴ	絶滅危惧Ⅰ類	非
8	スイゲンゼニタナゴ	絶滅危惧Ⅰ類	非
9	カワバタモロコ	絶滅危惧Ⅰ類	非
10	アブラハヤ	準絶滅危惧	非
11	カワヒガイ	準絶滅危惧	非
12	ゼゼラ	準絶滅危惧	非
13	ツチフキ	絶滅危惧Ⅱ類	非
14	ズナガニゴイ	準絶滅危惧	非
15	アユモドキ	絶滅危惧Ⅰ類	非
16	ドジョウ	留意	非
17	スジシマドジョウ中型種	準絶滅危惧	非
18	スジシマドジョウ小型種山陽型	絶滅危惧Ⅰ類	非
19	ナガレホトケドジョウ	絶滅危惧Ⅱ類	非
20	アカザ	絶滅危惧Ⅱ類	非
21	シラウオ	絶滅危惧Ⅱ類	非
22	ゴギ	情報不足	非

	種名	カテゴリー	区分
23	アマゴ(サツキマス)	情報不足	非
24	メダカ	留意	非
25	クルマサヨリ	情報不足	非
26	カジカ大卵型	絶滅危惧Ⅱ類	非
27	カジカ中卵型(両側回遊型)	情報不足	非
28	オヤニラミ	絶滅危惧Ⅱ類	非
29	カワアナゴ	準絶滅危惧	非
30	タビラクチ	絶滅危惧Ⅱ類	非
31	トビハゼ	留意	非
32	チワラスボ	絶滅危惧Ⅱ類	非
33	シロウオ	絶滅危惧Ⅱ類	非
34	イドミミズハゼ	絶滅危惧Ⅱ類	非
35	ヒモハゼ	準絶滅危惧	非
36	スミウキゴリ	絶滅危惧Ⅱ類	非
37	ウキゴリ	準絶滅危惧	非
38	キセルハゼ	絶滅危惧Ⅰ類	非
39	クボハゼ	絶滅危惧Ⅱ類	非
40	エドハゼ	絶滅危惧Ⅱ類	非
41	ゴクラクハゼ	準絶滅危惧	非
42	オオヨシノボリ	準絶滅危惧	非
43	ショウキハゼ	準絶滅危惧	非

昆虫類(69種)

	種名	カテゴリー	区分		種名	カテゴリー	区分
1	ヒヌマイトトンボ	絶滅危惧Ⅰ類	○	28	ハリサシガメ	情報不足	○
2	モートンイトトンボ	準絶滅危惧	○	29	フサヒゲサシガメ	絶滅危惧Ⅱ類	○
3	ネアカヨシヤンマ	準絶滅危惧	○	30	ニシキキンカメムシ	準絶滅危惧	非
4	ミヤマサナエ	留意	○	31	キバネツノトンボ	準絶滅危惧	○
5	ナゴヤサナエ	準絶滅危惧	○	32	ゲンゴロウ	準絶滅危惧	○
6	フタスジサナエ	留意	○	33	マルコガタノゲンゴロウ	絶滅危惧Ⅰ類	○
7	オグマサナエ	準絶滅危惧	○	34	ホソハンミョウ	準絶滅危惧	○
8	ムカシヤンマ	留意	○	35	カワラハンミョウ	絶滅	○
9	キイロヤマトンボ	準絶滅危惧	○	36	ルイスハンミョウ	絶滅	○
10	ハネビロエゾトンボ	準絶滅危惧	○	37	シロヘリハンミョウ	留意	○
11	ハッチョウトンボ	留意	○	38	キベリマルクビゴミムシ	絶滅危惧Ⅰ類	○
12	ナニワトンボ	絶滅危惧Ⅱ類	○	39	オオサカアオゴミムシ	絶滅危惧Ⅱ類	○
13	オオキトンボ	絶滅危惧Ⅰ類	○	40	ヤマトモンシデムシ	準絶滅危惧	○
14	クツワムシ	準絶滅危惧	非	41	オオツノハネカクシ	留意	○
15	ヤマトマダラバッタ	絶滅危惧Ⅰ類	非	42	オオクワガタ	留意	○
16	カワラバッタ	絶滅危惧Ⅰ類	非	43	アカマダラハナムグリ	準絶滅危惧	○
17	セグロイナゴ	絶滅危惧Ⅱ類	非	44	ミヤジマコガネコメツキ	留意	○
18	トゲナナフシ	情報不足	○	45	イソジョウカイモドキ	留意	○
19	ヒナカマキリ	情報不足	非	46	ヨツボシカミキリ	準絶滅危惧	○
20	ガロアムシ科の種	留意	非	47	トラツリアブ	留意	○
21	ヒメハルゼミ	準絶滅危惧	非	48	ハチモドキハナアブ	情報不足	○
22	エサキアメンボ	情報不足	○				
23	コオイムシ	準絶滅危惧	○				
24	タガメ	準絶滅危惧	○				
25	ホッケミズムシ	準絶滅危惧	○				
26	ナガミズムシ	情報不足	○				
27	ミゾナシミズムシ	留意	○				

	種名	カテゴリー	区分
49	スズキベッコウハナ アブ	情報不足	○
50	ツماغロキチョウ	留意	○
51	ウラナミアカシジミ	留意	○
52	クロシジミ	準絶滅危惧	○
53	シルビアシジミ	留意	○
54	クロツバメシジミ	絶滅危惧Ⅱ類	○
55	ウラギンスジヒョウモ ン	準絶滅危惧	○
56	オオウラギンヒョウモ ン	絶滅危惧Ⅰ類	○
57	オオムラサキ	留意	○
58	ウラナミジャノメ	準絶滅危惧	○
59	ヒメヒカゲ	絶滅危惧Ⅰ類	○
60	ギンボシスズメ	留意	○

	種名	カテゴリー	区分
61	アオモンギンセダカ モクメ	準絶滅危惧	○
62	オオチャバネヨトウ	絶滅危惧Ⅱ類	○
63	カバフキシタバ	留意	○
64	ニッポンモンキジガ バチ	準絶滅危惧	○
65	キゴシジガバチ	準絶滅危惧	○
66	キアシハナダカバチ モドキ	留意	○
67	ニッポンハナダカバ チ	準絶滅危惧	○
68	キバラハキリバチ	準絶滅危惧	○
69	シロスジコシブトハナ バチ	準絶滅危惧	○

昆虫類以外の無脊椎動物(269種)

	種名	カテゴリー	区分
1	ヒガシナメクジウオ	準絶滅危惧	非
2	ミドリシャミセンガイ	絶滅危惧Ⅰ類	非
3	カサシャミセン	準絶滅危惧	非
4	カブトガニ	絶滅危惧Ⅰ類	非
5	ワスレナグモ	情報不足	○
6	キノボリタテグモ	情報不足	○
7	アキヤミサラグモ	留意	○
8	オカヤマカニヤドリム シ	留意	非
9	エビヤドリムシ科の 1 種	留意	非

	種名	カテゴリー	区分
10	ヌマエビ	留意	非
11	ヘイケガニ	準絶滅危惧	非
12	キンセンガニ	準絶滅危惧	非
13	テナガコブシ	準絶滅危惧	非
14	マメコブシ	準絶滅危惧	非
15	マキトラノオガニ	準絶滅危惧	非
16	ハベケブカガニ	絶滅危惧Ⅱ類	非
17	トリウミアカイソモドキ	絶滅危惧Ⅱ類	非
18	スネナガイソガニ	準絶滅危惧	非
19	ヒメケフサイソガニ	絶滅危惧Ⅱ類	非
20	ウモレベンケイガニ	準絶滅危惧	非

	種名	カテゴリー	区分		種名	カテゴリー	区分
21	クシテガニ(オオユビアカベンケイガニ)	準絶滅危惧	非	48	ウミニナ	絶滅危惧Ⅰ類	非
22	ハクセンシオマネキ	準絶滅危惧	非	49	イボウミニナ	絶滅危惧Ⅰ類	非
23	オオヨコナガピンノ	準絶滅危惧	非	50	ヘナタリ	絶滅危惧Ⅰ類	非
24	シオマネキ	絶滅危惧Ⅰ類	非	51	カワアイ	絶滅危惧Ⅰ類	非
25	ムツハアリアケガニ	絶滅危惧Ⅱ類	非	52	クロヘナタリ	絶滅	非
26	アリアケモドキ	準絶滅危惧	非	53	シマヘナタリ	絶滅	非
27	ツボミ	準絶滅危惧	非	54	フトヘナタリ	絶滅危惧Ⅱ類	非
28	アリアケカワゴカイ	絶滅	非	55	クロダカワニナ	準絶滅危惧	非
29	スカシエビス	情報不足	非	56	タケノコカワニナ(レベックカワニナ)	絶滅	非
30	セムシマドアキガイ	情報不足	非	57	ハツカネズミ	情報不足	非
31	クロマキアゲエビス	情報不足	非	58	モロハタマキビ(セトウチヘソカドタマキビ)	絶滅危惧Ⅱ類	非
32	キサゴ	準絶滅危惧	非	59	ゴマツボ	絶滅危惧Ⅱ類	非
33	イボキサゴ	準絶滅危惧	非	60	タニシツボ	情報不足	非
34	ヒロクチカノコ	絶滅危惧Ⅱ類	非	61	ゴマツボモドキ	絶滅危惧Ⅱ類	非
35	ウミヒメカノコ	情報不足	非	62	ウチノミツボ	絶滅危惧Ⅱ類	非
36	ミヤコドリ	情報不足	非	63	カワグチツボ	準絶滅危惧	非
37	ヒナユキスズメ	準絶滅危惧	非	64	ワカウラツボ	絶滅危惧Ⅱ類	非
38	ゴマオカタニシ	準絶滅危惧	非	65	イリエツボ	情報不足	非
39	イトウムシオイ	絶滅危惧Ⅰ類	非	66	サザナミツボ	絶滅危惧Ⅱ類	非
40	ミヤマムシオイ	情報不足	非	67	クリイロカワザンショウ	準絶滅危惧	非
41	サドヤマトガイ	準絶滅危惧	非	68	ツブカワザンショウ	準絶滅危惧	非
42	ヒメゴマガイ	情報不足	非	69	ムシヤドリカワザンショウ	絶滅危惧Ⅱ類	非
43	マルタニシ	準絶滅危惧	非	70	イヨカワザンショウ	準絶滅危惧	非
44	オオタニシ	準絶滅危惧	非	71	ヒメカワザンショウ	準絶滅危惧	非
45	コオロギ(コベルトカニモリ)	準絶滅危惧	非				
46	ホソコオロギ	情報不足	非				
47	カヤノミカニモリ	絶滅危惧Ⅰ類	非				

	種名	カテゴリー	区分		種名	カテゴリー	区分
72	ヤミカワザンショウ	情報不足	非	96	ヒモイカリナマコツマミ ガイ	準絶滅危惧	非
73	ヨシダカワザンショウ	絶滅危惧Ⅰ類	非	97	マルテンスマツムシ	留意	非
74	カハタレカワザンショウ	絶滅危惧Ⅱ類	非	98	ムシロガイ	準絶滅危惧	非
75	ホラアナゴマオカチグ サ	情報不足	非	99	ヒロオビヨフバイ	準絶滅危惧	非
76	ヤマトクビキレ(キュウ シュウクビキレ)	準絶滅危惧	非	100	ウネハナムシロ	絶滅	非
77	ミヤイリガイ(カタヤマ ガイ)	絶滅	非	101	オガイ	情報不足	非
78	イナバマメタニシ	絶滅危惧Ⅱ類	非	102	ナガゴマフホラダマシ	情報不足	非
79	ヒメマルマメタニシ	絶滅危惧Ⅱ類	非	103	ミクリガイ	情報不足	非
80	マメタニシ	準絶滅危惧	非	104	バイ	絶滅危惧Ⅰ類	非
81	アラウズマキ	絶滅危惧Ⅱ類	非	105	オリイレボラ	留意	非
82	シラギク	準絶滅危惧	非	106	ヘソアキホソオリレ ボラ	情報不足	非
83	キヌツヤイソコハク	情報不足	非	107	ウスオビフタナシシャ ジク	情報不足	非
84	エドガワミズゴマツボ (ウミゴマツボ)	準絶滅危惧	非	108	ヤスリコツブ	情報不足	非
85	ミズゴマツボ	絶滅危惧Ⅰ類	非	109	ヌノメフデシャジク(フ デシャジク)	情報不足	非
86	ヌノメツボ	情報不足	非	110	ラクガンツブ	情報不足	非
87	ハナヅトガイ	情報不足	非	111	スクナビコナトクサ(ヘ リグロツクシ)	情報不足	非
88	ゴマフダマ(ヘソクリ)	留意	非	112	ナワメグルマ	情報不足	非
89	サキグロタマツメタ	情報不足	非	113	イトカケゴウナ	情報不足	非
90	フロガイダマシ	準絶滅危惧	非	114	シゲヤスイトカケギリ	準絶滅危惧	非
91	ヒメミミガイ	情報不足	非	115	イソチドリ	絶滅危惧Ⅰ類	非
92	ツツミガイ	情報不足	非	116	コマキモノガイ	準絶滅危惧	非
93	ウネボラ	情報不足	非	117	ササクレマキモノガイ	準絶滅危惧	非
94	ウネナシイトカケ	情報不足	非	118	カミスジカイコガイダマ シ	準絶滅危惧	非
95	チャイロクレハガイ	情報不足	非				

	種名	カテゴリー	区分
119	ツマベニカイコガイダマシ(ツマベニクダタマガイ)	情報不足	非
120	タマノミドリガイ	留意	非
121	キタギシマスメアゴル(新称)	留意	非
122	ヒメアワモチ	情報不足	非
123	イボイボナメクジの1種	情報不足	非
124	コシダカヒメモノアラガイ	情報不足	非
125	モノアラガイ	情報不足	非
126	モノアラガイ近似種	留意	非
127	カワネジガイ	絶滅危惧Ⅰ類	非
128	ヒメヒラマキミズマイマイ	情報不足	非
129	ミズコハクガイ	絶滅危惧Ⅱ類	非
130	ヒラマキミズマイマイ	情報不足	非
131	レンズヒラマキ(クルマヒラマキ)	留意	非
132	ヒラマキモドキ	準絶滅危惧	非
133	コビトノボウシザラ	留意	非
134	スジイリカワコザラ	留意	非
135	シイノミミガイ	絶滅危惧Ⅰ類	非
136	オカミミガイ	絶滅危惧Ⅱ類	非
137	ウスコミミガイ	準絶滅危惧	非
138	ハマシイノミ	情報不足	非

	種名	カテゴリー	区分
139	クリイロキセルモドキ(エチゴキセルモドキ)	準絶滅危惧	非
140	ヤセキセルモドキ	絶滅危惧Ⅰ類	非
141	フトキセルモドキ	準絶滅危惧	非
142	キセルモドキ	準絶滅危惧	非
143	クチマガリスナガイ	絶滅危惧Ⅱ類	非
144	ナガナタネ	絶滅危惧Ⅰ類	非
145	ナタネキバサナギ	絶滅危惧Ⅱ類	非
146	キバサナギガイ	情報不足	非
147	ヤマトキバサナギ	絶滅危惧Ⅱ類	非
148	ナタネモドキ	絶滅危惧Ⅱ類	非
149	オオタキコギセル(ヒメコギセル)	情報不足	非
150	ナミコギセル	情報不足	非
151	ハゲギセル	準絶滅危惧	非
152	アワジギセル	情報不足	非
153	シリオレットノサマギセル	準絶滅危惧	非
154	オオギセル	準絶滅危惧	非
155	モリヤギセル	準絶滅危惧	非
156	タイシャクギセル	絶滅危惧Ⅰ類	非
157	オカヤマコギセル(カスガコギセル)	絶滅危惧Ⅰ類	非
158	ウスベニギセル	情報不足	非
159	ホソヒメギセル	準絶滅危惧	非
160	コシボソギセル	準絶滅危惧	非
161	オオコウラナメクジ	準絶滅危惧	非
162	ヤマコウラナメクジ	情報不足	非

	種名	カテゴリー	区分		種名	カテゴリー	区分
163	クツノナメクジ	情報不足	非	190	サンインマイマイ	留意	非
164	ヒラベッコウ	情報不足	非	191	コウロマイマイ	準絶滅危惧	非
165	タカキビ	準絶滅危惧	非	192	カタマメマイマイ	絶滅危惧Ⅱ類	非
166	クリイロベッコウ	情報不足	非	193	アサヒキヌタレガイ	情報不足	非
167	ハクサンベッコウ	情報不足	非	194	キヌタレガイ	情報不足	非
168	キヌツヤベッコウ	情報不足	非	195	ハンレイヒバリ	情報不足	非
169	スジキビ	準絶滅危惧	非	196	コケガラス	留意	非
170	ヒゼンキビ	準絶滅危惧	非	197	ヤマホトトギス	情報不足	非
171	ヒメハリマキビ	準絶滅危惧	非	198	ヒメエガイ	絶滅危惧Ⅰ類	非
172	オカヤマシタラ	情報不足	非	199	クマサルボウ	絶滅	非
173	カサネシタラ	準絶滅危惧	非	200	サルボウ(モガイ)	留意	非
174	ウメムラシタラ	準絶滅危惧	非	201	ハイガイ	絶滅	非
175	オオウエキビ	準絶滅危惧	非	202	ササゲミエガイ	絶滅	非
176	ヒメカサキビ	準絶滅危惧	非	203	タイラギ(リシケタイラギ)	準絶滅危惧	非
177	ナガオカモノアラガイ	準絶滅危惧	非	204	ズベタイラギ(タイラギ)	準絶滅危惧	非
178	ビロウドマイマイ属	情報不足	非	205	ハボウキ	準絶滅危惧	非
179	シメクチマイマイ	留意	非	206	ヤミノニシキ(アワジチヒロ)	準絶滅危惧	非
180	サンインコベソマイマイ	準絶滅危惧	非	207	ネコノアシガキ	情報不足	非
181	ヤマタカマイマイ	準絶滅危惧	非	208	イタボガキ	絶滅危惧Ⅰ類	非
182	チクヤケマイマイ	情報不足	非	209	クロヒメガキ	準絶滅危惧	非
183	ハタケダマイマイ	準絶滅危惧	非	210	カワシンジュガイ	絶滅危惧Ⅰ類	非
184	サチマイマイ	絶滅危惧Ⅱ類	非	211	カラスガイ	準絶滅危惧	非
185	カワムラマイマイ(カワムラケマイマイ)	情報不足	非	212	オバエボシ	絶滅危惧Ⅱ類	非
186	コオオベソマイマイ	情報不足	非	213	トンガリササノハ	準絶滅危惧	非
187	クチベニマイマイ	情報不足	非	214	ニセマツカサガイ	絶滅危惧Ⅱ類	非
188	コハクオナジマイマイ	留意	非	215	マツカサガイ	準絶滅危惧	非
189	イズモマイマイ	準絶滅危惧	非				

	種名	カテゴリー	区分
216	カタハガイ	絶滅危惧Ⅱ類	非
217	セワケガイ	情報不足	非
218	イセシラガイ	絶滅危惧Ⅰ類	非
219	ケボリセワケガイ	情報不足	非
220	マツイガイ	情報不足	非
221	フジタニコハクノツユ	情報不足	非
222	ハチミツガイ	情報不足	非
223	スジホシムシヤドリガイ	情報不足	非
224	タナベヤドリガイ	情報不足	非
225	マツモトウロコガイ	情報不足	非
226	マゴコロガイ	情報不足	非
227	オキナノエガオ	情報不足	非
228	イソカゼ	情報不足	非
229	ソヨカゼ	情報不足	非
230	ハブタエユキガイ	絶滅	非
231	ワカミルガイ	絶滅危惧Ⅱ類	非
232	ヤチヨノハナガイ	絶滅危惧Ⅱ類	非
233	クチバガイ	準絶滅危惧	非
234	ミルクイ	絶滅危惧Ⅱ類	非
235	バラフマテ	準絶滅危惧	非
236	アゲマキ	絶滅	非
237	サギガイ	準絶滅危惧	非
238	サビシラトリ	絶滅危惧Ⅱ類	非
239	アオサギ	情報不足	非
240	イチョウシラトリ	絶滅	非
241	ニクイロザクラ	情報不足	非
242	テリザクラ	絶滅危惧Ⅱ類	非
243	ユウシオガイ	準絶滅危惧	非

	種名	カテゴリー	区分
244	コニッコウガイ	情報不足	非
245	アサジガイ	情報不足	非
246	ムラサキガイ	絶滅危惧Ⅰ類	非
247	ヤマトシジミ	準絶滅危惧	非
248	フジナミ	絶滅危惧Ⅱ類	非
249	マシジミ	情報不足	非
250	マメシジミ属	情報不足	非
251	ウラカガミ	絶滅	非
252	シラオガイ	絶滅危惧Ⅰ類	非
253	ヤタノカガミ	準絶滅危惧	非
254	ケマンガイ	絶滅危惧Ⅱ類	非
255	ハマグリ	絶滅危惧Ⅰ類	非
256	イヨスダレ	留意	非
257	チヂミガイ	情報不足	非
258	ハナグモリ	絶滅危惧Ⅰ類	非
259	クシケマスオ	準絶滅危惧	非
260	オオノガイ	準絶滅危惧	非
261	クチベニ	準絶滅危惧	非
262	イシゴロモ	絶滅	非
263	オビクイ	準絶滅危惧	非
264	オキナガイ	準絶滅危惧	非
265	カブトガニウズムシ	絶滅危惧Ⅰ類	非
266	コオキナガイ	絶滅危惧Ⅱ類	非
267	ヒドラ	絶滅危惧Ⅱ類	非
268	シメクチマイマイ	準絶滅危惧	非
269	アキラマイマイ	絶滅危惧Ⅱ類	非

維管束植物類(138種)

	種名	カテゴリー	区分		種名	カテゴリー	区分
1	ミズニラ	絶滅危惧Ⅰ類	○	28	キバナサバノオ	絶滅危惧Ⅰ類	非
2	ミズニラモドキ	準絶滅危惧	○	29	ヒキノカサ	準絶滅危惧	○
3	コハナヤスリ	絶滅危惧Ⅱ類	○	30	ノカラマツ	情報不足	非
4	ミズワラビ	準絶滅危惧	○	31	オオバイカイカリソウ	留意	○
5	タキミシダ	絶滅危惧Ⅰ類	非	32	オニバス	絶滅危惧Ⅱ類	○
6	アマクサシダ	留意	○	33	ヒメコウホネ	準絶滅危惧	○
7	イヌナチクジャク	準絶滅危惧	○	34	アゼオトギリ	絶滅危惧Ⅱ類	○
8	ナガサキシダ	絶滅危惧Ⅱ類	○	35	イシモチソウ	準絶滅危惧	○
9	ミヤマノコギリシダ	絶滅危惧Ⅱ類	○	36	トウカイコモウセンゴケ	準絶滅危惧	○
10	デンジソウ	絶滅危惧Ⅰ類	○	37	キケマン	準絶滅危惧	○
11	サンショウモ	準絶滅危惧	○	38	オオシラヒゲソウ	絶滅危惧Ⅰ類	非
12	アカウキクサ	絶滅危惧Ⅰ類	○	39	タコノアシ	準絶滅危惧	○
13	オオアカウキクサ	絶滅危惧Ⅰ類	○	40	カワラサイコ	準絶滅危惧	○
14	コゴメヤナギ	準絶滅危惧	○	41	ハマナタマメ	絶滅危惧Ⅱ類	○
15	ヤナギイチゴ	情報不足	○	42	イヌハギ	準絶滅危惧	○
16	ヒメタデ	絶滅危惧Ⅱ類	○	43	ハマビシ	絶滅危惧Ⅰ類	○
17	サイコクヌカボ	準絶滅危惧	○	44	タカトウダイ	準絶滅危惧	○
18	ヤナギヌカボ	準絶滅危惧	○	45	ヒメユズリハ	準絶滅危惧	○
19	サクラタデ	準絶滅危惧	○	46	シラガブドウ	留意	○
20	ウナギツカミ	準絶滅危惧	○	47	ナツアサドリ	留意	○
21	ヌカボタデ	準絶滅危惧	○	48	ゲンジスミレ	情報不足	非
22	マルバアカザ	準絶滅危惧	○	49	ミズキカシグサ	絶滅	○
23	イソホウキギ	準絶滅危惧	○	50	オグラノフサモ	絶滅危惧Ⅱ類	○
24	アッケシソウ	絶滅危惧Ⅰ類	○	51	ミシマサイコ	準絶滅危惧	○
25	ハママツナ	準絶滅危惧	○	52	ハマボウフウ	準絶滅危惧	○
26	マツナ	絶滅危惧Ⅱ類	○	53	オオツルコウジ	絶滅危惧Ⅰ類	○
27	ケハンショウヅル	情報不足	非				

	種名	カテゴリー	区分		種名	カテゴリー	区分
54	ハマサジ	準絶滅危惧	○	83	オナモミ	情報不足	○
55	イヌセンブリ	準絶滅危惧	○	84	マルバオモダカ	絶滅危惧Ⅰ類	○
56	ヒメシロアサザ	準絶滅危惧	○	85	マルミスブタ	絶滅危惧Ⅰ類	○
57	ガガブタ	準絶滅危惧	○	86	スブタ	絶滅危惧Ⅱ類	○
58	アサザ	絶滅危惧Ⅱ類	○	87	ヤナギスブタ	絶滅危惧Ⅱ類	○
59	スズサイコ	準絶滅危惧	○	88	トチカガミ	絶滅危惧Ⅱ類	○
60	ハマゴウ	準絶滅危惧	○	89	ミズオオバコ	絶滅危惧Ⅱ類	○
61	ホソバヤマジソ	準絶滅危惧	○	90	コバノヒルムシロ	絶滅危惧Ⅱ類	○
62	ヤマジソ	絶滅危惧Ⅱ類	○	91	リュウノヒゲモ	絶滅危惧Ⅱ類	○
63	ナミキソウ	準絶滅危惧	○	92	コアマモ	準絶滅危惧	○
64	イヌゴマ	準絶滅危惧	○	93	カワツルモ	絶滅危惧Ⅱ類	○
65	ゴマクサ	絶滅危惧Ⅱ類	○	94	イトクズモ	絶滅危惧Ⅰ類	○
66	オオアブノメ	準絶滅危惧	○	95	サガミトリゲモ(ヒロハトリゲモ)	絶滅危惧Ⅰ類	○
67	コキクモ	準絶滅危惧	○	96	イトトリゲモ	絶滅危惧Ⅰ類	○
68	スズメノハコベ	絶滅危惧Ⅰ類	○	97	イバラモ	絶滅危惧Ⅰ類	○
69	ヒキヨモギ	準絶滅危惧	○	98	ミズギボウシ	絶滅危惧Ⅱ類	○
70	イヌノフグリ	準絶滅危惧	○	99	コキンバイザサ	準絶滅危惧	非
71	トラノオスズカケ	絶滅	○	100	ミズアオイ	絶滅危惧Ⅰ類	○
72	ヒシモドキ	絶滅危惧Ⅰ類	○	101	カキツバタ	準絶滅危惧	○
73	ハマウツボ	絶滅危惧Ⅱ類	○	102	ヒメコウガイゼキショウ	準絶滅危惧	○
74	ノタヌキモ	準絶滅危惧	○	103	オオホシクサ	準絶滅危惧	○
75	フサタヌキモ	絶滅	○	104	ホシクサ	準絶滅危惧	○
76	ヒメタヌキモ	絶滅危惧Ⅱ類	○	105	ツクシクロイヌノヒゲ	準絶滅危惧	○
77	ノコギリソウ	情報不足	非	106	ミズタカモジ	絶滅危惧Ⅰ類	○
78	ヌマダイコン	準絶滅危惧	○	107	イトスズメガヤ	絶滅危惧Ⅱ類	○
79	ウラギク	準絶滅危惧	○	108	コゴメカゼクサ	準絶滅危惧	○
80	ノジギク	絶滅危惧Ⅰ類	○	109	ウンヌケモドキ	準絶滅危惧	○
81	フジバカマ	準絶滅危惧	○				
82	タカサゴソウ	準絶滅危惧	○				

	種名	カテゴリー	区分
110	スズメノコビエ	絶滅危惧Ⅱ類	○
111	アワガエリ	準絶滅危惧	○
112	モロコシガヤ	絶滅危惧Ⅰ類	○
113	ナガミノオニシバ	準絶滅危惧	○
114	ビゼンナリヒラ	絶滅危惧Ⅱ類	○
115	ムサシアブミ	準絶滅危惧	○
116	ミクリ	絶滅危惧Ⅱ類	○
117	ヤマトミクリ	絶滅危惧Ⅱ類	○
118	ナガエミクリ	準絶滅危惧	○
119	ヒメミクリ	絶滅危惧Ⅱ類	○
120	コガマ	準絶滅危惧	○
121	アワボスゲ	準絶滅危惧	○
122	ウマスゲ	準絶滅危惧	○
123	オオムギスゲ	留意	○
124	ヤガミスゲ	準絶滅危惧	○

	種名	カテゴリー	区分
125	キビノミノボロスゲ	絶滅危惧Ⅰ類	○
126	ホザキマスクサ	準絶滅危惧	○
127	クロタマガヤツリ	絶滅危惧Ⅰ類	○
128	マツカサススキ	準絶滅危惧	○
129	カガシラ	準絶滅危惧	○
130	シラン	絶滅危惧Ⅱ類	○
131	エビネ	絶滅危惧Ⅱ類	○
132	ギンラン	絶滅危惧Ⅱ類	○
133	キンラン	絶滅危惧Ⅱ類	○
134	ベニシュスラン	絶滅危惧Ⅰ類	○
135	ミズトンボ	準絶滅危惧	○
136	ニラバラ	絶滅危惧Ⅰ類	○
137	サギソウ	絶滅危惧Ⅱ類	○
138	トキソウ	絶滅危惧Ⅱ類	○

コケ植物類(6種)

	種名	カテゴリー	区分
1	ホソベリミズゴケ	絶滅危惧Ⅰ類	非
2	コアナミズゴケ	絶滅危惧Ⅰ類	非
3	オオミズゴケ	準絶滅危惧	非

	種名	カテゴリー	区分
4	ウロコミズゴケ	絶滅危惧Ⅰ類	非
5	コウライイチイゴケ	準絶滅危惧	非
6	イチョウウキゴケ	準絶滅危惧	非

◇ 自然環境保全に関する地域指定等の現況

自然環境の保全を図るため、市内において自然公園法等に基づく自然公園の指定、岡山県自然保護条例に基づく地域等の指定、岡山県自然海浜保全地区条例に基づく地区指定、都市計画法に基づく風致地区の指定、及び鳥獣保護及び狩猟に関する法律に基づく鳥獣保護区の設定などを行っている。また、森林法に基づいて保安林の指定がなされている。

自然公園法及び岡山県自然公園条例に基づくもの

公園の名称	陸域面積(ha)				指定年月日	法令
	特別保護地区	特別地区	普通地域	計		
瀬戸内海国立公園	—	575	—	575	S 9.3.16	自然公園法
吉備史跡県立自然公園	—	—	278	278	S41.3.25	自然公園条例

岡山県自然保護条例に基づくもの

地域、地区等の名称	面積(ha)			指定年月日
	特別保護地区	その他地区	計	
田の口環境緑地保護地域	—	19.83	19.83	S58. 3.25
浅原郷土自然保護地域	—	5.22	5.22	S48.11.29
箭田郷土自然保護地域	—	5.87	5.87	S47.12.18
新熊野蟻峰山郷土自然保護地域	—	133.38	133.38	S56. 3.27
稗田八幡宮郷土自然保護地域	—	2.08	2.08	S57. 3.19
郷土記念物柳田八幡の森	—	—	—	S56. 3.27
郷土記念物下津井祇園神社の社叢	—	—	—	S56. 3.27

岡山県自然海浜保全地区条例に基づくもの

地域、地区等の名称	面積(ha)	延長(m)	指定年月日
沙美東自然海浜保全地区	1.76	800	S58. 3.22
唐琴の浦自然海浜保全地区	1.0	460	S59. 3.27

都市計画法に基づくもの

地区の名称	所在地	面積(ha)	指定年月日
風致地区	酒津	第1種 96	S45. 6.12
		第2種 35	

鳥獣保護及び狩猟に関する法律に基づくもの

鳥獣保護区の名称	所在地	面積(ha)	期限	種類
酒津鳥獣保護区	酒津	45	H30.10.31	県設誘致地区
児島由加鳥獣保護区	由加	195	H36.10.31	県設誘致地区
鷺羽山鳥獣保護区	大島、田之浦、下津井、大室、菰池	590	H37.10.31	県設森林鳥獣生息地
玉島柏島鳥獣保護区	柏島	300	H34.10.31	県設誘致地区
種松山鳥獣保護区	広江	400	H37.10.31	県設森林鳥獣生息地
向山鳥獣保護区	向山、加須山	350	H30.10.31	県設森林鳥獣生息地
計		1,880		

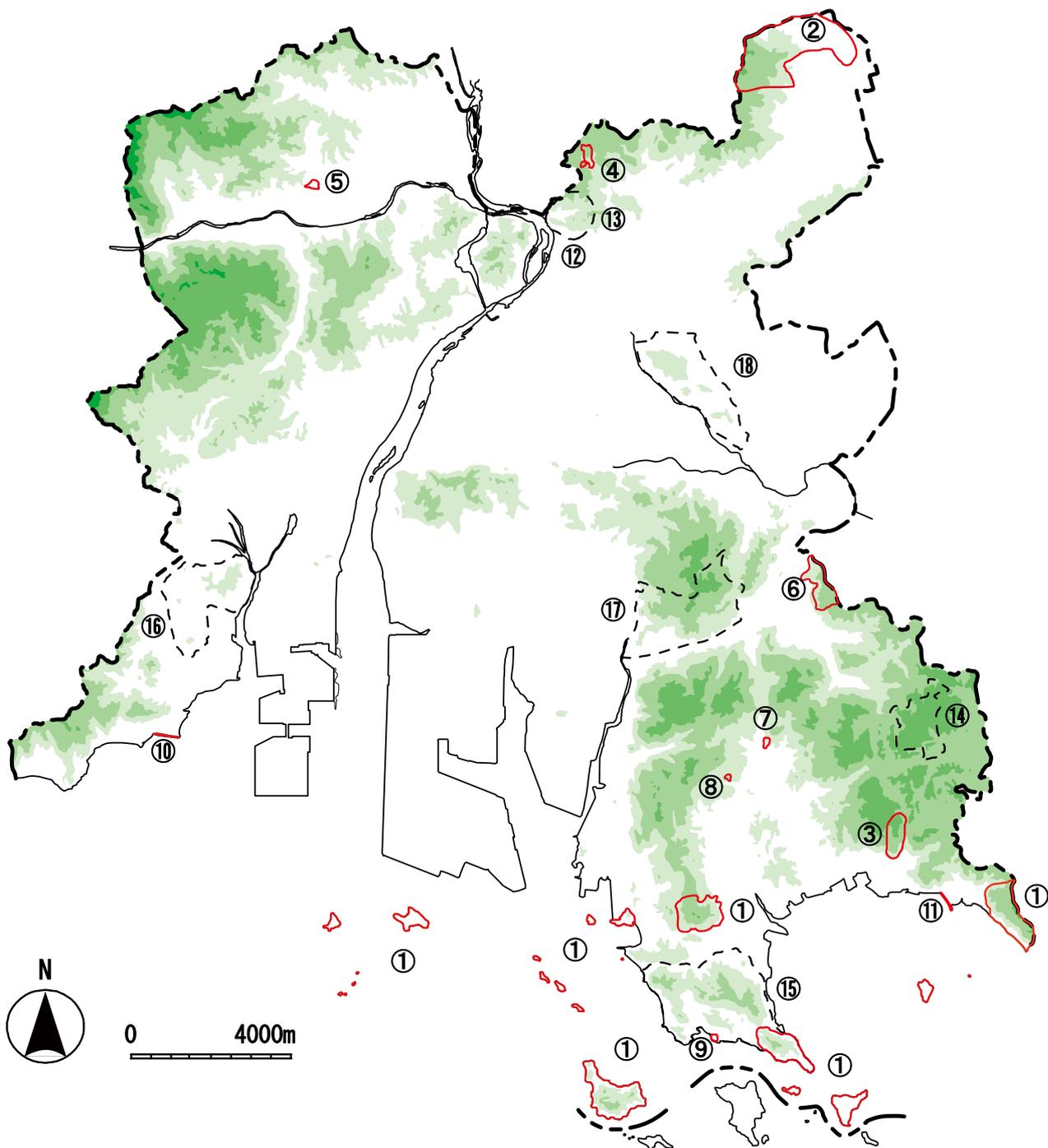
保安林の状況

(単位:ha)

山林総面積	保安林 総面積	保安林の種類別					備考
		水源 かんよう	土砂 流出防備	土砂 崩壊防備	保健 保安林	その他 保安林	
9,848	2,877	777	1,925	9	8	158	保健保安林は他の指定と重複するものを除く

資料:文化産業局農林水産部農林水産課 (平成28年3月31日現在)

◇ 自然環境保全に関する指定地域地区等の現況



No.	指定地域地区等の名称	
①	瀬戸内海国立公園	⑩ 沙美東自然海浜保全地区
②	吉備史跡県立自然公園	⑪ 唐琴の浦自然海浜保全地区
③	田の口環境緑地保護地域	⑫ 酒津風致地区
④	浅原郷土自然保護地域	⑬ 酒津鳥獣保護地区
⑤	箭田郷土自然保護地域	⑭ 児島由加鳥獣保護地区
⑥	新熊野蟻蜂山郷土自然保護地域	⑮ 鷺羽山鳥獣保護地区
⑦	稗田八幡宮郷土自然保護地域	⑯ 玉島柏島鳥獣保護地区
⑧	郷土記念物柳田八幡の森	⑰ 種松山鳥獣保護地
⑨	郷土記念物下津井祇園神社の社叢	⑱ 向山鳥獣保護地区



3 大気

◇ 大気汚染に係る環境基準と環境監視

大気汚染に係る環境基準等

- ・ 環境基準

人の健康を保護し、及び生活環境を保全するうえで維持されることが望ましい基準として、環境基準が定められている。大気汚染に係る環境基準としては、昭和48年5月に二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質及び光化学オキシダントが、昭和53年7月に二酸化窒素が定められた。平成8年には中央環境審議会で、低濃度であっても長期的に摂取することにより健康に影響を及ぼすおそれのある有害大気汚染物質のうち優先的に取り組むべき22物質が選定された。平成26年4月第10次答申により、現在は23物質が選定されている。

この優先取組物質のうち、特に健康リスクが高いと評価された物質について、平成9年2月にベンゼン、トリクロロエチレン及びテトラクロロエチレンの環境基準が定められ、平成12年1月にダイオキシン類が、平成13年4月にはジクロロメタンが追加された。平成21年9月には、微小粒子状物質に係る環境基準についての審議会答申を踏まえ、微小粒子状物質の環境基準が定められた。現在は、11物質の環境基準が定められている。

- ・ 指針値

光化学オキシダントの生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針が、昭和51年8月に中央公害対策審議会(平成5年11月19日から中央環境審議会に改組)答申を踏まえ、定められている。

有害大気汚染物質の優先取組物質について、人の健康に係る被害を未然に防止する観点から環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値を定めており、平成15年7月第7次答申によりアクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、水銀及びその化合物並びにニッケル化合物が、平成18年12月第8次答申によりクロロホルム、1,2-ジクロロエタン及び1,3-ブタジエンが、平成22年10月第9次答申によりヒ素及び無機ヒ素化合物が、平成26年4月第10次答申によりマンガン及び無機マンガン化合物が追加されている。

(1) 大気汚染 (SO₂、CO、SPM、NO₂、Ox) に係る環境基準

物質	環境上の条件(設定年月日等)	測定方法
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。 (S48.5.16告示)	溶液導電率法又は紫外線蛍光法
一酸化炭素 (CO)	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。 (S48.5.8告示)	非分散型赤外分析計を用いる方法

物質	環境上の条件(設定年月日等)	測定方法
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。 (S48.5.8告示)	濾過捕集による重量濃度測定方法又はこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天びん法若しくはベータ線吸収法
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 (S53.7.11告示)	ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法
光化学オキシダント (O _x)	1時間値が0.06ppm以下であること。 (S48.5.8告示)	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光光度法若しくは電量法、紫外線吸収法又はエチレンを用いる化学発光法

備考1 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については、適用しない。

- 2 浮遊粒子状物質とは大気中に浮遊する粒子状物質であってその粒径が 10μm以下のものをいう。
- 3 二酸化窒素について、1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあつては、原則としてこのゾーン内において現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることをとらないよう努めるものとする。
- 4 光化学オキシダントとは、オゾン、パーオキシアセチルナイトレートその他の光化学反応により生成される酸化性物質(中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離するものに限り、二酸化窒素を除く。)をいう。

<告示全文>

・昭和48年5月8日環境庁告示25号大気汚染に係る環境基準について(<http://www.env.go.jp/kijun/taiki1.html>)

・昭和53年7月11日環境庁告示38号二酸化窒素に係る環境基準について(<http://www.env.go.jp/kijun/taiki2.html>)

(2) 有害大気汚染物質(ベンゼン等)に係る環境基準

物質	環境上の条件(設定年月日等)	測定方法
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m ³ 以下であること。 (H9.2.4告示)	キャニスター又は捕集管により採取した試料をガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法を標準法とする。また、当該物質に関し、標準法と同等以上の性能を有する方法を使用可能とする。
トリクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること。 (H9.2.4告示)	
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること。 (H9.2.4告示)	
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/m ³ 以下であること。 (H13.4.20告示)	

備考1 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については、適用しない。

- 2 ベンゼン等による大気汚染に係る環境基準は、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質に係るものであることにかんがみ、将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として、その維持又は早期達成に努めるものとする。

<告示全文>

・平成9年2月4日環境庁告示4号〔改定〕平成13年4月20日環境省告示30号)ベンゼン等による大気汚染に係る環境基準について(<http://www.env.go.jp/kijun/taiki3.html>)

(3) ダイオキシン類に係る環境基準

物質	環境上の条件(設定年月日等)	測定方法
ダイオキシン類	1年平均値が $0.6\mu\text{g-TEQ}/\text{m}^3$ 以下であること。 (H11.12.27告示)	ポリウレタンフォームを装着した採取筒をろ紙後段に取り付けたエアサンプラーにより採取した試料を高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法

備考1 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については、適用しない。

2 基準値は、2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラジオキシンの毒性に換算した値とする。

<告示全文>

・平成11年12月27日環境庁告示第68号ダイオキシン類による大気汚染、水質汚濁(水底の底質の汚染を含む。)及び土壌の汚染に係る環境基準について(<http://www.env.go.jp/kijun/dioxin.html>)

(4) 微小粒子状物質に係る環境基準

物質	環境上の条件(設定年月日等)	測定方法
微小粒子状物質	1年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。 (H21.9.9告示)	微小粒子状物質による大気汚染の状況を的確に把握することができると認められる場所において、濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法

備考1 環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については、適用しない。

2 微小粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、粒径が $2.5\mu\text{m}$ の粒子を50%の割合で分離できる分粒装置を用いて、より粒径の大きい粒子を除去した後に採取される粒子をいう。

<告示全文>

・平成21年9月9日環境省告示33号微小粒子状物質による大気汚染に係る環境基準について(<http://www.env.go.jp/kijun/taiki4.html>)

(5) 大気汚染に係る指針

・光化学オキシダントの生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針

光化学オキシダントの日最高1時間値 0.06ppm に対応する午前6時から9時までの非メタン炭化水素の3時間平均値は、 0.20ppmC から 0.31ppmC の範囲にある。(S51.8.13通知)

・環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値(指針値)

物質	指針値	設定年月
アクリロニトリル	年平均値 $2\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下	平成15年7月(第7次答申)
塩化ビニルモノマー	年平均値 $10\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下	平成15年7月(第7次答申)
水銀及びその化合物	年平均値 $0.04\mu\text{g Hg}/\text{m}^3$ 以下	平成15年7月(第7次答申)

物質	指針値	設定年月
ニッケル化合物	年平均値 0.025 $\mu\text{g Ni}/\text{m}^3$ 以下	平成15年7月(第7次答申)
クロロホルム	年平均値 18 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下	平成18年12月(第8次答申)
1,2-ジクロロエタン	年平均値 1.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下	平成18年12月(第8次答申)
1,3-ブタジエン	年平均値 2.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下	平成18年12月(第8次答申)
ヒ素及び無機ヒ素化合物	年平均値 6ng As/ m^3 以下	平成22年10月(第9次答申)
マンガン及び無機マンガン化合物	年平均値 0.14 $\mu\text{g Mn}/\text{m}^3$ 以下	平成26年4月(第10次答申)

本市における大気汚染の測定は、昭和40年度に岡山県が、昭和41年度に本市がそれぞれ測定局を設置して開始した。昭和44年3月に大気汚染防止法の政令市に指定され、以後本市がこれらの物質について環境大気の常時監視を行っている。

◇ 大気汚染測定局一覧表

(平成29年3月末現在)

測定局	所在地	設置場所	設置年度	用途地域	令別表第3の区分	備考
-----	-----	------	------	------	----------	----

(固定測定局)

倉敷美和	美和1-13-33	倉敷市文化交流会館敷地	S44	近隣商業地域	67	環境局
監視センター	水島東千鳥町1-50	環境交流スクエア西棟2階	H24	商業地域	66	
春日	水島北春日町11-11	水島小学校敷地	S42	近隣商業地域	67	
連島	連島町鶴新田1705	連島南小学校敷地	S43	第一種住居地域	66	
塩生	児島塩生1959-3	本荘公民館敷地	S43	準工業地域	66	
松江	松江3-11-26	松江緑地管理事務所敷地	S44	工業地域	66	
西阿知	西阿知町1070	倉敷第一中学校敷地	S44	第一種低層住居専用地域	67	
玉島	玉島阿賀崎3-3-1	玉島小学校敷地	S44	第一種住居地域	67	
児島	児島小川1-1-17	児島消防署敷地	S44	近隣商業地域	67	
郷内	林870	郷内幼稚園敷地	S44	第一種低層住居専用地域	67	
天城	藤戸町天城2285	天城小学校敷地	S43	第一種住居地域	67	
茶屋町	茶屋町早沖1103-1	市営茶屋町球技場	S43	市街化調整区域	67	
豊洲	西田201-1	豊洲小学校敷地	S44	市街化調整区域	67	
広江	広江1-9-1	第三福田小学校敷地	S41	市街化調整区域	67	
呼松	呼松3-1-24	呼松漁協北	S44	第一種住居地域	67	
二福	福田町古新田310-2	第二福田小学校敷地	S41	市街化調整区域	67	
宇野津	児島宇野津1755-1	宇野津地区民有地	S43	第一種住居地域	67	
田の口	児島田の口3-13-1	琴浦東小学校敷地	S45	準工業地域	67	
船穂	船穂町船穂2897	船穂支所敷地	S46	近隣商業地域	100	
真備	真備町箭田1769-1	真備陵南高校敷地	S49	未定	100	
駅前	阿知1-600-4	JR倉敷駅前西ビル南	S55	商業地域	67	自排局
大高	堀南621	大高小学校敷地	S48	第二種住居地域	67	

(移動測定局)

西坂	西坂538	菅生小学校敷地	S62	市街化調整区域	67	自排局
庄	上東1117-1	庄中央公園内	H16	市街化調整区域	67	

備考1 環境局:一般環境大気測定局、自排局:自動車排出ガス測定局。

2 令別表第3の区分:大気汚染防止法施行令 別表第3に定めた政令で定める地域の区分で昭和五十一年九月一日時点の区域。

66:岡山県の区域のうち、倉敷市(中畝、南畝、福田町松江、東塚、潮通、連島町亀島新田、連島町鶴新田、水島東千鳥町、水島西千鳥町、水島福崎町、水島南亀島町、水島北亀島町、水島明神町、水島高砂町、水島海岸通、水島西通、水島中通、水島川崎通、児島宇野津字長島新田、児島塩生及び玉島乙島に限る。)の区域

67:岡山県の区域のうち、倉敷市(前号に掲げる区域を除く。)の区域

100:前各号に掲げる区域以外の地域

大気汚染に係る環境基準の評価方法

(1) 大気汚染(SO₂、CO、SPM、NO₂、Ox)に係る環境基準

環境基準の評価として、短期的評価と長期的評価が示されている。短期的評価は、1時間値や1日平均値について測定結果を環境基準と比較して行う評価方法であり、長期的評価は、地域における汚染の実態を把握するため1年を単位とする平均的な評価方法である。一般に環境基準の達成、非達成をいう場合は長期的評価を示す(光化学オキシダントを除く。)

① 二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質

長期的評価で、日平均値の2%除外値が環境基準以下であれば達成となる。ただし、1日平均値が環境基準を超える日が2日以上連続した場合は環境基準非達成となる。

② 二酸化窒素

長期的評価で、日平均値の年間98%値が0.06ppm以下の場合は達成、0.06ppmを超える場合は非達成となる。

③ 光化学オキシダント

昼間の1時間値(6時～20時)で、最大値が0.06ppm以下の場合は達成、0.06ppmを超える場合は非達成となる。

なお、1日平均値の評価にあたっては、1時間値の欠測が1日のうち4時間を超える場合には評価対象としない。また、年間の測定時間が6,000時間未満(24時間×365日の7割)の測定局については、年間の評価は行わない。

(2) 有害大気汚染物質（ベンゼン等）に係る環境基準

環境基準が、1年平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。なお、有害大気汚染物質モニタリング指針において、原則として月1回以上の頻度で測定を実施することとされていることから、年12回以上の測定結果の平均値と環境基準を比較し、評価している。

(3) ダイオキシン類に係る環境基準

環境基準が、1年平均値についての条件として定められていることから、同一測定点における1年間のすべての検体の測定値の算術平均値により評価を行う。なお、測定方法については「ダイオキシン類対策特別措置法第26条の規定に基づく大気のだいオキシン類による汚染の状況の常時監視に関する事務の処理基準について(平成13年5月21日付け環管総第145号)」に即して行うこととし、季節ごとに測定を実施することが望ましいこととされていることから、年4回以上の測定結果の平均値と環境基準を比較し、評価している。

(4) 微小粒子状物質に係る環境基準

環境基準として、長期基準及び短期基準が定められている。両者の基準を達成した場合に環境基準達成となる。長期基準に対応した環境基準達成状況は、測定結果の1年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下の場合には達成、 $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ を越える場合は非達成となる。短期基準に対応した環境基準達成状況は、測定結果の年間98%値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下の場合には達成、 $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を越える場合は非達成となる。

なお、1日の測定時間が延べ20時間以上存在する測定日数が250日に満たない場合は、環境基準による大気汚染の評価の対象とはしないものとする。

◇ 測定項目一覧表

(平成 29 年 3 月末現在)

測定項目	二酸化硫黄 (SO ₂)	一酸化炭素 (CO)	浮遊粒子状 物質 (SPM)	窒素酸化物 (NO) (NO ₂)	光化学オキ シダント (Ox)	微小粒子状 物質 (PM2.5)	炭化水素 (HC)	風向風速 (WD) (WS)	気温湿度 (TE) (HU)	雨量 (RAIN)	日射量 放射収支量 (STR) (RAD)
測定局											
(固定測定局・一般環境測定局)											
① 倉敷美和	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
② 監視センター	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
③ 春日	◎		◎	◎	◎			◎			
④ 連島	◎		◎	◎	◎			◎			
⑤ 塩生	◎		◎	◎	◎	◎		◎			
⑥ 松江	◎		◎	◎	◎	◎		◎			
⑦ 西阿知	◎		◎	◎	◎			◎			
⑧ 玉島	◎		◎	◎	◎	◎		◎			
⑨ 児島	◎		◎	◎	◎	◎		◎			
⑩ 郷内	◎		◎	◎	◎	◎		◎			
⑪ 天城	◎		◎	◎	◎			◎			
⑫ 茶屋町	◎		◎	◎	◎	◎		◎			
⑬ 豊洲	◎			◎				◎			
⑭ 広江	◎		◎					◎			
⑮ 呼松	◎		◎								
⑯ 二福	◎										
⑰ 宇野津	◎										
⑱ 田の口	◎										
⑲ 船穂	◎		◎	◎	◎			◎			
⑳ 真備				◎	◎	◎		◎			
(固定測定局・自動車排出ガス測定局)											
A 駅前		◎		◎			◎				
B 大高		◎	◎	◎		◎		◎			
(移動測定局・自動車排出ガス測定局)											
C 西坂		◎	◎	◎				◎			
D 庄			◎	◎	◎	◎		◎			
(測定車)											
環境測定車	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

◎:テレメータ化(専用回線) ○:テレメータ化(公衆回線)

◇ 大気汚染常時監視測定結果項目別年間集計表：平成28年度

(1) 二酸化硫黄 (SO₂)

測定局	有効測定 日数		有効測定 時間数		年平均値 ppm	1時間値0.10ppm超過		日平均値0.04ppm超過		1時間値最 高値 ppm	日平均値 2%除外値 ppm	日平均値 0.04ppm超過 日数2日以上 連続の有無	環境基準の 長期的評価に よる日平均値 が0.04ppmを 超えた日数
	日	時間	時間	%		日	%	時間	割合				
倉敷美和	365	8,733	0	0.0	0.004	0	0.0	0	0.0	0.024	0.008	○	0
監視センター	365	8,735	0	0.0	0.006	0	0.0	0	0.0	0.049	0.013	○	0
春日	365	8,740	0	0.0	0.005	0	0.0	0	0.0	0.055	0.011	○	0
連島	363	8,723	0	0.0	0.005	0	0.0	0	0.0	0.025	0.009	○	0
塩生	364	8,739	0	0.0	0.007	0	0.0	0	0.0	0.040	0.014	○	0
松江	365	8,739	1	0.0	0.006	0	0.0	0	0.0	0.144	0.013	○	0
西阿知	365	8,738	0	0.0	0.004	0	0.0	0	0.0	0.032	0.008	○	0
玉島	365	8,742	0	0.0	0.004	0	0.0	0	0.0	0.027	0.008	○	0
児島	364	8,723	0	0.0	0.006	0	0.0	0	0.0	0.089	0.011	○	0
郷内	365	8,743	0	0.0	0.004	0	0.0	0	0.0	0.026	0.009	○	0
天城	365	8,741	0	0.0	0.004	0	0.0	0	0.0	0.082	0.009	○	0
茶屋町	364	8,727	0	0.0	0.004	0	0.0	0	0.0	0.066	0.009	○	0
豊洲	365	8,740	0	0.0	0.005	0	0.0	0	0.0	0.028	0.010	○	0
広江	363	8,714	0	0.0	0.005	0	0.0	0	0.0	0.085	0.012	○	0
呼松	365	8,732	1	0.0	0.006	0	0.0	0	0.0	0.194	0.015	○	0
二福	365	8,738	0	0.0	0.005	0	0.0	0	0.0	0.043	0.013	○	0
宇野津	365	8,735	0	0.0	0.005	0	0.0	0	0.0	0.054	0.011	○	0
田の口	365	8,739	0	0.0	0.006	0	0.0	0	0.0	0.031	0.013	○	0
船穂	365	8,742	0	0.0	0.004	0	0.0	0	0.0	0.030	0.009	○	0

(2) 二酸化窒素 (NO₂)

測定局	有効測定 日数	有効測定 時間数	年平均値 ppm	1時間値 最高値 ppm	1時間値 0.20ppm超過		1時間値 0.10ppm以上 0.20ppm以下		日平均値 0.06ppm超過		日平均値 0.04ppm以上 0.06ppm以下		日平均値 98%値 ppm	98%値評価に よる日平均値 が0.06ppmを 超えた日数
					時間数	割合 %	時間数	割合 %	日数	割合 %	日数	割合 %		
倉敷美和	330	7,941	0.011	0.052	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0
監視センター	360	8,661	0.014	0.078	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.029	0
春日	362	8,668	0.012	0.057	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0
連島	365	8,669	0.011	0.050	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0
塩生	365	8,713	0.014	0.057	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0
松江	365	8,710	0.013	0.060	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0
西阿知	365	8,710	0.010	0.052	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0
玉島	363	8,690	0.012	0.057	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0
児島	362	8,658	0.012	0.067	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0
郷内	364	8,704	0.010	0.057	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0
天城	365	8,670	0.010	0.044	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.020	0
茶屋町	365	8,713	0.011	0.047	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0
豊洲	365	8,708	0.014	0.056	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.028	0
駅前	361	8,658	0.015	0.054	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.028	0
大高	362	8,672	0.013	0.050	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0
西坂	362	8,679	0.014	0.064	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0
庄	362	8,666	0.011	0.064	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0
真備	365	8,667	0.006	0.038	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0
船穂	363	8,684	0.008	0.066	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.019	0

(3) 一酸化窒素 (NO) 及び窒素酸化物 (NO+NO₂)

測定局	一酸化窒素 (NO)										窒素酸化物 (NOx(NO+NO ₂))				
	有効測定 日数	有効測定 時間数	年平均値	1時間値 最高値	日平均値 98%値	有効測定 日数	有効測定 時間数	年平均値	1時間値 最高値	日平均値 98%値	NO ₂ /NOx 年平均値				
	日	時間	ppm	ppm	ppm	日	時間	ppm	ppm	ppm	%				
倉敷美和	330	7,941	0.002	0.073	0.013	330	7,941	0.014	0.097	0.037	83.5				
監視センター	360	8,661	0.003	0.117	0.011	360	8,661	0.017	0.171	0.037	83.5				
春日	362	8,668	0.002	0.056	0.010	362	8,668	0.014	0.094	0.033	82.5				
連島	365	8,669	0.002	0.060	0.009	365	8,669	0.013	0.102	0.032	85.0				
塩生	365	8,713	0.004	0.098	0.014	365	8,713	0.017	0.142	0.036	77.4				
松江	365	8,710	0.003	0.116	0.011	365	8,710	0.016	0.160	0.034	82.4				
西阿知	365	8,710	0.002	0.052	0.007	365	8,710	0.012	0.094	0.027	84.8				
玉島	363	8,690	0.003	0.062	0.015	363	8,690	0.015	0.095	0.034	77.8				
児島	362	8,658	0.003	0.170	0.009	362	8,658	0.014	0.227	0.032	80.5				
郷内	364	8,704	0.003	0.060	0.009	364	8,704	0.012	0.092	0.027	78.8				
天城	365	8,670	0.002	0.058	0.008	365	8,670	0.011	0.079	0.029	84.8				
茶屋町	365	8,713	0.003	0.078	0.014	365	8,713	0.014	0.100	0.030	80.9				
豊洲	365	8,708	0.006	0.155	0.028	365	8,708	0.020	0.181	0.049	71.2				
駅前	361	8,658	0.009	0.109	0.023	361	8,658	0.024	0.149	0.048	63.7				
大高	362	8,672	0.004	0.097	0.018	362	8,672	0.017	0.122	0.042	74.5				
西坂	362	8,679	0.005	0.092	0.023	362	8,679	0.019	0.122	0.049	74.0				
庄	362	8,666	0.003	0.055	0.012	362	8,666	0.014	0.097	0.033	80.3				
真備	365	8,667	0.001	0.057	0.005	365	8,667	0.007	0.081	0.017	85.9				
船穂	363	8,684	0.003	0.064	0.010	363	8,684	0.011	0.087	0.026	76.7				

(4) 一酸化炭素 (CO)

測定局	有効測定 日数	有効測定 時間数	年平均値	8時間値20ppm超過		日平均値10ppm超過		1時間値30ppm以上		1時間値 最高値	日平均値 2%除外値
	日	時間	ppm	回数	割合	日数	割合	日数	割合	ppm	ppm
	日	時間	ppm	回	%	日	%	日	%	ppm	ppm
倉敷美和	363	8,707	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1.3	0.6
駅前	365	8,721	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3.9	0.7
大高	362	8,675	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1.5	0.5
西坂	365	8,709	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1.1	0.4

(5) 昼間(5~20時)の光化学オキシダント(Ox)

測定局	有効測定 日数	有効測定 時間数	年平均値	1時間値0.06ppm超過		1時間値0.12ppm超過		1時間値 最高値	日最高 1時間値 年平均値
				日数	時間数	日数	時間数		
倉敷美和	365	5,425	0.034	81	456	1	1	0.154	0.050
監視センター	365	5,448	0.029	44	163	0	0	0.117	0.043
春日	365	5,455	0.030	58	298	1	1	0.125	0.045
連島	364	5,428	0.034	77	439	0	0	0.112	0.049
塩生	365	5,452	0.029	48	204	0	0	0.104	0.042
松江	365	5,448	0.029	47	225	0	0	0.117	0.043
西阿知	365	5,451	0.033	77	462	1	1	0.120	0.049
玉島	365	5,456	0.031	69	341	0	0	0.105	0.046
児島	365	5,408	0.032	65	318	0	0	0.114	0.046
郷内	365	5,447	0.029	43	144	0	0	0.092	0.044
天城	365	5,454	0.028	49	223	0	0	0.102	0.043
茶屋町	365	5,431	0.032	79	443	0	0	0.113	0.047
庄	365	5,454	0.032	82	463	0	0	0.114	0.050
真備	365	5,449	0.036	100	586	2	4	0.143	0.053
船穂	365	5,436	0.036	96	552	1	2	0.128	0.052

(6) 非メタン炭化水素 (NMHC)

測定局	有効測定 時間数	年平均値	6~9時		6~9時の3時間平均値				
			測定日数	最低値	最高値	0.20ppmC超過		0.31ppmC超過	
						日数	割合	日数	割合
倉敷美和	8,675	0.12	362	0.00	0.74	24	6.6	7	1.9
監視センター	8,646	0.11	355	0.01	0.33	11	3.1	2	0.6
駅前	8,649	0.14	362	0.03	0.43	40	11.0	4	1.1

(7) 浮遊粒子状物質 (SPM)

測定局	有効測定 日数	有効測定 時間数	年平均値 mg/m ³	1時間値0.20mg/m ³ 超過		日平均値0.10mg/m ³ 超過		1時間値 最高値 mg/m ³	日平均値 2%除外値 mg/m ³	日平均値 0.10mg/m ³ 超過日数 2日以上 連続の有無 有×・無○	環境基準 長期的評価 日平均値 0.10mg/m ³ 超過日数
	日	時間		時間数	割合	日数	割合				
倉敷美和	364	8,717	0.022	0	0.0	0	0.0	0.170	0.048	○	0
監視センター	365	8,728	0.019	0	0.0	0	0.0	0.107	0.042	○	0
春日	363	8,722	0.021	0	0.0	0	0.0	0.134	0.044	○	0
連島	362	8,700	0.020	0	0.0	0	0.0	0.150	0.043	○	0
塩生	364	8,729	0.021	0	0.0	0	0.0	0.187	0.044	○	0
松江	365	8,730	0.023	0	0.0	0	0.0	0.171	0.052	○	0
西阿知	365	8,729	0.019	0	0.0	0	0.0	0.146	0.041	○	0
玉島	365	8,734	0.019	0	0.0	0	0.0	0.137	0.042	○	0
児島	364	8,715	0.018	0	0.0	0	0.0	0.095	0.041	○	0
郷内	365	8,735	0.018	0	0.0	0	0.0	0.121	0.039	○	0
天城	365	8,733	0.018	0	0.0	0	0.0	0.148	0.041	○	0
茶屋町	362	8,696	0.020	0	0.0	0	0.0	0.147	0.045	○	0
広江	364	8,718	0.023	2	0.0	0	0.0	0.235	0.049	○	0
呼松	360	8,644	0.023	0	0.0	0	0.0	0.164	0.049	○	0
大高	360	8,669	0.020	0	0.0	0	0.0	0.171	0.040	○	0
西坂	362	8,705	0.020	1	0.0	0	0.0	0.211	0.044	○	0
庄	362	8,704	0.016	0	0.0	0	0.0	0.104	0.040	○	0
船穂	361	8,678	0.019	0	0.0	0	0.0	0.106	0.043	○	0

(8) 微小粒子状物質 (PM2.5)

測定局	有効測定 日数	有効測定 時間数	年平均値 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	日平均値 $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 超過		日平均値 最高値 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	日平均値 98%値 $\mu\text{g}/\text{m}^3$	98%評価値に よる日平均値 が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数
				日数	割合			
	日	時間	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	日	%	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	日
倉敷美和	363	8,730	14.3	4	1.1	43.8	31.9	0
監視センター	362	8,718	14.4	2	0.6	42.5	30.7	0
塩生	363	8,719	15.8	10	2.8	42.5	37.1	3
松江	363	8,728	18.8	13	3.6	46.2	36.8	6
玉島	363	8,720	13.6	2	0.6	42.8	32.1	0
児島	362	8,702	15.5	6	1.7	41.1	34.6	0
茶屋町	363	8,731	14.5	6	1.7	47.5	32.6	0
大高	345	8,356	15.0	5	1.4	44.3	33.5	0
庄	363	8,734	13.0	2	0.6	45.3	28.9	0
真備	363	8,731	13.1	1	0.3	42.5	29.6	0

(9) 風向頻度 (単位:平均風速はm/s 他は%)

測定局	N	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNN	NW	NNW	CALM	平均風速
倉敷美和	2	9	7	11	14	6	2	1	1	1	5	10	9	3	3	2	15	2.0
監視センター	9	4	3	7	17	4	2	1	5	3	4	7	7	8	7	8	6	1.8
春日	10	25	12	4	2	1	1	1	1	5	7	8	6	3	2	4	9	1.4
連島	4	6	12	16	6	3	1	1	0	1	8	9	5	8	7	5	8	1.8
塩生	5	8	4	11	14	14	6	1	1	4	9	3	7	5	2	1	2	2.3
松江	11	17	14	8	3	2	2	2	4	3	6	3	5	3	3	6	7	1.6
西阿知	13	17	10	7	5	3	1	1	1	4	6	9	7	4	4	6	4	2.3
玉島	6	11	7	4	4	2	1	1	8	6	3	4	6	9	10	6	11	1.3
児島	14	5	2	2	4	4	11	4	1	1	2	5	6	8	13	15	4	2.2
郷内	8	11	6	3	2	3	5	12	9	6	4	4	3	2	2	3	18	1.5
天城	2	2	3	6	12	4	2	2	2	4	6	9	6	5	3	1	30	1.1
茶屋町	5	6	6	8	7	7	6	4	4	5	4	7	8	6	5	4	9	2.0
豊洲	1	5	12	6	8	7	5	2	2	2	6	7	7	7	2	1	21	1.4
広江	1	2	16	31	11	3	1	2	2	4	9	8	3	1	1	1	5	2.3
大高	4	9	17	15	4	0	0	0	0	2	13	9	4	2	3	3	16	1.5
西坂	15	10	7	5	5	5	4	2	1	2	8	7	3	2	4	7	14	1.5
庄	10	12	9	6	4	3	3	2	2	3	5	6	5	4	4	6	16	1.4
真備	4	6	5	5	4	4	2	2	2	3	5	7	14	1	1	1	34	1.2
船穂	11	15	15	7	4	2	1	1	2	7	6	7	4	3	3	6	6	2.1

◇ 微小粒子状物質 (PM_{2.5}) 成分分析結果：平成28年度

測定地点：松江局

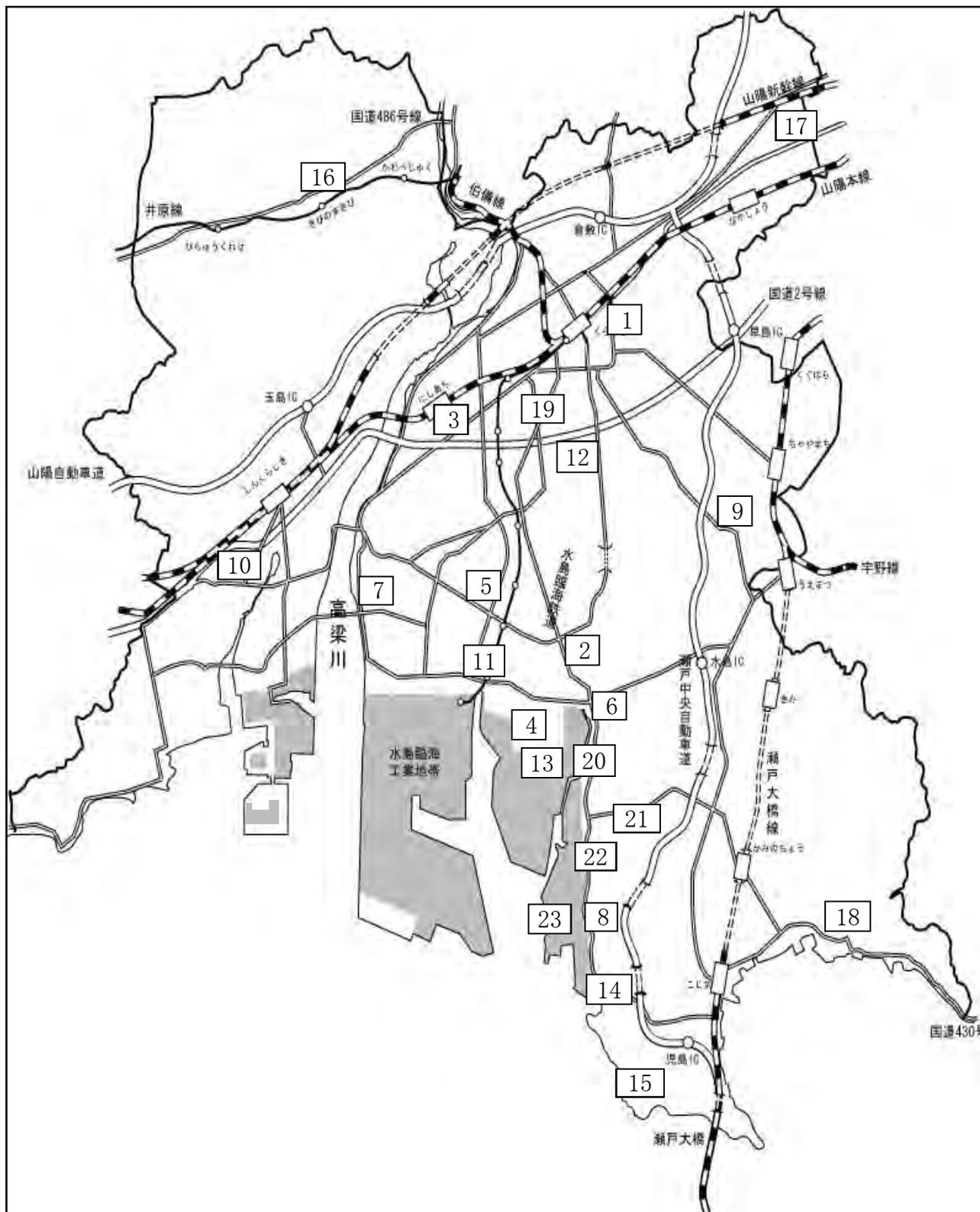
季節	採取期間	無機元素成分 (ng/m ³)													
		質量濃度 (μg/m ³)	Na	Al	K	Ca	Sc	V	Cr	Fe	Ni	Zn	As	Sb	Pb
春	05月09日 ~ 05月10日	6.9	71	67	110	120	<0.14	3.5	0.97	100	1.4	37	1.1	1.6	11
	05月10日 ~ 05月11日	10.8	120	60	98	78	<0.14	7.6	1.6	100	2.8	41	0.86	1.4	5.6
	05月11日 ~ 05月12日	6.2	230	52	98	44	<0.14	6.6	0.84	99	2.4	33	0.89	3.3	6.1
季	05月12日 ~ 05月13日	14.5	230	53	100	46	<0.14	7.0	0.94	100	2.6	35	0.89	3.4	6.3
	07月25日 ~ 07月26日	18.8	150	32	240	44	<0.12	16	0.91	220	3.3	49	3.8	1.2	12
夏	07月26日 ~ 07月27日	20.5	170	32	190	45	<0.12	13	1.1	240	4.0	53	15	1.8	36
	07月27日 ~ 07月28日	17.6	170	44	140	55	<0.12	10	1.6	310	3.3	53	2.9	1.1	17
季	07月28日 ~ 07月29日	12.8	180	48	190	73	<0.12	13	1.0	280	5.0	54	16	1.6	36
	10月24日 ~ 10月25日	7.6	150	27	74	82	<0.21	1.4	0.48	67	0.62	19	3.5	2.1	8.6
秋	10月25日 ~ 10月26日	15.0	79	27	75	41	<0.21	7.3	2.3	150	3.7	42	7.3	1.6	11
	10月26日 ~ 10月27日	14.7	180	74	120	110	<0.21	7.9	1.7	430	9.9	72	3.8	1.6	20
季	10月27日 ~ 10月28日	12.6	270	110	150	150	<0.21	0.61	2.1	120	3.1	23	1.3	0.85	7.4
	01月23日 ~ 01月24日	11.6	77	40	110	48	<0.22	3.0	2.1	140	2.7	84	0.98	1.6	10
冬	01月24日 ~ 01月25日	9.6	67	13	66	37	<0.22	1.1	3.4	130	2.9	39	0.64	1.8	7.0
	01月25日 ~ 01月26日	11.4	84	18	110	45	<0.22	4.3	1.4	260	1.9	110	0.57	1.7	14
季	01月26日 ~ 01月27日	24.1	120	170	210	58	<0.22	9.4	9.7	600	7.1	240	3.7	6.6	29

季節	採取期間	イオン成分 (μg/m ³)										炭素成分 (μg/m ³)									
		Cl ⁻	NO ₃ ⁻	SO ₄ ²⁻	Na ⁺	NH ₄ ⁺	K ⁺	Mg ²⁺	Ca ²⁺	OC1	OC2	OC3	OC4	OCpyro	EC1	EC2	EC3	OC	EC		
春	05月09日 ~ 05月10日	0.051	1.9	1.3	0.035	1.0	0.096	<0.0048	<0.0066	0.18	0.73	0.31	0.21	0.045	0.34	0.41	0.027	1.5	0.73		
	05月10日 ~ 05月11日	0.089	1.6	2.9	0.070	1.5	0.080	<0.0048	0.027	0.17	0.85	0.36	0.27	0.22	0.73	0.44	0.026	1.9	0.98		
	05月11日 ~ 05月12日	0.016	0.16	0.92	0.11	0.21	0.11	0.019	0.066	0.22	0.69	0.51	0.27	0.080	0.33	0.24	<0.059	1.8	0.49		
季	05月12日 ~ 05月13日	0.0085	0.70	3.3	0.17	1.3	0.14	0.022	0.067	0.33	1.4	0.70	0.49	0.65	1.4	0.40	0.022	3.6	1.2		
	07月25日 ~ 07月26日	0.097	1.2	5.7	0.19	2.3	0.48	0.022	0.059	0.12	1.4	0.63	0.51	0.87	2.0	0.70	0.040	3.5	1.9		
夏	07月26日 ~ 07月27日	0.039	1.4	7.3	0.16	3.0	0.31	0.015	0.081	0.15	1.2	0.63	0.46	0.80	2.0	0.93	0.062	3.2	2.2		
	07月27日 ~ 07月28日	<0.0019	0.18	6.1	0.16	2.2	0.18	0.021	0.070	0.16	1.1	0.58	0.44	1.0	2.0	0.93	0.047	3.3	2		
季	07月28日 ~ 07月29日	<0.0019	0.15	4.3	0.13	1.6	0.14	0.021	0.050	0.12	0.92	0.57	0.40	0.70	1.0	0.70	0.061	2.7	1.1		
	10月24日 ~ 10月25日	0.050	0.56	1.2	0.17	0.30	0.42	0.017	0.048	0.30	1.1	0.77	0.45	0.41	0.82	0.44	0.061	3	0.91		
秋	10月25日 ~ 10月26日	0.11	3.2	2.1	0.086	1.6	0.25	0.013	0.041	0.20	1.2	0.93	0.61	0.63	1.4	0.50	0.048	3.6	1.3		
	10月26日 ~ 10月27日	0.041	1.5	4.2	0.17	1.7	0.22	0.035	0.13	0.20	1.1	0.68	0.54	0.76	1.5	0.65	0.046	3.3	1.4		
季	10月27日 ~ 10月28日	0.11	0.76	3.1	0.33	0.91	0.17	0.050	0.11	0.25	1.2	0.90	0.61	0.58	1.1	0.44	0.045	3.5	1		
	01月23日 ~ 01月24日	0.17	0.80	4.1	0.085	1.9	0.17	0.028	0.027	0.55	0.73	0.43	0.38	0.48	0.83	0.34	0.060	2.6	0.74		
冬	01月24日 ~ 01月25日	0.17	1.5	1.8	0.091	1.1	0.12	<0.013	<0.011	0.52	0.74	0.59	0.45	0.40	1.0	0.58	0.053	2.7	1.2		
	01月25日 ~ 01月26日	0.44	1.6	2.3	0.12	1.5	0.17	<0.013	0.038	0.54	0.78	0.66	0.51	0.50	1.2	0.51	0.031	3	1.2		
季	01月26日 ~ 01月27日	0.69	6.2	3.9	0.13	3.5	0.21	0.016	0.031	0.63	1.2	1.2	0.90	0.81	2.5	0.54	0.038	4.7	2.3		

OC：有機炭素、EC：元素炭素、OCpyro：炭化補正量

降下ばいじん測定地点

No. 1	倉敷美和	No. 6	広江	No. 11	環境交流スクエア	No. 16	真備	No. 21	宇野津
No. 2	福田	No. 7	連島南	No. 12	葦高	No. 17	庄	No. 22	宇頭間・金浜
No. 3	西阿知	No. 8	塩生	No. 13	松江	No. 18	田の口	No. 23	高島
No. 4	南畝	No. 9	天城	No. 14	通生	No. 19	大高		
No. 5	春日	No. 10	玉島	No. 15	大室	No. 20	呼松		



平成28年度降下ばいじん測定結果（ダストジャー法）（1/2）

【水不溶性物質、水溶性物質、降下ばいじん：g/m²/月】、【鉄、マンガン、ケイ素、炭素：mg/g】

No. 測定点	年月 項目	H28年										H29年			平均値	最大値	最小値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
1 倉敷美和	pH	5.3	6.0	5.1	5.3	5.4	5.9	5.6	4.6	5.7	5.7	*	5.4	5.5	6.0	4.6	
	水不溶性物質	1.4	1.4	0.6	0.5	0.7	0.2	0.4	0.4	0.4	0.6	*	0.9	0.7	1.4	0.2	
	水溶性物質	1.2	2.2	0.6	0.6	0.8	<0.1	0.3	0.3	0.7	0.2	*	0.6	0.7	2.2	<0.1	
	降下ばいじん	2.6	3.6	1.2	1.1	1.5	0.2	0.7	0.7	1.1	0.8	*	1.5	1.4	3.6	0.2	
	鉄	27	8	33	35	37	27	26	29	18	22	*	32	27	37	8	
	マンガン	2.1			1.1			0.33			0.63			1.0	2.1	0.33	
	ケイ素	100	110	81	110	140	110	110	210	160	110	*	120	124	210	81	
	炭素	91	63	260	150	130	610	97	170	210	180	*	97	187	610	63	
2 福田	pH	6.0	5.4	5.6	5.6	5.8	5.3	5.8	5.4	5.9	5.7	5.8	5.9	5.7	6.0	5.3	
	水不溶性物質	4.4	2.0	1.9	3.0	1.9	0.5	0.9	0.7	1.0	1.2	1.8	2.6	1.8	4.4	0.5	
	水溶性物質	1.4	1.4	0.6	1.2	0.6	0.9	0.7	0.3	0.3	0.2	0.3	0.4	0.7	1.4	0.2	
	降下ばいじん	5.8	3.4	2.5	4.2	2.5	1.4	1.6	1.0	1.3	1.4	2.1	3.0	2.5	5.8	1.0	
	鉄	130	81	140	170	170	48	38	48	46	77	62	100	93	170	38	
	マンガン	2.4			2.7			1.5			2.4			2.3	2.7	1.5	
	ケイ素	68	77	59	58	95	78	210	200	73	83	62	68	94	210	58	
	炭素	160	250	240	150	89	290	170	210	140	160	160	150	181	290	89	
3 西阿知	pH	5.1	5.2	4.7	5.5	5.8	5.1	5.4	5.3	5.2	5.5	5.4	5.8	5.3	5.8	4.7	
	水不溶性物質	1.3	1.1	0.7	0.9	1.0	0.3	0.5	0.6	0.6	0.4	0.6	1.1	0.8	1.3	0.3	
	水溶性物質	0.7	1.3	0.3	0.9	1.1	0.6	0.4	0.5	0.6	0.2	0.3	0.4	0.6	1.3	0.2	
	降下ばいじん	2.0	2.4	1.0	1.8	2.1	0.9	0.9	1.1	1.2	0.6	0.9	1.5	1.4	2.4	0.6	
4 南畝	pH	6.4	5.9	6.0	6.6	6.8	6.0	*	5.8	6.0	6.1	5.8	*	6.1	6.8	5.8	
	水不溶性物質	6.7	3.2	3.7	3.7	0.9	0.7	*	0.8	1.1	1.7	2.5	*	2.5	6.7	0.7	
	水溶性物質	1.5	1.5	2.1	1.3	0.3	<0.1	*	0.3	0.6	0.2	0.2	*	0.8	2.1	<0.1	
	降下ばいじん	8.2	4.7	5.8	5.0	1.2	0.7	*	1.1	1.7	1.9	2.7	*	3.3	8.2	0.7	
5 春日	pH	5.7	5.2	5.5	5.6	5.8	5.0	5.5	5.5	5.7	5.9	5.7	5.8	5.6	5.9	5.0	
	水不溶性物質	2.0	1.3	0.9	1.5	1.2	0.3	0.5	0.6	0.7	0.8	1.1	1.3	1.0	2.0	0.3	
	水溶性物質	1.1	1.4	0.9	1.1	0.6	0.7	0.4	0.6	0.3	0.3	0.6	0.5	0.7	1.4	0.3	
	降下ばいじん	3.1	2.7	1.8	2.6	1.8	1.0	0.9	1.2	1.0	1.1	1.7	1.8	1.7	3.1	0.9	
6 広江	pH	5.8	5.3	5.3	5.0	5.5	5.3	*	5.7	5.9	5.9	5.7	5.6	5.5	5.9	5.0	
	水不溶性物質	4.0	1.1	1.7	1.9	1.8	0.6	*	0.7	1.1	1.5	1.3	2.0	1.6	4.0	0.6	
	水溶性物質	1.3	1.4	1.1	1.2	1.1	0.5	*	0.5	0.9	0.2	0.6	0.9	0.9	1.4	0.2	
	降下ばいじん	5.3	2.5	2.8	3.1	2.9	1.1	*	1.2	2.0	1.7	1.9	2.9	2.5	5.3	1.1	
7 連島南	pH	5.7	5.6	4.8	5.3	5.7	5.0	5.7	5.6	6.0	5.9	5.7	5.8	5.6	6.0	4.8	
	水不溶性物質	1.8	1.4	0.8	1.1	1.2	0.3	0.6	0.8	0.6	0.8	0.9	1.5	1.0	1.8	0.3	
	水溶性物質	1.3	1.1	0.6	1.0	0.8	1.1	0.5	0.4	0.4	0.2	0.6	0.5	0.7	1.3	0.2	
	降下ばいじん	3.1	2.5	1.4	2.1	2.0	1.4	1.1	1.2	1.0	1.0	1.5	2.0	1.7	3.1	1.0	
8 塩生	pH	5.2	4.8	5.1	5.1	5.4	4.9	6.0	5.9	6.2	6.2	5.7	5.9	5.5	6.2	4.8	
	水不溶性物質	2.3	1.4	1.0	1.2	1.2	0.3	1.2	2.3	3.0	5.4	3.3	3.2	2.2	5.4	0.3	
	水溶性物質	1.1	1.2	0.9	1.7	0.7	0.5	0.6	0.4	0.8	0.4	0.5	0.8	0.8	1.7	0.4	
	降下ばいじん	3.4	2.6	1.9	2.9	1.9	0.8	1.8	2.7	3.8	5.8	3.8	4.0	3.0	5.8	0.8	
	鉄	49	39	40	53	51	19	31	77	50	120	87	71	57	120	19	
	マンガン	0.96			0.61			1.0			1.6			1.0	1.6	0.61	
	ケイ素	98	99	85	87	130	120	150	63	35	55	50	56	86	150	35	
	炭素	190	250	250	250	230	580	240	420	130	130	140	240	254	580	130	
9 天城	pH	5.2	4.5	4.8	5.3	5.7	5.2	5.8	5.4	5.8	5.6	5.6	5.9	5.4	5.9	4.5	
	水不溶性物質	1.8	0.8	0.9	1.3	1.2	0.2	0.4	0.4	0.6	0.8	0.8	1.5	0.9	1.8	0.2	
	水溶性物質	1.2	1.0	0.9	1.0	0.5	0.3	0.7	0.6	0.6	0.2	0.5	0.9	0.7	1.2	0.2	
	降下ばいじん	3.0	1.8	1.8	2.3	1.7	0.5	1.1	1.0	1.2	1.0	1.3	2.4	1.6	3.0	0.5	
	鉄	38	31	53	63	66	27	33	35	49	41	44	46	44	66	27	
	マンガン	1.9			1.1			0.27			1.1			1.1	1.9	0.27	
	ケイ素	82	150	68	130	140	110	140	230	100	97	98	130	123	230	68	
	炭素	130	130	260	130	99	630	190	220	250	250	150	180	218	630	99	
10 玉島	pH	5.6	4.8	4.9	5.2	5.8	5.4	6.2	5.7	5.8	5.9	5.5	5.6	5.5	6.2	4.8	
	水不溶性物質	1.8	1.1	1.0	1.3	1.8	0.4	0.7	0.8	0.7	1.1	1.0	1.3	1.1	1.8	0.4	
	水溶性物質	0.9	1.0	0.9	1.0	0.4	<0.1	0.5	0.5	0.3	0.2	0.4	0.7	0.6	1.0	<0.1	
	降下ばいじん	2.7	2.1	1.9	2.3	2.2	0.4	1.2	1.3	1.0	1.3	1.4	2.0	1.7	2.7	0.4	
	鉄	39	49	51	69	54	59	58	26	25	34	31	29	44	69	25	
	マンガン	1.10			1.4			0.76			1.0			1.1	1.4	0.76	
	ケイ素	150	170	100	130	160	140	110	190	120	140	140	160	143	190	100	
	炭素	100	120	230	170	140	380	100	210	210	110	93	120	165	380	93	
11 環境 エア	pH	5.8	5.4	5.5	5.7	5.9	5.4	5.7	5.8	5.9	6.1	5.9	5.9	5.8	6.1	5.4	
	水不溶性物質	3.1	2.3	2.2	2.9	2.0	0.3	0.4	0.8	0.8	1.4	1.8	2.2	1.7	3.1	0.3	
	水溶性物質	1.1	1.3	1.5	1.3	0.5	0.3	0.6	0.4	0.5	0.2	0.7	0.6	0.8	1.5	0.2	
	降下ばいじん	4.2	3.6	3.7	4.2	2.5	0.6	1.0	1.2	1.3	1.6	2.5	2.8	2.4	4.2	0.6	
12 葦高	pH	5.1	5.1	4.5	5.4	5.3	5.0	5.6	5.7	5.6	5.8	5.6	5.8	5.4	5.8	4.5	
	水不溶性物質	1.0	0.8	0.7	0.6	0.7	0.2	0.6	0.4	0.4	0.5	0.8	1.1	0.7	1.1	0.2	
	水溶性物質	0.9	0.8	1.1	0.8	0.2	0.6	0.5	0.6	0.4	0.2	0.6	0.4	0.6	1.1	0.2	
	降下ばいじん	1.9	1.6	1.8	1.4	0.9	0.8	1.1	1.0	0.8	0.7	1.4	1.5	1.2	1.9	0.7	
13 松江	pH	6.5	5.4	6.0	5.7	6.0	5.6	6.0	6.0	6.3	6.2	6.0	5.9	6.0	6.5	5.4	
	水不溶性物質	5.2	1.7	2.9	3.7	2.7	0.8	1.2	1.7	2.1	2.2	2.8	3.3	2.5	5.2	0.8	
	水溶性物質	1.3	1.4	2.1	1.7	0.5	1.2	0.5	0.5	0.6	0.3	0.5	2.0	1.1	2.1	0.3	
	降下ばいじん	6.5	3.1	5.0	5.4	3.2	2.0	1.7	2.2	2.7	2.5	3.3	5.3	3.6	6.5	1.7	
	鉄	110	51	120	160	160	72	35	53	87	68	130	61	92	160	35	
	マンガン	1.6			1.5			1.8			3.9			2.2	3.9	1.5	
	ケイ素	46	77	44	47	68	60	220	71	49	52	64	55	71	220	44	
	炭素	270	280	310	230	190	300	170	81	140	130	150	290	212	310	81	

平成28年度降下ばいじん測定結果（ダストジャー法）（2/2）

【水不溶性物質、水溶性物質、降下ばいじん：g/m²/月】、【鉄、マンガン、ケイ素、炭素：mg/g】

No. 測定点	年月 項目	H28年										H29年			平均値	最大値	最小値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
14 通生	pH	4.5	4.2	4.7	4.2	4.8	4.6	4.8	5.4	5.7	*	5.7	5.6	4.9	5.7	4.2	
	水不溶性物質	1.6	0.7	0.7	0.7	0.8	0.2	0.7	1.2	1.3	*	1.6	1.6	1.0	1.6	0.2	
	水溶性物質	1.0	0.8	1.1	1.3	0.3	0.5	0.7	0.6	0.8	*	0.5	0.8	0.8	1.3	0.3	
	降下ばいじん	2.6	1.5	1.8	2.0	1.1	0.7	1.4	1.8	2.1	*	2.1	2.4	1.8	2.6	0.7	
15 大室	pH	3.9	3.9	4.9	3.7	4.3	4.7	4.9	5.1	5.5	5.8	*	5.4	4.7	5.8	3.7	
	水不溶性物質	0.7	0.6	0.5	0.5	0.4	0.2	0.3	0.7	0.6	0.9	*	1.1	0.6	1.1	0.2	
	水溶性物質	0.5	0.9	0.8	1.1	0.6	0.9	0.4	4.0	0.6	0.4	*	0.9	1.0	4.0	0.4	
	降下ばいじん	1.2	1.5	1.3	1.6	1.0	1.1	0.7	4.7	1.2	1.3	*	2.0	1.6	4.7	0.7	
16 真備	pH	4.5	4.4	4.7	4.2	5.0	5.5	5.3	5.2	5.6	4.8	5.5	5.3	5.0	5.6	4.2	
	水不溶性物質	0.9	0.7	0.5	0.5	0.6	0.2	0.2	0.4	0.3	0.3	0.4	0.6	0.5	0.9	0.2	
	水溶性物質	1.0	0.7	1.0	1.1	0.2	0.4	0.6	0.4	0.3	0.2	0.3	0.6	0.6	1.1	0.2	
	降下ばいじん	1.9	1.4	1.5	1.6	0.8	0.6	0.8	0.8	0.6	0.5	0.7	1.2	1.0	1.9	0.5	
	鉄	18	22	18	28	32	12	34	21	17	21	21	18	22	34	12	
	マンガン	0.60			0.46			<0.01			<0.01			0.27	0.60	<0.01	
	ケイ素	100	110	120	92	92	110	120	210	160	200	150	120	132	210	92	
	炭素	82	100	190	240	200	600	210	160	190	230	260	160	219	600	82	
17 庄	pH	5.4	4.4	4.5	5.3	5.1	4.9	5.8	5.5	5.5	5.6	5.4	5.8	5.3	5.8	4.4	
	水不溶性物質	2.6	0.7	0.7	0.8	0.8	0.1	0.7	0.4	0.4	0.6	0.7	1.5	0.8	2.6	0.1	
	水溶性物質	1.3	1.0	0.9	1.2	0.6	0.2	0.4	0.3	0.4	0.2	0.3	0.6	0.6	1.3	0.2	
	降下ばいじん	3.9	1.7	1.6	2.0	1.4	0.3	1.1	0.7	0.8	0.8	1.0	2.1	1.5	3.9	0.3	
	鉄	26	14	30	38	37	11	33	15	15	25	28	25	25	38	11	
	マンガン	1.3			0.57			0.27			0.61			0.69	1.3	0.27	
	ケイ素	170	130	99	98	140	160	79	230	130	190	180	150	146	230	79	
	炭素	60	96	170	130	140	630	91	170	170	140	140	77	168	630	60	
18 田の口	pH	4.5	4.0	4.5	3.5	4.3	*	5.6	5.1	5.5	6.0	*	5.4	4.8	6.0	3.5	
	水不溶性物質	0.6	0.6	0.4	0.2	0.3	*	0.3	0.4	0.6	1.3	*	1.2	0.6	1.3	0.2	
	水溶性物質	1.0	0.8	0.9	1.0	0.4	*	0.6	0.5	0.5	0.2	*	0.8	0.7	1.0	0.2	
	降下ばいじん	1.6	1.4	1.3	1.2	0.7	*	0.9	0.9	1.1	1.5	*	2.0	1.3	2.0	0.7	
	鉄	15	16	21	11	18	*	21	25	27	53	*	32	24	53	11	
	マンガン	0.22			0.52			0.29			1.1			0.53	1.1	0.22	
	ケイ素	96	120	93	140	140	*	160	160	75	68	*	130	118	160	68	
	炭素	69	120	440	390	230	*	250	270	310	190	*	120	239	440	69	
19 大高	pH	5.3	5.0	5.3	5.2	5.7	5.1	6.1	5.8	5.7	6.0	5.8	5.8	5.6	6.1	5.0	
	水不溶性物質	1.7	1.1	0.7	0.8	1.0	0.3	0.6	0.6	0.6	0.6	0.8	1.5	0.9	1.7	0.3	
	水溶性物質	0.8	0.6	1.0	0.8	0.6	<0.1	0.5	0.7	0.5	0.2	0.3	0.7	0.6	1.0	<0.1	
	降下ばいじん	2.5	1.7	1.7	1.6	1.6	0.3	1.1	1.3	1.1	0.8	1.1	2.2	1.4	2.5	0.3	
	鉄	24	25	29	33	47	29	39	19	26	28	35	24	30	47	19	
	マンガン	2.1			1.6			0.52			1.2			1.4	2.1	0.52	
	ケイ素	100	120	110	130	160	150	61	200	160	150	150	130	135	200	61	
	炭素	65	77	200	230	140	380	140	150	190	130	130	83	160	380	65	
20 呼松	pH	5.6	4.9	5.3	5.5	5.7	5.6	5.8	6.0	6.1	6.1	5.9	5.9	5.7	6.1	4.9	
	水不溶性物質	3.9	1.4	2.0	2.5	2.4	0.7	0.9	1.4	1.7	1.5	2.0	2.5	1.9	3.9	0.7	
	水溶性物質	1.4	0.8	1.6	1.8	1.2	0.4	0.4	0.6	0.6	0.5	0.5	0.9	0.9	1.8	0.4	
	降下ばいじん	5.3	2.2	3.6	4.3	3.6	1.1	1.3	2.0	2.3	2.0	2.5	3.4	2.8	5.3	1.1	
21 宇野津	pH	5.3	4.7	4.7	4.8	5.4	5.2	5.6	5.7	6.0	5.9	5.8	5.6	5.4	6.0	4.7	
	水不溶性物質	1.9	1.0	1.2	2.5	1.4	0.6	0.8	1.1	1.4	1.9	1.6	1.6	1.4	2.5	0.6	
	水溶性物質	1.4	1.1	1.2	0.2	0.7	0.4	0.9	0.6	0.8	0.5	0.8	0.8	0.8	1.4	0.2	
	降下ばいじん	3.3	2.1	2.4	2.7	2.1	1.0	1.7	1.7	2.2	2.4	2.4	2.4	2.2	3.3	1.0	
22 宇頭間	pH	5.2	4.8	5.0	4.6	5.5	5.2	5.5	5.6	6.1	6.1	5.9	5.7	5.4	6.1	4.6	
	水不溶性物質	2.0	1.2	2.2	1.1	1.4	0.5	1.1	1.2	2.1	3.4	2.3	2.2	1.7	3.4	0.5	
	水溶性物質	0.9	0.9	1.5	1.2	1.0	0.2	0.4	0.5	0.6	0.4	0.7	0.8	0.8	1.5	0.2	
	降下ばいじん	2.9	2.1	3.7	2.3	2.4	0.7	1.5	1.7	2.7	3.8	3.0	3.0	2.5	3.8	0.7	
23 高島	pH	4.8	4.7	6.0	*	5.8	*	*	5.9	6.3	6.2	5.9	5.9	5.7	6.3	4.7	
	水不溶性物質	2.2	1.0	5.3	*	2.2	*	*	2.6	3.6	5.3	3.7	3.5	3.3	5.3	1.0	
	水溶性物質	1.1	1.0	1.7	*	0.8	*	*	0.5	0.5	0.5	0.6	0.8	0.8	1.7	0.5	
	降下ばいじん	3.3	2.0	7.0	*	3.0	*	*	3.1	4.1	5.8	4.3	4.3	4.1	7	2.0	

注：表中の*は、虫の混入やいたずら等により欠測扱いとしたものである。

No. 測定点	年月 項目	H28年										H29年			平均値※
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
全市平均	pH	5.3	4.9	5.1	5.1	5.5	5.2	5.6	5.6	5.8	5.9	5.7	5.7	5.5	
	水不溶性物質	2.4	1.2	1.4	1.5	1.3	0.4	0.7	0.9	1.1	1.6	1.6	1.8	1.3	
	水溶性物質	1.1	1.1	1.1	1.1	0.6	0.5	0.5	0.6	0.5	0.3	0.5	0.7	0.7	
	降下ばいじん	3.5	2.4	2.5	2.6	1.9	0.8	1.2	1.5	1.7	1.8	2.1	2.5	2.1	
	鉄	48	34	54	66	67	34	35	35	36	49	55	44	46	
	マンガン	1.4			1.2			0.7			1.4			1.2	
	ケイ素	101	116	86	102	127	115	136	176	106	115	112	112	117	
	炭素	122	149	255	207	159	489	166	206	194	165	153	152	201	

※平均値の算出にあたっては、定量下限値未満の数値を定量下限値の1/2の値として取り扱った。

◇ 有害大気汚染物質測定結果

単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (No1~No14)、 ng/m^3 (No15~No21)

物質名	平成28年度 年平均値							平成27年度 年平均値							環境基準 及び 指針値*1
	倉敷美和 一般環境	松江	塩生	春日	乙島	呼松	監視センタ-	倉敷美和 一般環境	松江	塩生	春日	乙島	呼松	監視センタ-	
	発生源周辺							発生源周辺							
1 アクリロニトリル	0.035	0.31	0.093	0.035	0.056	0.11	0.062	0.037	0.54	0.30	0.037	0.043	0.31	0.083	2 *1
2 塩化ビニルモノマー	0.0081	0.034	0.014	0.0098	0.021	0.016	0.011	0.018	0.037	0.028	0.011	0.019	0.025	0.020	10 *1
3 塩化メチル	1.4	1.4	1.4	1.3	2.0	1.4	1.3	1.3	1.3	1.4	1.4	2.1	1.3	1.3	—
4 クロロホルム	0.20	0.24	0.35	0.22	0.20	0.24	0.21	0.17	0.28	0.24	0.19	0.16	0.20	0.18	18 *1
5 1,2-ジクロロエタン	0.12	0.28	0.14	0.16	0.15	0.20	0.14	0.12	0.40	0.13	0.14	0.13	0.24	0.12	1.6 *1
6 ジクロロメタン	0.77	0.92	0.83	0.65	0.82	0.70	0.74	0.77	1.3	0.89	0.63	0.79	0.89	0.83	150
7 テトラクロロエチレン	0.067	0.18	0.081	0.086	0.10	0.28	0.10	0.050	0.28	0.073	0.071	0.12	0.30	0.075	200
8 トリクロロエチレン	0.052	0.63	0.18	0.083	0.057	1.0	0.073	0.078	1.1	0.13	0.13	0.073	0.66	0.10	200
9 トルエン	4.4	8.3	3.5	17	7.0	4.0	6.5	5.4	10	4.1	7.9	7.0	5.2	6.0	—
10 1,3-ブタジエン	0.072	0.10	0.16	0.081	0.10	0.098	0.089	0.076	0.20	0.17	0.10	0.10	0.27	0.091	2.5 *1
11 ベンゼン	1.0	2.2	1.2	1.4	1.2	1.5	1.7	1.1	2.3	1.5	1.7	1.3	2.2	1.6	3
12 アセトアルデヒド	2.1	2.5	/	/	/	/	/	2.4	2.6	/	/	/	/	/	—
13 ホルムアルデヒド	3.8	4.0	/	/	/	/	/	4.3	5.2	/	/	/	/	/	—
14 酸化エチレン	0.063	0.098	/	/	/	/	/	0.056	0.086	/	/	/	/	/	—
15 ニッケル化合物	2.3	12	4.5	/	/	/	/	3.4	10	5.7	/	/	/	/	25 *1
16 ヒ素及びその化合物	1.0	2.9	/	/	/	/	/	1.5	3.2	/	/	/	/	/	6 *1
17 ベリリウム及びその化合物	0.012	0.022	/	/	/	/	/	0.018	0.030	/	/	/	/	/	—
18 マンガン及びその化合物	27	89	/	/	/	/	/	81	130	/	/	/	/	/	140 *1
19 クロム及びその化合物	2.8	12	/	/	/	/	/	4.7	9.0	/	/	/	/	/	—
20 水銀およびその化合物	1.9	2.4	2.3	/	/	/	/	1.8	2.2	2.0	/	/	/	/	40 *1
21 ベンゾ[a]ピレン	0.20	0.86	/	/	/	/	/	0.29	2.3	/	/	/	/	/	—

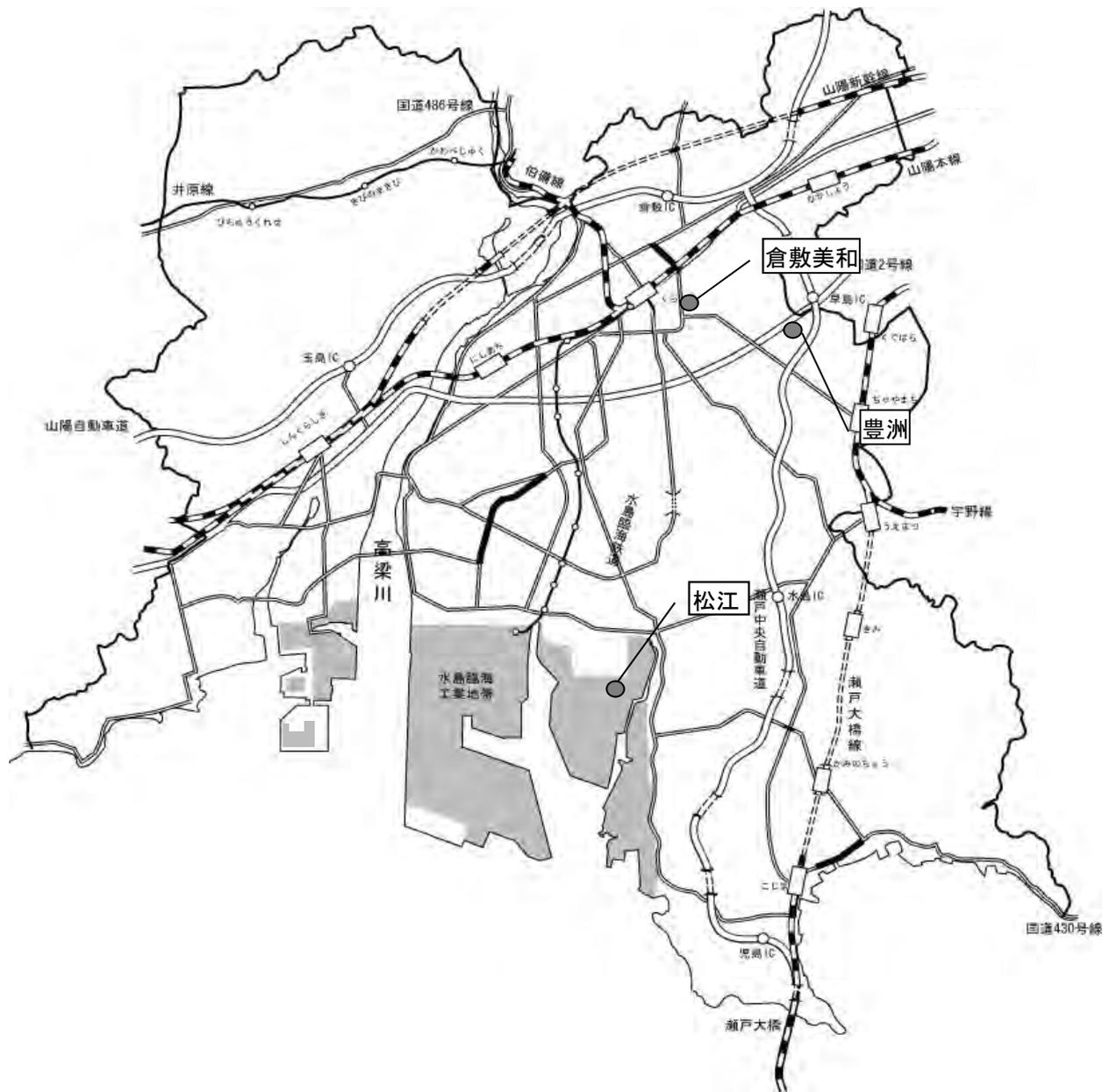
*1: 環境中の有害大気汚染による健康リスクの低減を図るための指針となる数値

◇ ダイオキシン類大気環境調査結果：平成28年度

調査地点	毒性等量(pg-TEQ/m ³)							環境基準
	春季	夏季	秋季	冬季	最大	最小	平均	
	(5/20~5/27)	(8/23~8/30)	(11/10~11/17)	(2/15~2/22)				
松江	0.038	0.033	0.043	0.049	0.049	0.033	0.041	0.6
豊洲	0.053	0.019	0.045	0.120	0.120	0.019	0.059	0.6
倉敷美和*		(7/28~8/4)		(1/26~2/2)				
		0.042		0.037	0.042	0.037	0.040	0.6

*倉敷美和は環境省による調査

ダイオキシン類大気環境調査地点図



ダイオキシン類対策特別措置法に基づく特定事業場における自主測定結果

整理番号	工場又は事業場の名称	工場又は事業場の所在地	施設番号、名称	特定施設の種類の	ばいじん	
					試料採取年月日	測定結果 (ng-TEQ/g)
1	内田工業株式会社	松江3丁目2-46	PW炉	廃棄物焼却炉	(休止→廃止)	
			HW炉	廃棄物焼却炉	(休止→廃止)	
			PW+HW廃ガス洗浄施設	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
			PW+HW湿式集じん施設	廃棄物焼却炉の湿式集じん施設	-	-
2	ウッドメイク工業株式会社	真備町市場838-3	A-1	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
3	株式会社大阪ソーダ 水島工場	児島塩生2767-13	F-831	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			F-801	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			急冷塔(C-803)	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
			塩酸吸収塔(C-805)	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
			除害塔(C-806)	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
			急冷塔(C-832)	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
			塩酸吸収塔(C-844)	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
			塩酸回収塔(C-854)	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
4	吉備路クリーンセンター	真備町箭田481	1系	廃棄物焼却炉	H28.11.10	2.8
			2系	廃棄物焼却炉	H28.7.6	2.7
			灰の貯留施設	廃棄物焼却炉から発生するガスを処理する施設	-	-
5	倉敷企業(合資)黒石処分場	黒石字大平983-8	地下式ガス化焼却炉S型(UG-SS)	廃棄物焼却炉	(休止)	
6	倉敷市 白楽町ごみ焼却処理場	白楽町424	1廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉	(休止)	
			2廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉	(休止)	
			1号	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
			2号	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
7	倉敷西部清掃施設組合清掃工場	玉島道越888-1	1号炉	廃棄物焼却炉	H28.9.23	1.7
			2号炉	廃棄物焼却炉		
8	倉敷木材乾燥加工センター	中島1220-2	A-1 TCS-2型補助バーナー付	廃棄物焼却炉	H28.12.26	0
9	クラモクプレカットワークス	中島1000-1	A-2 TMS-3型	廃棄物焼却炉	(休止)	
10	株式会社クラレ倉敷事業所(玉島)	玉島乙島7471	A-1廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉	H28.5.17	0.043
11	株式会社ケイ・エヌ・ビー児島事業所	尾原長瀬谷1522-1	A-1 地下式焼却炉GH-15型	廃棄物焼却炉	H29.2.1	0.77
12	四大建設運輸株式会社	連島町連島丸山2041	1廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉	(休止)	
13	JXTGエネルギー株式会社 水島製油所B工場	潮通2丁目1	1WD-RK-301	廃棄物焼却炉	H28.12.12	0.011
			湿式集じん施設	廃棄物焼却炉の湿式集じん施設	-	-
14	JFE条鋼株式会社 水島製造所	水島川崎通1丁目	2号電気炉	製鋼用電気炉	-	-
					-	-
					-	-
					-	-

一覧 (平成28年度)

燃え殻		排出ガス				排水				備考
試料採取 年月日	測定結果 (ng-TEQ/g)	試料採取 年月日	測定結果 (ng-TEQ/Nm ³)	届出値(最大) (ng-TEQ/Nm ³)	排出基準 (ng-TEQ/Nm ³)	試料採取 年月日	測定結果 (pg-TEQ/l)	届出値(最大) (pg-TEQ/l)	排出基準 (pg-TEQ/l)	
(休止→廃止)		(休止→廃止)				-	-	-	-	H28.7.26廃止
(休止→廃止)		(休止→廃止)				-	-	-	-	H28.7.26廃止
-	-	-	-	-	-	(休止→廃止)				H28.7.26廃止
-	-	-	-	-	-	(休止→廃止)				H28.7.26廃止
(排出なし)	H29.2.28	0.22	5	5	-	-	-	-		
(排出なし)	H28.5.27	0.011	5	10	-	-	-	-		
(排出なし)	H28.5.26	0.0015	5	10	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	H28.5.27	0.74	3	10	
-	-	-	-	-	-			3	10	
-	-	-	-	-	-			3	10	
-	-	-	-	-	-			3	10	
-	-	-	-	-	-			3	10	
-	-	-	-	-	-			3	10	
-	-	-	-	-	-			3	10	
H28.11.9	0.0016	H28.11.9	0.043	0.49	5	-	-	-	-	
H28.7.5	0.0026	H28.7.5	0.040	0.49	5	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	(排出なし)				汚水の循環使用により排水なし
(休止)		(休止)				-	-	-	-	
(休止)		(休止)				-	-	-	-	
(休止)		(休止)				-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	(休止)				
-	-	-	-	-	-	(休止)				
-	-	-	-	-	-	(休止)				
(排出なし)	H28.9.23	0.26	1	5	-	-	-	-		
(排出なし)	H28.9.30	0.38	1	5	-	-	-	-		
H28.12.26	0	H28.12.26	0	9	10	-	-	-	-	
(休止)		(休止)				-	-	-	-	
(排出なし)	H28.5.17	0.0045	1	1	-	-	-	-		
H28.11.14	0.019	H29.2.1	0.000019	9	10	-	-	-	-	
(休止)		(休止)				-	-	-	-	
H28.12.13	0	H28.12.13	0.000040	10	10	-	-	-	-	
-	-	-	-	-	-	H28.12.13	0.0055	10	10	
-	-	H27.10.3	0.036	5	5	-	-	-	-	
-	-	H27.10.3	0.000052	5	5	-	-	-	-	
-	-	H28.10.1	0.39	5	5	-	-	-	-	
-	-	H28.10.1	0.10	5	5	-	-	-	-	

ダイオキシン類対策特別措置法に基づく特定事業場における自主測定結果

整理番号	工場又は事業場の名称	工場又は事業場の所在地	施設番号、名称	特定施設の種類	ばいじん	
					試料採取年月日	測定結果 (ng-TEQ/g)
15	JFEスチール株式会社 西日本製鉄所 (倉敷地区)	水島川崎通1丁目	30t電気炉	製鋼用電気炉	—	—
			No.1焼結炉	焼結鉱製造用焼結炉	—	—
			No.2焼結炉	焼結鉱製造用焼結炉	—	—
			No.3焼結炉	焼結鉱製造用焼結炉	—	—
			No.4焼結炉	焼結鉱製造用焼結炉	—	—
16	株式会社スズキフィック	宮前526-1	A-1廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
17	住友化学株式会社 大分工場岡山プラント	児島田の口6丁目4-1	CT 廃液焼却設備	廃棄物焼却炉	(休止)	
			2号CT	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			CT#5720	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	—	—
			CT#5721	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	—	—
			2号CT#5905	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	—	—
18	玉島軽金属工業株式会社	玉島勇崎1461-2	1号炉(1Ton炉)	アルミニウム合金製造用溶解炉	—	—
			2号炉(2Ton炉)	アルミニウム合金製造用溶解炉	—	—
			3号炉(4Ton回転炉)	アルミニウム合金製造用溶解炉	—	—
			4号炉(新4Ton回転炉)	アルミニウム合金製造用溶解炉	—	—
19	玉島軽金属工業株式会社新湊工場	玉島乙島8256-44	3号アルミ溶解炉	アルミニウム合金製造用溶解炉	—	—
			5号アルミ溶解炉	アルミニウム合金製造用溶解炉	—	—
			6号アルミ溶解炉	アルミニウム合金製造用溶解炉	—	—
			7号アルミ溶解炉	アルミニウム合金製造用溶解炉	—	—
20	株式会社トーヨー商事	玉島服部3325-2	廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉	H28.10.28	0.60
21	東京製鐵株式会社 岡山工場	南畝4丁目1-1	2号電気炉	製鋼用電気炉	—	—
					—	—
					—	—
22	有限会社ナカイチ	連島町連島142-137	A-1廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			A-1廃ガス洗浄施設	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	—	—
23	日本食品化工株式会社 水島工場	児島塩生2767-25	発電設備ボイラ	廃棄物焼却炉	H28.10.5	0
					H28.10.5	0.00090
24	日本合成化学工業株式会社 生産技術本部水島工場	松江4丁目8-1	2号焼却炉(FU-302)	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			2号前段焼却炉(FU-305)	廃棄物焼却炉	(休止)	
			TW-301	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	—	—
			TW-302	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	—	—
			EP-301	廃棄物焼却炉の湿式集じん施設	—	—
25	日本ゼオン株式会社 水島工場	児島塩生2767-1	BO-1S	廃棄物焼却炉	H28.7.15	0.025

一覧 (平成28年度)

燃え殻		排出ガス				排水				備考	
試料採取年月日	測定結果 (ng-TEQ/g)	試料採取年月日	測定結果 (ng-TEQ/Nm ³)	届出値(最大) (ng-TEQ/Nm ³)	排出基準 (ng-TEQ/Nm ³)	試料採取年月日	測定結果 (pg-TEQ/l)	届出値(最大) (pg-TEQ/l)	排出基準 (pg-TEQ/l)		
-	-	H28.12.2	0.0000080	5	5	-	-	-	-		
-	-	(休止)				-	-	-	-		
-	-	H28.10.18	0.037	1	1	-	-	-	-		
-	-	H28.10.18	0.030	1	1	-	-	-	-		
-	-			1	1	-	-	-	-		
H28.7.11	0	H28.6.29	0.0021	10	10	-	-	-	-		
(休止)		(休止)				-	-	-	-		
(排出なし)		H28.12.7	0	0.1	1	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	(休止)					
-	-	-	-	-	-	(休止)					
-	-	-	-	-	-	H28.12.7	0.0018	1	10		
-	-	H28.5.17	0.00000099	-	5	-	-	-	-		
-	-			-	5	-	-	-	-	-	
-	-			-	5	-	-	-	-	-	
-	-			-	5	-	-	-	-	-	
-	-	H28.5.18	0.00000047	5	5	-	-	-	-		
-	-			5	5	-	-	-	-		
-	-			5	5	-	-	-	-		
-	-			5	5	-	-	-	-		
H28.10.28	0	H28.10.27	0.72	10	10	-	-	-	-		
-	-	H28.10.1	0.027	5	5	-	-	-	-		
-	-	H28.10.1	0.022	5	5	-	-	-	-		
-	-	H28.1.30	0.0056	5	5	-	-	-	-		
-	-	H28.1.30	0.0047	5	5	-	-	-	-		
-	-	(休止)				-	-	-	-		
H28.10.24	0.45	H28.9.13	3.3	10	10	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	(排出なし)				汚水の循環使用により排水水なし	
H28.10.5	0	H28.10.3	0.0000013	-	1	-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
(排出なし)		H28.6.9	0.00000096	5	10	-	-	-	-		
(休止)		(休止)				-	-	-	-		
-	-	-	-	-	-	H28.6.9	0.46	10	10	NO.2排水	
-	-	-	-	-	-			10	10	NO.2排水	
-	-	-	-	-	-	(休止)					
(排出なし)		H28.7.15	0.00028	0.19	5	-	-	-	-		

ダイオキシン類対策特別措置法に基づく特定事業場における自主測定結果

整理番号	工場又は事業場の名称	工場又は事業場の所在地	施設番号、名称	特定施設の種類の	ばいじん	
					試料採取年月日	測定結果 (ng-TEQ/g)
26	株式会社日本リサイクルマネジメント 倉敷事業所	水島川崎通1丁目14-1	木質系炭化設備炭化炉	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			木質系炭化設備減温塔	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
27	有限会社美建 焼却場	矢部字勝負山2110-5	1廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			2廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
28	備南衛生施設組合 清鶴苑	茶屋町1919	ACE-600廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉	(休止)	
29	水島エコワークス株式会社	水島川崎通1-14-5	NO.1	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			NO.2	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			NO.3	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			NO.1	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
			NO.2	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
			NO.3	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
30	水島クリーンセンター	水島川崎通1-18	1号焼却炉	廃棄物焼却炉	H28.12.26	0.34
			2号焼却炉	廃棄物焼却炉		
31	倉敷市 水島下水処理場	水島西通1丁目	水島下水処理場	下水道終末処理施設	-	-
32	倉敷市 水島清掃工場	水島川崎通1丁目1-4	1号炉	廃棄物焼却炉	H28.8.10	0.47
					-	-
			2号炉	廃棄物焼却炉	H28.8.10	0.47
					-	-
			焼却灰貯留槽	廃棄物焼却炉から発生するガスを処理する施設	-	-
			固化灰貯留槽	廃棄物焼却炉から発生するガスを処理する施設	-	-
33	三菱ケミカル株式会社 水島事業所	潮通3丁目10	H-151	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			H-101	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			F-241	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			廃ガス冷却塔	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-
			湿式電気集塵器	廃棄物焼却炉の湿式集じん施設	-	-
			総合排水処理場	排水処理施設	-	-
34	三菱瓦斯化学株式会社 水島工場	水島海岸通3丁目10	B-031	廃棄物焼却炉	(休止)	
			AB-031	廃棄物焼却炉	(排出なし)	
			YB-682	廃棄物焼却炉	(休止)	
			NB-001	廃棄物焼却炉	H28.6.8	0.000023
			余剰汚泥焼却施設	廃棄物焼却炉	H28.6.15	0
			B-031湿式集じん	廃棄物焼却炉の湿式集じん施設	-	-
			AB-031湿式集じん	廃棄物焼却炉の湿式集じん施設	-	-
			YB-682湿式集じん	廃棄物焼却炉の湿式集じん施設	-	-
			NB-001湿式集じん	廃棄物焼却炉の湿式集じん施設	-	-
35	株式会社ロンビック	松江4丁目6	F-202廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉	H29.1.24	0.37
			F-202廃ガス洗浄施設	廃棄物焼却炉の廃ガス洗浄施設	-	-

一覧 (平成28年度)

燃え殻		排出ガス				排水				備考
試料採取 年月日	測定結果 (ng-TEQ/g)	試料採取 年月日	測定結果 (ng-TEQ/Nm ³)	届出値(最大) (ng-TEQ/Nm ³)	排出基準 (ng-TEQ/Nm ³)	試料採取 年月日	測定結果 (pg-TEQ/l)	届出値(最大) (pg-TEQ/l)	排出基準 (pg-TEQ/l)	
(排出なし)		H28.6.24	0.021	0.1	1	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	(排出なし)				排水水発生なし
H29.1.30	0.0039	H29.1.24	1.0	10	10	—	—	—	—	
				10	10	—	—	—	—	
(休止)		(休止)				—	—	—	—	
(排出なし)		H28.6.29	0.0027	0.05	0.1	—	—	—	—	
(排出なし)	0.05			0.1	—	—	—	—		
(排出なし)	0.05			0.1	—	—	—	—		
—	—	—	—	—	—	(排出なし)				汚水の循環使用により排水水なし
—	—	—	—	—	—	(排出なし)				汚水の循環使用により排水水なし
—	—	—	—	—	—	(排出なし)				汚水の循環使用により排水水なし
H28.12.26	0.00013	H28.12.26	0.090	0.5	1	—	—	—	—	
				0.5	1	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	H28.12.8	0.00047	10	10	
H28.8.10	0.0011	H28.8.10	0.0021	0.098	1	—	—	—	—	
—	—	H29.1.11	0.00057	0.098	1	—	—	—	—	
H28.8.10	0.012	H28.8.10	0.042	0.098	1	—	—	—	—	
—	—	H29.1.11	0.0011	0.098	1	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	(排出なし)				汚水の下水道への排除により排水水なし
—	—	—	—	—	—	(排出なし)				汚水の下水道への排除により排水水なし
(排出なし)		H28.9.29	0.0031	1	1	—	—	—	—	
(排出なし)		H28.9.30	0.0000015	10	10	—	—	—	—	
(排出なし)		H28.9.16	0.0000021	10	10	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	H28.4.22	0.012	10	10	
—	—	—	—	—	—			10	10	
—	—	—	—	—	—			10	10	
(休止)		(休止)				—	—	—	—	
H28.6.15	0.064	H28.6.15	0.44	5	5	—	—	—	—	
(休止)		(休止)				—	—	—	—	
(排出なし)		H28.11.22	0.033	5	10	—	—	—	—	
H28.6.15	0	(未報告)				—	—	—	—	平成28年5月より休止のため、排ガスのみ未測定との報告。
—	—	—	—	—	—	H28.10.5	0.065	5	10	
—	—	—	—	—	—			5	10	
—	—	—	—	—	—			5	10	
—	—	—	—	—	—			5	10	
H29.1.24	0.24	H28.9.15	0.62	5	5	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	(排出なし)				汚水の他の事業場での処理により排水水なし

◇ 酸性雨分析結果（環境監視センター）：平成28年度
 (1) 湿性降下物

採取期間	降水量 (mm)	pH	EC (μ S/cm)	F ⁻ (μ mol/L)	Cl ⁻ (μ mol/L)	NO ₃ ⁻ (μ mol/L)	SO ₄ ²⁻ (μ mol/L)	Na ⁺ (μ mol/L)	NH ₄ ⁺ (μ mol/L)	K ⁺ (μ mol/L)	Mg ²⁺ (μ mol/L)	Ca ²⁺ (μ mol/L)
03月28日～04月11日	43.5	4.90	15.4	3.3	9.1	21.7	22.6	5.2	33.8	1.6	2.1	8.4
04月11日～04月25日	44.0	5.56	12.1	3.2	17.9	19.7	19.7	13.9	25.0	1.6	3.6	14.4
04月25日～05月09日	50.5	6.12	10.5	3.1	9.8	17.7	18.4	6.7	20.4	1.6	3.7	18.8
05月09日～05月23日	31.5	5.26	14.2	3.5	10.6	20.1	30.1	2.7	24.5	1.6	2.9	20.3
05月23日～06月06日	53.0	5.09	12.0	<3.0	11.4	19.6	18.6	7.8	20.2	1.1	2.0	11.7
06月06日～06月20日	144.0	5.86	5.2	3.7	4.2	9.0	9.3	2.1	11.2	<1.0	1.7	7.9
06月20日～07月04日	257.5	5.23	9.6	4.4	4.7	10.9	15.9	1.8	16.0	<1.0	1.8	7.2
07月04日～07月19日	100.5	6.40	6.7	4.8	5.7	7.3	13.0	3.4	11.2	<1.0	3.5	16.6
07月19日～08月01日	0.5	6.53	50.2	12.1	32.5	94.2	104.0	29.1	85.3	6.9	26.8	118.7
08月01日～08月15日	1.5	注3	注3	11.1	29.5	137.3	105.1	26.8	106.2	8.4	22.9	119.4
08月15日～08月29日	73.5	5.00	9.7	3.3	7.2	12.7	12.6	6.5	10.8	<1.0	2.5	17.4
08月29日～09月12日	33.5	5.15	8.5	<3.0	11.2	10.9	9.9	11.3	10.3	<1.0	2.0	6.4
09月12日～09月26日	206.5	5.25	5.8	3.0	25.1	11.4	10.8	32.5	6.5	2.8	3.2	7.3
09月26日～10月11日	51.0	4.95	11.8	3.5	9.2	14.4	97.3	7.0	20.9	1.0	2.8	10.6
10月11日～10月24日	38.0	5.21	6.8	<3.0	14.8	8.0	30.2	13.4	7.1	<1.0	2.0	3.7
10月24日～11月07日	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2
11月07日～11月21日	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2
11月21日～12月05日	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2	注2
12月05日～12月19日	22.0	5.60	7.7	3.1	9.0	16.2	56.6	9.0	18.1	1.0	2.0	11.1
12月19日～01月04日	28.0	5.76	9.6	4.2	12.4	17.7	79.7	10.6	18.0	<1.0	3.7	14.9
01月04日～01月16日	9.0	5.32	6.2	3.6	10.0	11.5	27.3	8.7	12.0	<1.0	1.5	3.6
01月16日～01月30日	7.5	4.65	37.7	11.5	62.8	60.3	269.7	57.2	54.5	3.3	9.6	35.8
01月30日～02月13日	9.0	6.06	20.6	9.6	25.0	47.4	170.0	24.2	32.0	2.4	10.9	44.2
02月13日～02月27日	20.0	4.90	21.8	9.8	30.1	39.0	170.1	38.0	41.6	4.0	6.9	19.1
02月27日～03月13日	0.0	注3	注3	注3	注3	注3	注3	注3	注3	注3	注3	注3
03月13日～03月27日	15.5	6.58	13.4	3.9	14.6	22.9	92.2	17.2	18.3	3.6	5.3	34.1
最大値	257.5	6.58	50.2	12.1	62.8	137.3	269.7	57.2	106.2	8.4	26.8	119.4
最小値	0.0	4.65	5.2	3.0	4.2	7.3	9.3	1.8	6.5	1.0	1.5	3.6
平均値(注1)	53.9	5.51	14.1	5.2	16.7	28.6	62.9	15.2	27.5	2.2	5.6	25.1

備考1:表中の数値の前に「<」が付されているものは、定量下限値未満を示す。

備考2:平均値の算出に当たっては、定量下限値未満の数値を定量下限値として取り扱った。

注1:降水量(mm)は、環境監視センターに設置する雨量計の値から算定したものである。

注2:装置故障のため欠測。

注3:雨水極小のため欠測。

(2) 乾性降水物 (水溶性成分及び不溶性降水物量)

採取期間	pH	EC ($\mu\text{S}/\text{cm}$)	F ⁻ ($\mu\text{mol}/\text{L}$)	Cl ⁻ ($\mu\text{mol}/\text{L}$)	NO ₃ ⁻ ($\mu\text{mol}/\text{L}$)	SO ₄ ²⁻ ($\mu\text{mol}/\text{L}$)	Na ⁺ ($\mu\text{mol}/\text{L}$)	NH ₄ ⁺ ($\mu\text{mol}/\text{L}$)	K ⁺ ($\mu\text{mol}/\text{L}$)	Mg ²⁺ ($\mu\text{mol}/\text{L}$)	Ca ²⁺ ($\mu\text{mol}/\text{L}$)	不溶性 降水物量 g/m ² /月
03月28日 ~ 04月11日	8.03	31.4	6.3	37.6	52.6	53.2	25.5	7.1	6.1	16.0	109.0	3.02
04月11日 ~ 05月09日	7.51	26.9	6.4	45.0	51.9	32.5	37.3	10.5	7.9	12.8	75.3	2.24
05月09日 ~ 06月06日	8.49	33.2	5.6	27.3	72.4	37.8	24.6	7.1	6.4	13.6	102.7	2.39
06月06日 ~ 07月04日	7.46	50.4	11.1	42.3	69.1	79.1	27.5	88.5	14.5	37.8	176.8	2.38
07月04日 ~ 08月01日	7.17	47.1	8.9	30.0	87.7	76.6	18.4	5.2	3.4	33.6	155.8	3.21
08月01日 ~ 08月29日	8.56	31.9	6.7	25.1	67.4	30.9	15.3	5.1	7.4	14.5	106.9	3.45
08月29日 ~ 09月26日	6.42	24.2	3.8	49.5	62.9	33.0	49.6	3.6	4.8	10.9	62.5	0.95
09月26日 ~ 10月24日	6.77	13.2	3.5	27.2	22.3	74.5	24.5	3.3	3.0	4.8	35.8	0.98
10月24日 ~ 11月21日	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1
11月21日 ~ 12月19日	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1	注1
12月19日 ~ 01月16日	6.68	17.2	14.3	73.6	27.0	103.8	69.5	9.4	13.1	9.0	30.9	3.34
01月16日 ~ 02月13日	7.47	31.8	10.6	88.3	38.0	191.1	82.3	18.2	7.5	12.7	73.7	1.78
02月13日 ~ 03月13日	9.42	45.2	14.5	69.2	42.7	260.1	63.6	15.8	6.4	12.3	138.9	3.92
最大値	9.42	50.4	14.5	88.3	87.7	260.1	82.3	88.5	14.5	37.8	176.8	3.92
最小値	6.42	13.2	3.5	25.1	22.3	30.9	15.3	3.3	3.0	4.8	30.9	0.95
平均値(注1)	7.63	32.0	8.3	46.8	54.0	88.4	39.8	15.8	7.3	16.2	97.1	2.51

備考1:表中の数値の前に「<」が付されているものは、定量下限値未滿を示す。

備考2:平均値の算出に当たっては、定量下限値未滿の数値を定量下限値として取り扱った。

注1:装置故障のため欠測。

◇ 大気環境測定車による測定結果（平成28年度）

（1 / 2）

測定場所 (主要道路)	測定期間	数値の種類	二酸化硫黄	一酸化窒素	二酸化窒素	一酸化炭素	光化学オキシダント (昼間)	非メタン炭化水素	浮遊粒子状物質
			ppm	ppm	ppm	ppm	ppm	ppmC	mg/m ³
①福田中学校 (補完調査)	05月10日	1時間値の平均値	0.002	0.001	0.012	0.2	0.041	0.11	0.025
	↓	1時間値の最高値	0.021	0.014	0.054	2.9	0.086	0.66	0.073
	05月24日	超過日数または時間数	0		0	0	50	0	0
②玉島東公民館 (新橋)	05月24日	1時間値の平均値	0.001	0.001	0.010	0.2	0.036	0.10	0.020
	↓	1時間値の最高値	0.006	0.016	0.032	0.5	0.104	0.27	0.057
	06月08日	超過日数または時間数	0		0	0	29	0	0
③乙島東小学校 (新橋)	06月08日	1時間値の平均値	0.001	0.001	0.011	0.1	0.030	0.10	0.019
	↓	1時間値の最高値	0.008	0.010	0.028	0.7	0.097	0.19	0.047
	06月21日	超過日数または時間数	0		0	0	15	0	0
④鶴新田公園 (新橋)	06月21日	1時間値の平均値	0.002	0.004	0.015	0.2	0.023	0.14	0.021
	↓	1時間値の最高値	0.010	0.062	0.048	0.5	0.067	0.82	0.046
	07月05日	超過日数または時間数	0		0	0	4	1	0
⑤本荘公園(注) (補完調査)	07月05日	1時間値の平均値	0.008	0.006	0.012	0.1	0.020	0.11	0.028
	↓	1時間値の最高値	0.022	0.040	0.030	1.2	0.068	0.47	0.065
	07月19日	超過日数または時間数	0		0	0	5	0	0
⑥連島南 小学校(注) (新橋)	07月19日	1時間値の平均値	0.006	0.001	0.009	0.2	0.037	0.08	0.028
	↓	1時間値の最高値	0.016	0.011	0.038	1.2	0.111	1.08	0.085
	08月02日	超過日数または時間数	0		0	0	58	0	0
⑦福田中学校 (補完調査)	08月02日	1時間値の平均値	0.002	0.001	0.007	0.2	0.035	0.14	0.029
	↓	1時間値の最高値	0.023	0.015	0.035	1.3	0.089	0.67	0.055
	08月16日	超過日数または時間数	0		0	0	36	0	0

超過日数または時間数：二酸化硫黄の場合には、1時間値が0.1ppmを超過した時間数

二酸化窒素の場合には、日平均値が0.06ppmを超過した日数

一酸化炭素の場合には、日平均値が10ppmを超過した日数

光化学オキシダントの場合には、5～20時の間で1時間値が0.06ppmを超過した時間数

非メタン炭化水素の場合には、6～9時の3時間平均値が0.31ppmCを超過した日数

浮遊粒子状物質の場合には、1時間値が0.20mg/m³を超過した時間数

新橋：平成29年3月に開通した「倉敷みなと大橋」のこと

注：二酸化硫黄、一酸化窒素、二酸化窒素、光化学オキシダント、浮遊粒子状物質は、近隣の大気測定局における測定結果である

◇ 大気環境測定車による測定結果（平成28年度）

（2 / 2）

測定場所 (主要道路)	測定期間	数値の種類	二酸化硫黄	一酸化窒素	二酸化窒素	一酸化炭素	光化学オキシダント (昼間)	非メタン炭化水素	浮遊粒子状物質
			ppm	ppm	ppm	ppm	ppm	ppmC	mg/m ³
⑧玉島東公民館 (新橋)	09月06日	1時間値の平均値	0.001	0.001	0.008	0.1	0.031	0.13	0.016
	↓	1時間値の最高値	0.006	0.007	0.027	0.7	0.071	0.31	0.056
	09月20日	超過日数または時間数	0		0	0	4	0	0
⑨乙島東小学校 (新橋)	09月21日	1時間値の平均値	0.000	0.002	0.009	0.1	0.013	0.12	0.012
	↓	1時間値の最高値	0.004	0.015	0.023	0.4	0.051	0.55	0.035
	10月04日	超過日数または時間数	0		0	0	0	0	0
⑩鶴新田公園 (新橋)	10月04日	1時間値の平均値	0.001	0.001	0.008	0.1	0.024	0.11	0.012
	↓	1時間値の最高値	0.004	0.015	0.035	0.5	0.052	0.23	0.047
	10月18日	超過日数または時間数	0		0	0	0	0	0
⑪福田中学校 (補完調査)	10月18日	1時間値の平均値	0.000	0.001	0.008	0.1	0.023	0.09	0.014
	↓	1時間値の最高値	0.008	0.011	0.035	0.7	0.042	0.37	0.046
	11月01日	超過日数または時間数	0		0	0	0	0	0
⑫本荘公園(注) (補完調査)	11月01日	1時間値の平均値	0.005	0.004	0.014	欠測	0.021	0.15	0.021
	↓	1時間値の最高値	0.025	0.073	0.040		0.047	0.94	0.187
	11月15日	超過日数または時間数	0		0		0	2	0
⑬連島南 小学校(注) (新橋)	11月15日	1時間値の平均値	0.003	0.002	0.010	欠測	0.021	0.10	0.016
	↓	1時間値の最高値	0.012	0.025	0.029		0.045	0.32	0.063
	11月29日	超過日数または時間数	0		0		0	0	0
⑭福田中学校 (補完調査)	01月17日	1時間値の平均値	0.001	0.003	0.010	0.2	0.023	0.10	0.013
	↓	1時間値の最高値	0.015	0.049	0.045	1.2	0.043	0.39	0.042
	01月31日	超過日数または時間数	0		0	0	0	0	0

超過日数または時間数：二酸化硫黄の場合には、1時間値が0.1ppmを超過した時間数

二酸化窒素の場合には、日平均値が0.06ppmを超過した日数

一酸化炭素の場合には、日平均値が10ppmを超過した日数

光化学オキシダントの場合には、5～20時の間で1時間値が0.06ppmを超過した時間数

非メタン炭化水素の場合には、6～9時の3時間平均値が0.31ppmCを超過した日数

浮遊粒子状物質の場合には、1時間値が0.20mg/m³を超過した時間数

新橋：平成29年に開通予定で玉島乙島と鶴新田を結ぶ水島港臨港道路のこと

注：二酸化硫黄、一酸化窒素、二酸化窒素、光化学オキシダント、浮遊粒子状物質は、近隣の大気測定局における測定結果である

欠測：機器の不具合により、測定できなかったもの

◇ 二酸化窒素 (NO₂) 年平均値経年変化

単位: ppb

測定局	年度																																																	
	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				
S44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28			
倉敷美和	(10)	(26)	11	(9)	12	18	16	19	17	13	14	15	15	17	17	17	18	17	17	18	17	18	18	21	21	22	23	23	22	20	19	19	21	20	21	20	21	19	17	16	16	16	15	14	14	13	12	11		
旧監視センター(福田)			(16)	21	20	17	15	17	18	16	15	19	16	14	16	16	15	17	17	16	17	16	17	19	19	19	22	23	22	19	20	21	20	19	19	18	17	15	14	13	13	14								
監視センター																																																		
春日					(24)	21	19	12	13	16	17	16	18	16	17	18	19	19	18	20	20	21	21	22	22	23	23	22	20	18	20	21	20	22	19	18	19	16	17	16	15	15	14	14	13	12	11			
連島				24	23	18	13	17	14	13	14	15	14	12	14	14	15	15	15	15	14	17	16	18	17	18	20	18	17	17	17	16	15	13	15	18	16	18	15	15	14	13	13	12	12	11				
塩生				(20)	20	19	16	16	15	14	15	14	14	16	18	18	17	17	18	22	20	23	22	23	25	24	23	22	19	19	19	18	13	16	18	20	20	18	17	16	16	17	15	15	14					
松江				(25)	20	20	14	14	15	20	21	19	17	18	20	18	21	21	21	22	23	22	24	24	25	26	25	22	20	21	23	20	22	21	23	20	22	21	19	18	17	17	16	16	15	15	13			
西阿知				(19)	16	15	13	13	12	12	12	13	12	12	11	13	13	14	13	14	15	15	16	18	21	20	20	19	18	17	18	19	18	16	18	18	17	16	13	14	12	12	13	11	10					
環境局																																																		
玉島				22	16	17	18	19	20	17	18	19	18	18	17	18	19	19	21	20	22	21	22	22	21	22	22	20	20	21	19	19	21	19	18	16	15	15	14	14	14	15	14	13	12					
児島				26	19	19	21	21	22	19	20	20	19	20	19	20	21	20	22	22	23	24	23	25	25	24	23	22	22	22	22	21	22	22	19	19	19	17	17	16	15	15	14	14	13	12				
細内				(16)	13	14	13	15	14	14	17	15	14	14	15	16	15	17	17	18	18	18	20	19	20	21	20	20	19	18	18	16	17	15	15	13	12	12	13	12	13	12	13	15	12	11	10			
天城				(16)	15	15	12	10	13	16	17	15	14	16	15	14	16	15	14	16	15	18	18	20	19	20	21	19	18	16	17	19	18	16	18	18	13	13	13	13	13	13	11	10						
茶屋町				(12)	14	13	14	14	14	13	15	15	15	14	15	15	14	16	18	18	18	19	19	20	19	19	21	19	17	18	17	18	17	16	14	14	13	13	12	12	15	15	14	12	11					
豊洲																																																		
真備																																																		
船穂																																																		
平均				10	9	8	11	12	11	11	14	11	13	12	10	10	10	9	13	13	13	15	12	15	17	19	18	17	16	16	16	16	17	15	15	12	15	15	12	15	14	13	12	12	10	10	8			
駅前				11	23	19	17	16	17	15	15	16	17	16	15	16	17	17	18	18	18	19	20	20	21	21	22	23	21	20	19	19	20	19	19	17	17	16	16	14	14	14	14	13	12	11				
固定局				(39)	39	45	43	37	34	28	24	24	24	25	25	27	29	28	28	27	29	28	29	32	31	33	32	30	30	31	34	31	28	26	24	24	20	22	20	19	18	19	18	17	15					
大高				(34)	29	24	22	29	27	27	25	22	21	19	20	22	20	23	25	24	25	25	27	28	28	30	29	28	26	27	31	26	26	22	23	23	20	19	18	18	16	16	17	16	15	13				
平均				29	32	34	36	32	31	27	23	22	23	23	22	24	24	26	27	26	26	27	28	29	30	31	31	30	28	29	29	33	29	27	24	23	20	19	18	17	17	17	16	16	14					
西坂																		(12)	14	14	15	16	16	18	21	21	21	21	20	19	21	21	20	18	20	19	18	17	17	16	15	14	15	14						
庄																																																		
北浜																																																		
龜山																																																		
曹原																		(15)	18	17	18																													
平均				29	32	34	36	32	31	27	23	22	23	22	24	24	26	21	21	21	23	23	25	27	26	27	26	24	24	25	27	24	20	17	19	18	17	16	16	15	15	15	14	13						
全市平均				11	23	19	18	18	19	18	17	17	18	17	16	17	18	19	19	19	20	21	22	22	23	24	24	22	21	20	21	21	20	18	18	18	16	16	15	15	14	14	14	16	16	13	12			

()は、年間の測定時間が6000時間未満であることを表していて、評価の対象外である。
 真備局および船穂局の網掛け部分は、平成17年における合併前の測定値であるため環境局および全市平均には含まない。
 環境局:一般環境大気測定局、自排局:自動車排出ガス測定局、固定局:固定測定局、移動局:移動測定局。

◇ 浮遊粒子状物質 (SPM) 年平均値 経年変化

単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$

測定局	年度																																				
	S57	58	59	60	61	62	63	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28		
倉敷美和	33	27	31	32	35	46	43	39	50	46	42	42	42	39	47	40	39	36	39	33	32	34	29	27	28	28	27	26	26	24	21	19	18	22			
旧監視炉外(福田)	32	27	35	42	44	43	38	44	45	43	42	42	44	41	44	42	42	36	34	34	38	39	43	41	37	34	33	31	29								
監視炉外																																					
春日					46	44	46	41	48	43	41	42	47	42	43	40	40	35	36	32	29	35	31	33	33	29	27	30	27	30	27	23	26	24	23	21	
連島				35	39	39	35	37	40	36	36	37	39	38	39	35	38	36	35	33	28	32	32	35	33	31	30	28	28	25	24	23	23	23	22	20	
塩生					35	37	35	41	38	37	39	44	41	42	41	42	37	38	36	31	32	30	35	32	34	35	32	29	27	25	23	23	22	21	21		
松江					35	35	40	40	45	49	47	45	47	46	44	51	46	46	27	27	34	31	30	27	31	30	32	32	29	31	29	28	29	26	26	23	
西阿和	27	31	31	36	34	37	37	42	42	42	42	43	42	41	42	37	35	22	28	28	27	34	21	23	24	23	20	26	25	23	21	22	20	18	19		
五島			35	37	44	46	44	36	35	36	44	45	45	42	44	39	40	38	38	37	37	34	34	34	38	35	33	36	31	27	23	22	24	22	(23)	19	
児島				33	35	40	40	38	43	39	38	36	37	36	41	39	37	33	33	27	25	24	21	23	26	26	24	27	24	22	21	21	19	18	18		
郷内				35	38	37	38	36	42	43	42	40	43	42	43	39	34	32	30	27	32	29	32	32	30	26	26	26	24	22	24	22	21	18	18		
天城	27	33	30	36	39	40	38	39	37	42	42	41	39	42	37	39	35	40	39	36	34	36	34	36	36	34	32	28	28	24	22	23	21	19	18		
茶屋町				36	34	46	49	48	37	40	41	46	46	48	41	43	38	41	32	32	27	27	26	26	26	26	23	22	28	26	23	24	22	19	20		
広江								41	47	44	42	43	44	43	43	40	44	37	38	35	30	34	34	36	36	29	32	30	30	29	25	27	26	24	23	23	
呼松								39	44	42	39	37	42	43	44	38	40	37	32	31	28	32	32	33	33	29	31	30	29	29	24	26	25	24	23	23	
船瀬	37	39	40	37	42	44	40	44	44	43	46	49	45	46	42	42	37	34	37	35	32	30	30	32	32	34	29	26	25	22	23	21	20	19	20		
平均	33	27	34	34	40	41	41	39	43	41	41	42	43	41	44	39	40	34	35	32	30	32	30	32	33	31	29	26	25	22	23	21	20	19	20		
港湾局																																					
固定局																																					
西坂																																					
庄																																					
北浜																																					
龜山																																					
曹原																																					
平均																																					
全市平均	33	27	34	34	40	41	40	38	43	43	42	42	44	42	45	40	41	35	36	33	31	33	32	33	33	31	30	28	26	23	24	22	21	20	19	20	

() は、年間の測定時間が6000時間未満であることを表していて、評価の対象外である。
 船瀬局の網掛け部分は、平成17年における合併前の測定値であるため環境局および全市平均には含まない。
 環境局：一般環境大気測定局、自排局：自動車排出ガス測定局、固定局：固定測定局、移動局：移動測定局、

◇ 微小粒子状物質 (PM2.5) 年平均値 経年変化

単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$

測定局	年度					
	H24	25	26	28		
倉敷美和	16.7	18.0	17.2	15.8	14.3	
監視炉外			16.0	15.2	14.4	
塩生			22.7	23.3	22.6	15.8
松江	20.0	23.0	22.1	20.8	18.8	
五島			19.0	18.4	17.5	13.6
児島			19.7	21.0	21.1	15.5
茶屋町				17.2	16.1	14.5
真備				15.2	14.5	13.1
平均	18.4	20.5	18.8	18.0	15.0	
固定局	18.6	18.7	18.0	16.9	15.0	
移動局				15.2	14.5	13.0
平均	18.6	18.7	16.6	15.7	14.0	
全市平均	18.4	20.2	18.4	17.5	14.8	

環境局：一般環境大気測定局、自排局：自動車排出ガス測定局、固定局：固定測定局、移動局：移動測定局、

緊急時発令基準及び削減率

発令内容		1 大気汚染予報		2 大気汚染情報		3 大気汚染注意報		4 大気汚染警報	
測定物質	規制対象物質	発令基準	削減率	発令基準	削減率	発令基準	削減率	発令基準	削減率
二酸化硫黄	硫酸黄物			1時間値が0.1ppm以上となり気象条件からみても上昇のおそれがある場合 なお、1時間値が0.15ppm以上となり気象条件からみても継続するおそれがある場合	届出計画値の10% 届出計画値の20%	1時間値が0.2ppm以上である大気の汚染状態が3時間継続した場合 2 1時間値が0.3ppm以上である大気の汚染状態が2時間継続した場合 3 1時間値が0.5ppm以上である大気の汚染状態になった場合 4 1時間値の48時間平均値が0.15ppm以上である大気の汚染状態になった場合 5 1時間値が0.5ppm以上である大気の汚染状態が2時間継続した場合	届出計画値の40%	1 1時間値が0.5ppm以上である大気の汚染状態が3時間継続した場合 2 1時間値が0.7ppm以上である大気の汚染状態が2時間継続した場合	届出計画値の60%
浮遊粒子状物質	ばいじん					1時間値が1m ³ につき2.0mg以上である大気の汚染状態が2時間継続した場合	届出計画値の20%	1時間値が1m ³ につき3.0mg以上である大気の汚染状態が3時間継続した場合	届出計画値の40%
一酸化炭素	一酸化炭素					1時間値が30ppm以上である大気の汚染状態になった場合		1時間値が50ppm以上である大気の汚染状態になった場合	
二酸化窒素	窒素酸化物					1時間値が0.5ppm以上である大気の汚染状態になった場合	届出計画値の20%	1時間値が1.0ppm以上である大気の汚染状態になった場合	届出計画値の40%
オキシダント	窒素酸化物	気象条件から判断して翌日以降のオキシダント濃度の1時間値が0.1ppmを超えるおそれがある場合	届出計画値の20%	環境基準を目安として、気象条件からみても上昇のおそれがある場合 (情報Ⅰ) なお、1時間値が0.1ppm以上となり気象条件からみても継続するおそれがある場合 (情報Ⅱ)	届出計画値の10% 届出計画値の20% 炭化水素及び揮発性有機化合物の蒸散を伴う作業の一時中止又は自粛 (情報Ⅰ及び情報Ⅱ)	1時間値が0.12ppm以上である大気の汚染状態になった場合	届出計画値の20%	1時間値が0.24ppm以上である大気の汚染状態になった場合 (警報Ⅰ) 1時間値が0.4ppm以上である大気の汚染状態になった場合 (警報Ⅱ)	届出計画値の30% 届出計画値の40% 炭化水素及び揮発性有機化合物の蒸散を伴う作業の一時中止又は自粛(警報Ⅰ及び警報Ⅱ)

備考:① 「届出計画値」とは、岡山県大気汚染緊急時対策実施要綱第7条第2項に規定する緊急時ばい煙減少計画書に記載された届出計画値をいう。
 ② 大気汚染注意報及び警報の発令基準は、発令基準(大気汚染防止法施行令第11条参照)の欄に掲げる場合に該当し、かつ気象条件からみてその汚染の状態が継続すると認められるときとする。
 ③ オキシダントの大気汚染予報発令に伴う削減措置の要請は、発令日の17時までに限り、その削減措置は翌日の7時から実施するものとする。

◇ オキシダント情報等発令状況：平成28年度

発令日	発令時間		
	情報Ⅰ	情報Ⅱ	注意報
5月21日（土）	14:30～17:20		
5月23日（月）	14:15～19:20		
5月27日（金）	15:40～16:15	16:15～18:45	
7月19日（火）	15:15～16:20	16:20～17:10	17:10～19:20
7月31日（日）	12:30～13:00	13:00～14:10	14:10～16:20
8月4日（木）	14:50～16:45		
8月10日（水）	16:15～18:50		
8月11日（木）	14:50～15:40	15:40～16:10	16:10～18:40
8月12日（金）	12:30～13:20	13:20～17:25	
8月13日（土）	14:15～16:50		
合計回数	10回	5回	3回

備考:「情報Ⅰ」 環境基準(0.06ppm)を目安として、気象条件から上昇のおそれがある場合。

「情報Ⅱ」 1時間値が0.1ppm以上となり、気象条件からみて、継続するおそれがある場合。

「注意報」 1時間値が0.12ppm以上となり、気象条件からみて、継続するおそれがある場合。

警報Ⅰ及びⅡについての発令は昭和46年度測定開始以来一度もない。

◇ ばい煙発生施設 届出施設数

平成29年3月31日現在

令別表 番号	施設種類	大気汚染防止 法のばい煙発 生施設数	電気工作物・ガス工作物・鉱山に係る施設の ばい煙発生施設数			合計
			電気工作物	ガス工作物	鉱山の施設	
1	ボイラー	413	31	1	0	445
2	ガス発生炉・ガス加熱炉	2	0	0	0	2
3	焙焼炉・焼結炉・煅焼炉	10	0	0	0	10
4	溶鉱炉・転炉・平炉	11	0	0	0	11
5	金属溶解炉	44	0	0	0	44
6	金属鍛造・圧延加熱・熱処理炉	140	0	0	0	140
7	石油加熱炉	179	0	0	0	179
8	触媒再生塔	1	0	0	0	1
8の2	燃焼炉	5	0	0	0	5
9	窯業焼成炉・溶融炉	6	0	0	0	6
10	反応炉・直火炉	8	0	0	0	8
11	乾燥炉	65	0	0	0	65
12	電気炉	8	0	0	0	8
13	廃棄物焼却炉	39	0	0	0	39
14	銅・鉛・亜鉛の精錬用焙焼炉等	0	0	0	0	0
15	乾燥施設(カドミウム系顔料等製造用)	0	0	0	0	0
16	塩素急速冷却施設	0	0	0	0	0
17	溶解槽(塩化第二鉄製造用)	1	0	0	0	1
18	活性炭製造用反応炉	0	0	0	0	0
19	塩素・塩化水素反応施設等	54	0	0	0	54
20	電解炉(アルミ精錬用)	0	0	0	0	0
21	磷酸質肥料等製造施設	0	0	0	0	0
22	弗酸製造用施設	0	0	0	0	0
23	トリポリ磷酸ナトリウム製造用施設	0	0	0	0	0
24	溶解炉(鉛の二次精錬用)	0	0	0	0	0
25	溶解炉(鉛蓄電池製造用)	0	0	0	0	0
26	鉛系顔料製造用溶解炉等	0	0	0	0	0
27	硝酸製造用施設	0	0	0	0	0
28	コークス炉	12	0	0	0	12
29	ガスタービン	2	16	0	0	18
30	ディーゼル機関	30	148	0	0	178
31	ガス機関	0	1	0	0	1
32	ガソリン機関	0	0	0	0	0
施設合計		1,030	196	1	0	1,227

(工場・事業場数)

法対象区分	工場・事業場
①大気汚染防止法届出ばい煙発生施設保有工場・事業場	189
②電気工作物たるばい煙発生施設保有工場・事業場	110
③ガス工作物たるばい煙発生施設保有工場・事業場	1
④鉱山に係る施設たるばい煙発生施設保有工場・事業場	0
⑤全工場・事業場数	257

◇ 一般粉じん発生施設 届出施設数

平成29年3月31日現在

令別表 番号	施設種類	大気汚染防止 法の一般粉じ ん発生施設数	電気工作物・ガス工作物・鉱山に係る施設の 一般粉じん発生施設数			合計
			電気工作物	ガス工作物	鉱山の施設	
1	コークス炉	12	0	0	0	12
2	堆積場	51	1	0	0	52
3	コンベア	1,336	4	0	0	1,340
4	破碎機・摩砕機	75	0	0	0	75
5	ふるい	135	0	0	0	135
施設合計		1,609	5	0	0	1,614

(工場・事業場数)

法対象区分	工場・事業場
①大気汚染防止法届出一般粉じん発生施設保有工場・事業場	21
②電気工作物たる一般粉じん発生施設保有工場・事業場	2
③ガス工作物たる一般粉じん発生施設保有工場・事業場	0
④鉱山に係る施設たる一般粉じん発生施設保有工場・事業場	0
⑤全工場・事業場数	23

◇ 特定粉じん発生施設 届出施設数

平成29年3月31日現在

令別表 番号	施設種類	大気汚染防止 法の特定粉じ ん発生施設数	電気工作物・ガス工作物・鉱山に係る施設の 特定粉じん発生施設数			合計
			電気工作物	ガス工作物	鉱山の施設	
1	解綿用機械	0	0	0	0	0
2	混合機	0	0	0	0	0
3	紡織用機械	0	0	0	0	0
4	切断機	0	0	0	0	0
5	研磨機	0	0	0	0	0
6	切削用機械	0	0	0	0	0
7	破碎機・摩砕機	0	0	0	0	0
8	プレス	0	0	0	0	0
9	穿孔機	0	0	0	0	0
施設合計		0	0	0	0	0

(工場・事業場数)

法対象区分	工場・事業場
①大気汚染防止法届出特定粉じん発生施設保有工場・事業場	0
②電気工作物たる特定粉じん発生施設保有工場・事業場	0
③ガス工作物たる特定粉じん発生施設保有工場・事業場	0
④鉱山に係る施設たる特定粉じん発生施設保有工場・事業場	0
⑤全工場・事業場数	0

◇ 特定粉じん排出等作業実施件数 (平成28年度届出)

令別表 番号	作業の種類	実施件数	特定建築材料の種類			
			吹付け石綿	断熱材	保温材	耐火被覆材
1	(A)解体作業	9	4	2	3	1
2	(B)建築物の解体作業のうち、石綿を 含有する断熱材、保温材、耐火被覆材 を除去する作業	27	0	0	27	1
3	(C)特定建築材料の事前除去が著しく 困難な解体作業	0	0	0	0	0
4	(D)改造・補修作業	107	2	4	94	7

◇ 揮発性有機化合物排出施設 届出施設数

平成29年3月31日現在

令別表 番号	施設種類	大気汚染防止 法の揮発性有 機化合物排出 施設数	電気工作物・ガス工作物・鉱山に係る施設の 揮発性有機化合物排出施設数			合計
			電気工作物	ガス工作物	鉱山の施設	
1	揮発性有機化合物を溶剤として使用する化学製品の製造の用に供する乾燥施設	10	0	0	0	10
2	塗装施設	11	0	0	0	11
3	塗装の用に供する乾燥施設	8	0	0	0	8
4	印刷回路用銅張積層板、粘着テープ若しくは粘着シート、はく離紙又は包装材料の製造に係る接着の用に供する乾燥施設	4	0	0	0	4
5	接着の用に供する乾燥施設	0	0	0	0	0
6	印刷の用に供する乾燥施設(オフセット輪転印刷に係るものに限る。)	0	0	0	0	0
7	印刷の用に供する乾燥施設(グラビア印刷に係るものに限る。)	0	0	0	0	0
8	工業の用に供する揮発性有機化合物による洗浄施設	2	0	0	0	2
9	ガソリン、原油、ナフサその他の温度37.8度において蒸気圧が20キロパスカルを超える揮発性有機化合物の貯蔵タンク	25	0	0	0	25
施設合計		60	0	0	0	60

(工場・事業場数)

法対象区分	工場・事業場
①大気汚染防止法届出揮発性有機化合物排出施設保有工場・事業場	14
②電気工作物たる揮発性有機化合物排出施設保有工場・事業場	0
③ガス工作物たる揮発性有機化合物排出施設保有工場・事業場	0
④鉱山に係る施設たる揮発性有機化合物排出施設保有工場・事業場	0
⑤全工場・事業場数	14

◇ 水島地域総量規制企業別割り当て配分値（大気関係）

（平成29年3月末現在）

工場名		SOx配分値 (m³N/h)	NOx配分値 (m³N/h)
☆	中国電力(株)水島発電所	397.9	474.87
	中国電力(株)玉島発電所		
☆	JFEスチール(株)西日本製鉄所(倉敷地区)	592.5	1,000.65
	JFEケミカル(株)西日本製造所 倉敷工場		
	JFEミネラル(株)倉敷製造所		
	JFE条鋼(株)水島製造所		
	JFEロックファイバー(株)		
	水島リバーメント(株)		
	倉敷鋼板(株)		
☆	(株)日本リサイクルマネジメント倉敷事業所		
☆	瀬戸内共同火力(株)倉敷共同発電所	126.0	
	JFEコンテナ(株)水島工場	1.696	---
	水島合金鉄(株)	2.78	5.87
	東京製鉄(株)岡山工場	28.7	56.2
☆	JXエネルギー(株)水島製油所A工場	180.1	168.6
☆	JXエネルギー(株)水島製油所B工場	187.8	149.6
	ペトロコークス(株)水島工場	28.7	25.9
	ペトロコークスジャパン(株)水島工場		
	三菱瓦斯化学(株)水島工場	51.4	46.3
☆	三菱化学(株)水島事業所 (ロンビック(株)水島工場を含む)	223.1	278.55
☆	旭化成(株)水島製造所 (PSジャパン(株)水島工場を含む)	155.315	175.0
	岡山化成(株)水島工場	33.785	222.77
	(株)クラレ倉敷事業所(玉島)	21.1	22.84
	日清オイリオグループ(株)水島工場	11.3	10.3
	日本ゼオン(株)水島工場	7.5	13.43
	JFE鋼板(株)玉島製造所	13.37	7.4
	関東電化工業(株)水島工場	11.875	1.64
	三菱自動車工業(株)水島製作所	14.166	12.749
	住友重機械工業(株)岡山製造所	5.8	1.99
	ジャパンパイル(株)岡山工場	1.869	1.82
	水島清掃工場	2.86	6.25
	星光PMC(株)水島工場	0.96	---
	日本食品化工(株)水島工場	1.0	3.3
	(公財)岡山県環境保全事業団	2.5	3.3
	(株)カンガイ新湊工場	1.1	2.1
	水島エコワークス(株)	0.112	0.56
	日本エアロフォージ(株)倉敷工場	---	3.99
	JA西日本くみあい飼料(株)倉敷工場	0.47	---
	(株)J-オイルミルズ倉敷工場	---	0.80
小 計		2,105.758	2,696.78
留保負荷量(リザーブ)		78.642	202.89
排出許容総量		2,184.4	2,899.67

☆は、倉敷市、岡山県、企業の三者協定

4 水質

◇ 公共用水域の水質汚濁に係る環境基準等

公共用水域の水質汚濁に係る環境基準は、人の健康を保護し、生活環境を保全するうえで維持することが望ましい基準として昭和46年12月に定められた。

健康項目は、平成5年3月に8項目から有機塩素化合物を含む23項目に改定され、同時に要監視項目も定められた。平成11年2月22日には要監視項目の検討により、「ふっ素」「ほう素」「硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素」の3項目の環境基準項目への移行と基準値及び指針値の見直しがなされた。平成21年11月30日には要監視項目の検討により、「1,4-ジオキサン」が環境基準項目へ移行された。

水生生物の保全に係る水質環境基準は、これまで亜鉛のみが定められていたが、平成24年8月22日にノニルフェノール、平成25年3月27日に直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩がそれぞれ追加された。

また、平成11年12月27日にダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準が定められ、平成12年1月15日から適用となった。

(1) 人の健康の保護に関する環境基準(健康項目)

(平成29年3月末現在)

No.	項 目	基 準 値(注1)	備 考
1	カドミウム	0.003 mg/l以下	
2	全シアン	検出されないこと	
3	鉛	0.01 mg/l以下	
4	六価クロム	0.05 mg/l以下	
5	ひ素	0.01 mg/l以下	
6	総水銀	0.0005 mg/l以下	
7	アルキル水銀	検出されないこと	
8	PCB	検出されないこと	
9	ジクロロメタン	0.02 mg/l以下	
10	四塩化炭素	0.002 mg/l以下	
11	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/l以下	
12	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/l以下	
13	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/l以下	
14	1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/l以下	
15	1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/l以下	
16	トリクロロエチレン	0.01 mg/l以下	
17	テトラクロロエチレン	0.01 mg/l以下	
18	1,3-ジクロロプロパン(D-D)	0.002 mg/l以下	
19	チウラム	0.006 mg/l以下	
20	シマジン(CAT)	0.003 mg/l以下	
21	チオベンカルブ	0.02 mg/l以下	
22	ベンゼン	0.01 mg/l以下	
23	セレン	0.01 mg/l以下	
24	ふっ素	0.8 mg/l以下	海域不適用
25	ほう素	1 mg/l以下	〃
26	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 mg/l以下	
27	1,4-ジオキサン	0.05 mg/l以下	
*	ダイオキシン類	1pg-TEQ/l以下	H11.12.27環告第68号

(注1): 基準値は年間平均値とする(全シアンは最高値)

(*): ダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準

(2) 生活環境保全に関する環境基準 (生活環境項目)

河川 (湖沼を除く。)

(ア)

項目 類型	利用目的の 適応性	基 準 値				
		水素イオン 濃 度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道1級 自然環境保全 及びA以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/l以下	25mg/l以下	7.5mg/l以上	50MPN/ 100ml以下
A	水道2級 水産1級 水浴 及びB以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/l以下	25mg/l以下	7.5mg/l以上	1,000MPN/ 100ml以下
B	水道3級 水産2級 及びC以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/l以下	25mg/l以下	5mg/l以上	5,000MPN/ 100ml以下
C	水産3級 工業用水1級 及びD以下の欄に 掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/l以下	50mg/l以下	5mg/l以上	—
D	工業用水2級 農業用水 及びEの欄に掲げ るもの	6.0以上 8.5以下	8mg/l以下	100mg/l 以下	2mg/l以上	—
E	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/l以下	ごみ等の浮 遊が認めら れないこと	2mg/l以上	—

(注)1 自然環境保全: 自然探勝等の環境保全

2 水道1級: ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの

水道2級: 沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの

水道3級: 前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの

3 水産1級: ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用

水産2級: サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物及び水産3級の水産生物用

水産3級: コイ、フナ科等、β-中腐水性水域の水産生物用

4 工業用水1級: 沈殿等による通常の浄水操作を行うもの

工業用水2級: 薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの

工業用水3級: 特殊の浄水操作を行うもの

5 環境保全: 国民の日常生活 (沿岸の遊歩等を含む。) において不快感を生じない限度

河川
(イ)

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全 亜 鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03 mg/l以下	0.0006mg/l以下	0.02 mg/l以下
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03 mg/l以下	0.001 mg/l以下	0.03 mg/l以下
生物特B	生物A又は生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03 mg/l以下	0.002 mg/l以下	0.04 mg/l以下
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03 mg/l以下	0.002 mg/l以下	0.05 mg/l以下

海域

(ア)

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	化学的酸素要求量 (COD)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数	n-ヘキサン抽出物質 (油分等)
A	水産1級水浴 自然環境保全及びB以下の欄に掲げるもの	7.8以上 8.3以下	2mg/l以下	7.5mg/l以上	1,000MPN/ 100ml以下	検出されないこと
B	水産2級工業用水 及びCの欄に掲げるもの	7.8以上 8.3以下	3mg/l以下	5mg/l以上	—	検出されないこと
C	環境保全	7.0以上 8.3以下	8mg/l以下	2mg/l以上	—	—

- (注) 1 自然環境保全: 自然探勝等の環境保全
 2 水産1級: マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用及び水産2級の水産生物用
 水産2級: ボラ、ノリ等の水産生物用
 3 環境保全: 国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において不快感を生じない限度

海域

(イ)

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素 (T-N)	全りん (T-P)
I	自然環境保全 及びⅡ以下の欄に掲げるもの (水産2種及び3種を除く。)	0.2mg/l以下	0.02mg/l以下
Ⅱ	水産1種 水浴 及びⅢ以下の欄に掲げるもの (水産2種及び3種を除く。)	0.3mg/l以下	0.03mg/l以下
Ⅲ	水産2種 及びⅣの欄に掲げるもの (水産3種を除く。)	0.6mg/l以下	0.05mg/l以下
Ⅳ	水産3種 工業用水 生物生息環境保全	1mg/l以下	0.09mg/l以下
備考 1 基準値は、年間平均値とする。 2 水域類型の指定は、海洋植物プランクトンの著しい増殖を生ずるおそれがある海域について行うものとする。			

(注)1 自然環境保全:自然探勝等の環境保全

2 水産1種:底生魚介類を含め多様な水産生物がバランス良く、かつ、安定して漁獲される。

水産2種:一部の底生魚介類を除き、魚類を中心とした水産生物が多獲される。

水産3種:汚濁に強い特定の水産生物が主に漁獲される。

3 生物生息環境保全:年間を通して底生生物が生息できる限度

海域

(ウ)

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全亜鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキルベンゼン スルホン酸及びその塩
生物特A	生物Aの水域のうち、水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.01 mg/l以下	0.0007mg/l以下	0.006 mg/l以下
生物A	水生生物の生息する水域	0.02 mg/l以下	0.001 mg/l以下	0.01 mg/l以下

(3) 要監視項目及び指針値

人の健康の保護に関連する物質又は水生生物の保全に関する物質のうち、公共用水域等における検出状況からみて、現時点では直ちに環境基準項目とせず、引き続き健康影響

等に関する知見の集積に努め、我が国の生産、使用の状況、水道水質に関する基準の設定状況等を勘案し、継続して公共用水域等の水質測定を行い、その推移を把握していくことが適当であると位置付けられて29項目が選定された。平成21年11月30日に1,4-ジオキサンが公共水質環境基準に、塩化ビニルモノマー及び1,4-ジオキサンが地下水環境基準に移行され、並びに地下水環境基準のうちシス-1,2-ジクロロエチレンに替わり、シス体及びトランス体を合わせて1つの地下水環境基準項目とし、それに伴いトランス-1,2-ジクロロエチレンを地下水に関する要監視項目から削除した。

水生生物の保全に係る要監視項目は、これまでクロロホルム、フェノール及びホルムアルデヒドが定められていたが、平成25年3月27日に4-t-オクチルフェノール、アニリン及び2,4-ジクロロフェノールがそれぞれ追加された。

人の健康の保護に関する要監視項目

No	項 目	指 針 値	備考
1	クロロホルム	0.06 mg/l以下	
2	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/l以下	公共用水域のみ適用
3	1,2-ジクロロプロパン	0.06 mg/l以下	
4	p-ジクロロベンゼン	0.2 mg/l以下	
5	イソキサチオン	0.008 mg/l以下	
6	ダイアジノン	0.005 mg/l以下	
7	フェニトロチオン(MEP)	0.003 mg/l以下	
8	イソプロチオラン	0.04 mg/l以下	
9	オキシシン銅(有機銅)	0.04 mg/l以下	
10	クロロタロニル(TPN)	0.05 mg/l以下	
11	プロピザミド	0.008 mg/l以下	
12	EPN(有機燐)	0.006 mg/l以下	
13	ジクロルボス(DDVP)	0.008 mg/l以下	
14	フェノブカルブ(BPMC)	0.03 mg/l以下	
15	イプロベンホス(IBP)	0.008 mg/l以下	
16	クロルニトロフェン(CNP)	—	
17	トルエン	0.6 mg/l以下	
18	キシレン	0.4 mg/l以下	
19	フタル酸ジエチルヘキシル	0.06 mg/l以下	
20	ニッケル	—	
21	モリブデン	0.07 mg/l以下	
22	アンチモン	0.02 mg/l以下	
23	塩化ビニルモノマー	0.002 mg/l以下	公共用水域のみ適用
24	エピクロロヒドリン	0.0004 mg/l以下	
25	全マンガン	0.2 mg/l以下	
26	ウラン	0.002 mg/l以下	

平成5年3月8日 環境庁水質保全局長通知

最終改正 平成21年11月30日 環境省水・大気環境局長通知

水生生物の保全に関する要監視項目

項 目	水域	類型	指 針 値
クロロホルム	河川及び湖沼	生物特A	0.006 mg/l以下
		生物A	0.7 mg/l以下
		生物特B	3 mg/l以下
		生物B	3 mg/l以下
	海域	生物特A	0.8 mg/l以下
		生物A	0.8 mg/l以下
フェノール	河川及び湖沼	生物特A	0.01 mg/l以下
		生物A	0.05 mg/l以下
		生物特B	0.01 mg/l以下
		生物B	0.08 mg/l以下
	海域	生物特A	0.2 mg/l以下
		生物A	2 mg/l以下
ホルムアルデヒド	河川及び湖沼	生物特A	1 mg/l以下
		生物A	1 mg/l以下
		生物特B	1 mg/l以下
		生物B	1 mg/l以下
	海域	生物特A	0.03 mg/l以下
		生物A	0.3 mg/l以下
4- <i>t</i> -オクチルフェノール	河川及び湖沼	生物特A	0.0007 mg/l以下
		生物A	0.001 mg/l以下
		生物特B	0.003 mg/l以下
		生物B	0.004 mg/l以下
	海域	生物特A	0.0004 mg/l以下
		生物A	0.0009 mg/l以下
アニリン	河川及び湖沼	生物特A	0.02 mg/l以下
		生物A	0.02 mg/l以下
		生物特B	0.02 mg/l以下
		生物B	0.02 mg/l以下
	海域	生物特A	0.1 mg/l以下
		生物A	0.1 mg/l以下
2,4-ジクロロフェノール	河川及び湖沼	生物特A	0.003 mg/l以下
		生物A	0.03 mg/l以下
		生物特B	0.02 mg/l以下
		生物B	0.03 mg/l以下
	海域	生物特A	0.01 mg/l以下
		生物A	0.02 mg/l以下

平成15年11月5日 環境省環境管理局水環境部長通知

最終改正 平成25年3月27日 環境省水・大気環境局長通知

◇地下水質に係る環境基準

(平成29年3月末現在)

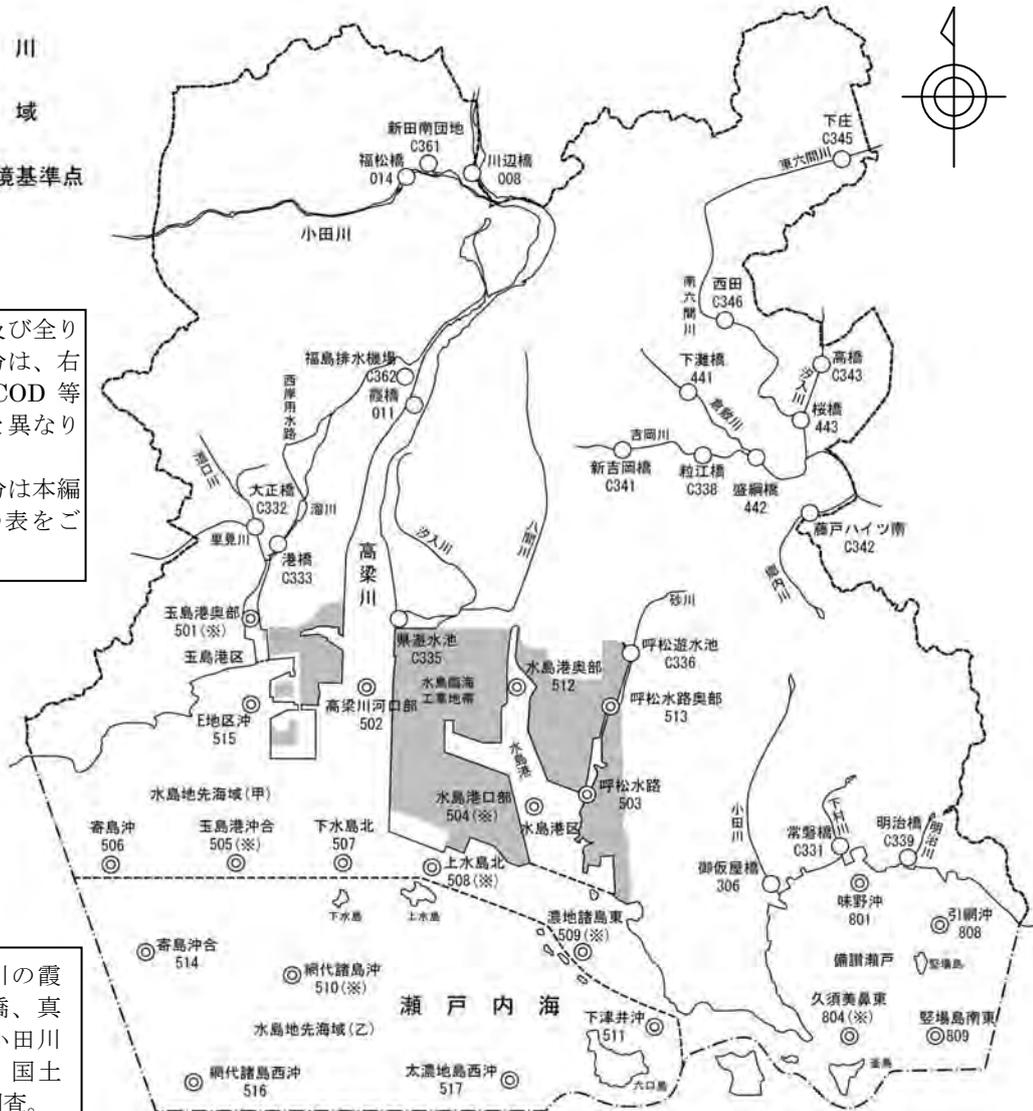
No	項 目	基 準 値
1	カドミウム	0.003 mg/l以下
2	全シアン	検出されないこと
3	鉛	0.01 mg/l以下
4	六価クロム	0.05 mg/l以下
5	ヒ素	0.01 mg/l以下
6	総水銀	0.0005 mg/l以下
7	アルキル水銀	検出されないこと
8	PCB	検出されないこと
9	ジクロロメタン	0.02 mg/l以下
10	四塩化炭素	0.002 mg/l以下
11	塩化ビニルモノマー	0.002 mg/l以下
12	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/l以下
13	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/l以下
14	1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/l以下
15	1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/l以下
16	1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/l以下
17	トリクロロエチレン	0.01 mg/l以下
18	テトラクロロエチレン	0.01 mg/l以下
19	1,3-ジクロロプロペン(D-D)	0.002 mg/l以下
20	チウラム	0.006 mg/l以下
21	シマジン(CAT)	0.003 mg/l以下
22	チオベンカルブ	0.02 mg/l以下
23	ベンゼン	0.01 mg/l以下
24	セレン	0.01 mg/l以下
25	ふっ素	0.8 mg/l以下
26	ほう素	1 mg/l以下
27	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 mg/l以下
28	1,4-ジオキサン	0.05 mg/l以下
*	ダイオキシン類	1 pg-TEQ/l以下

*ダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準

◇ 水質測定地点地図

- 河川
- ◎ 海域
- (※) 環境基準点

注) 全窒素及び全りんの水質区分は、右図に記載の COD 等の水質区分と異なります。
 詳しい区分は本編 30 ページの表をご覧ください。



注) 高梁川の霞橋・川辺橋、真備地区の小田川福松橋は、国土交通省が調査。

平成28年度 測定点別年間総括表 生活環境項目

水域名	地点名	地点番号	地点類型	pH		DO (mg/l)		BOD (mg/l)		COD (mg/l)		SS (mg/l)		全窒素 (mg/l)		全りん (mg/l)		
				最小-最大	平均	最小-最大	平均	最小-最大	平均	75%値	最小-最大	平均	最小-最大	平均	最小-最大	平均	最小-最大	平均
高梁川下流	川辺橋	0008	B	7.7-8.0	7.9	7.7-12	9.6	<0.5-0.7	0.6	-	-	1-7	3	0.43-0.72	0.62	0.015-0.040	0.025	
	霞橋	0011	B	7.6-8.6	7.9	7.6-12	9.6	<0.5-2.5	0.8	2.0-4.3	2.8	2-6	4	0.46-0.80	0.67	0.019-0.068	0.041	
	下灘橋	0441	C	7.4-8.0	7.7	6.7-11	8.6	1.2-3.0	2.0	2.1	2.6-5.4	3.4	1-9	4	0.58-1.0	0.79	0.048-0.11	0.076
	盛綱橋	0442	C	7.4-8.4	7.8	6.9-11	8.9	1.8-3.4	2.6	2.9	3.5-6.7	4.6	3-12	7	0.67-1.4	1.0	0.085-0.23	0.13
倉敷川	桜橋	0443	C	7.3-7.9	7.6	5.8-11	7.9	2.2-6.0	3.1	3.1	3.9-7.7	5.6	11	0.92-1.5	1.1	0.11-0.28	0.19	
	粒江橋	C338	C	7.5-9.4	8.0	6.6-17	9.6	1.0-12	3.2	2.5	3.2-21	5.8	3-28	9	0.78-3.0	1.4	0.071-0.49	0.18
	吉岡橋	C341	C	7.6-8.3	8.0	9.5-12	11	1.2-2.9	1.9	2.1	2.9-5.0	3.7	<1-8	3	0.68-1.1	0.88	0.053-0.14	0.089
	藤戸ハイソ南	C342	C	7.4-7.9	7.6	7.4-12	9.4	1.6-4.6	2.7	2.7	5.7-10	6.9	5-15	10	0.77-1.9	1.3	0.11-0.34	0.19
	高橋	C343	C	7.5-7.9	7.7	5.8-12	8.3	1.6-1.9	1.8	1.9	3.6-6.0	4.9	5-10	8	0.69-1.2	1.0	0.093-0.14	0.12
	下庄	C345	C	7.4-8.0	7.7	6.5-10	8.4	2.2-3.7	3.1	3.5	5.1-8.6	6.3	5-11	8	0.69-1.9	1.5	0.15-0.23	0.19
小田川下流	西田	C346	C	7.5-7.7	7.6	6.3-11	8.3	0.9-2.0	1.4	1.5	3.3-4.7	4.2	2-8	6	0.58-1.1	0.94	0.061-0.13	0.10
	榎松橋	0014	B	7.4-8.1	7.7	7.0-12	9.1	<0.5-1.7	0.9	1.2	-	-	1-16	5	0.75-1.2	1.0	0.054-0.14	0.085
	新南団地	C361		7.6-9.7	8.4	8.5-21	13	1.2-4.7	2.5	2.9	3.9-8.4	5.5	<1-14	4	0.73-3.4	1.9	0.12-0.45	0.24
	御飯屋橋	0306		7.6-8.1	7.7	7.0-10	8.6	1.5-3.5	2.6	2.9	4.7-10	7.2	<1-12	4	1.2-2.3	1.7	0.12-0.28	0.18
	大正橋	C332	D	7.4-8.9	8.1	6.3-14	9.6	2.7-6.6	3.8	3.7	6.5-9.6	8.1	6-19	11	1.0-3.1	1.8	0.17-0.43	0.29
	常盤橋	C331		7.7-8.1	7.9	7.2-11	9.7	1.0-3.8	2.2	2.6	4.8-8.0	6.4	<1-17	3	1.1-2.0	1.6	0.090-0.57	0.33
	溜川	C333		7.3-9.3	7.8	5.4-13	8.8	1.3-2.5	1.9	2.3	3.6-6.3	4.9	4-32	11	0.70-1.7	1.2	0.15-0.25	0.19
	県遊水池	C335		7.4-7.9	7.6	5.6-10	7.9	1.4-3.1	2.4	2.5	4.0-7.4	5.3	2-13	6	1.6-2.2	2.0	0.13-0.34	0.24
	呼松遊水池	C336		7.5-9.6	8.8	6.6-18	13	2.4-8.4	5.1	6.0	6.1-14	8.6	7-22	12	0.68-1.8	1.2	0.097-0.30	0.17
	明治川	C339		7.7-8.5	8.2	7.7-13	10	0.9-3.4	1.8	2.2	4.2-9.8	7.2	2-25	9	1.4-2.6	2.0	0.069-0.15	0.13
水島港区	船漕川	C362		7.3-8.2	7.7	6.0-14	8.5	1.0-2.2	1.6	2.0	2.6-7.3	3.9	<1-21	5	0.62-1.3	0.83	0.28-0.60	0.38
	呼松水路	0503	CⅢ	7.6-8.2	7.9	5.9-9.9	8.1	-	-	-	2.6-6.1	3.5	-	-	-	-	-	-
	水島港口部	0504	CⅢ	7.8-8.2	8.1	5.6-9.8	8.3	-	-	-	2.1-4.3	2.9	-	-	-	-	-	-
	水島港奥部	0512	CⅢ	7.8-8.2	8.1	5.5-9.7	7.9	-	-	-	2.2-4.9	2.9	-	-	-	-	-	-
	呼松水路奥部	0513	CⅢ	7.8-8.9	8.2	5.5-11	8.4	-	-	-	2.4-12	4.9	-	-	-	-	-	-
	玉島港奥部	0501	CⅡ	7.7-8.6	8.2	5.0-12	8.5	-	-	-	2.9-7.7	4.4	-	-	-	-	-	-
	高梁川河口部	0502	BⅡ	7.9-8.4	8.1	6.8-11	8.7	-	-	-	2.0-5.6	3.1	-	-	-	-	-	-
	玉島港沖合	0505	BⅡ	7.8-8.3	8.1	5.5-10	8.3	-	-	-	2.2-4.4	3.0	-	-	-	-	-	-
	奇島沖	0506	BⅡ	7.9-8.3	8.1	7.0-9.7	8.6	-	-	-	2.5-4.2	3.1	-	-	-	-	-	-
	下水島北	0507	BⅡ	7.9-8.2	8.1	6.0-9.7	8.4	-	-	-	2.3-3.8	2.9	-	-	-	-	-	-
	上水島北	0508	BⅡ	7.9-8.3	8.1	5.6-10	8.2	-	-	-	1.9-4.4	2.8	-	-	-	-	-	-
	濃地諸島東	0509	BⅡ	7.9-8.3	8.1	5.7-9.8	7.8	-	-	-	1.9-3.2	2.4	-	-	-	-	-	-
水島地先海域(甲)	巳地区沖	0515	BⅡ	7.9-8.4	8.2	6.4-10	8.3	-	-	-	1.8-6.4	3.4	-	-	-	-	-	-
	網代諸島沖	0510	AⅡ	7.9-8.3	8.1	5.6-10	8.0	-	-	-	2.1-3.1	2.6	-	-	-	-	-	-
	下津井沖	0511	AⅡ	7.9-8.2	8.1	5.8-8.9	7.6	-	-	-	2.3-2.5	2.4	-	-	-	-	-	-
	寄島沖合	0514	AⅡ	7.9-8.3	8.1	5.8-9.8	8.0	-	-	-	2.1-4.1	2.8	-	-	-	-	-	-
	網代諸島西沖	0516	AⅡ	7.9-8.2	8.1	5.8-9.5	7.9	-	-	-	2.2-3.0	2.6	-	-	-	-	-	-
	太濃地西沖	0517	AⅡ	7.8-8.2	8.0	5.6-9.1	7.7	-	-	-	2.2-3.2	2.7	-	-	-	-	-	-
備讃瀬戸	味野沖	0801	AⅡ	7.9-8.2	8.1	5.6-9.6	7.8	-	-	-	2.1-3.0	2.5	-	-	-	-	-	-
	久須美鼻東	0804	AⅡ	7.9-8.2	8.1	5.6-9.5	7.6	-	-	-	2.0-3.2	2.4	-	-	-	-	-	-
	引網沖	0808	AⅡ	7.9-8.2	8.1	5.7-8.6	7.5	-	-	-	2.0-2.7	2.4	-	-	-	-	-	-
	堅場島南東	0809	AⅡ	7.9-8.1	8.0	5.6-8.7	7.4	-	-	-	2.0-2.7	2.4	-	-	-	-	-	-

健康項目・要監視項目・栄養塩類・特殊項目の詳細については、倉敷市環境監視センターのホームページをご覧ください。
<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/kanshi/>

◇ 河川水質測定結果経年表（高梁川下流地区）

地点 番号	地点名	項目	年度										
			平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	
0008	川辺橋	pH	8.1	8.0	8.0	7.9	7.8	7.8	7.9	8.0	7.9	7.9	
		DO	9.7	10	9.8	9.7	10	10	10	11	10	9.6	
		BOD	平均値	0.8	1.0	0.9	1.3	1.0	1.0	0.9	0.7	0.8	0.6
			75%値	0.8	1.2	0.9	1.6	1.3	1.1	1.1	0.8	0.9	0.6
			適合率	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
		COD	平均値	2.8	3.0	2.9	3.0	2.6	-	-	-	-	-
			75%値	2.9	3.4	3.2	3.2	2.8	-	-	-	-	-
		SS	3	4	3	2	2	2	2	2	3	3	
		全窒素	0.89	0.94	0.88	0.97	0.82	0.76	0.71	0.67	0.63	0.62	
		全りん	0.028	0.034	0.030	0.028	0.026	0.023	0.022	0.022	0.025	0.025	
0011	霞橋	pH	8.5	8.3	8.3	8.1	7.8	7.9	8.2	8.1	8.0	7.9	
		DO	11	10	10	10	10	9.7	11	11	10	9.6	
		BOD	平均値	1.3	1.4	1.1	1.3	1.1	1.1	1.4	1.1	1.0	0.8
			75%値	1.9	1.5	1.4	1.8	1.2	1.4	1.3	1.1	0.9	0.8
			適合率	100	96	100	100	100	100	83	100	100	100
		COD	平均値	3.4	3.6	3.4	3.3	2.9	2.9	2.6	2.7	2.8	2.8
			75%値	3.8	4.1	3.8	3.9	3.2	3.2	2.7	3.3	3.1	3.0
		SS	4	4	5	4	3	3	2	4	5	4	
		全窒素	0.84	1.0	0.85	0.94	0.82	0.71	0.64	0.67	0.66	0.67	
		全りん	0.034	0.074	0.040	0.040	0.035	0.030	0.030	0.033	0.044	0.041	

（濃度の単位は mg/l 適合率は % 表示）

◇ 河川水質測定結果経年表（倉敷地区1）

地点 番号	地点名	項目	年度										
			平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	
0441	下灘橋	pH	7.4	7.3	7.7	7.6	7.7	7.7	7.6	7.9	7.6	7.7	
		DO	7.6	7.1	8.4	8.6	8.7	8.4	8.4	9.6	8.2	8.6	
		BOD	平均値	4.0	2.3	1.8	1.4	3.2	2.1	1.9	1.7	2.1	2.0
			75%値	3.6	2.6	2.0	1.5	3.8	2.2	2.4	2.1	2.1	2.1
			適合率	83	100	100	92	100	100	100	92	100	100
		COD	平均値	5.3	4.7	3.4	3.0	3.6	3.4	3.8	3.7	3.7	3.4
			75%値	6.1	4.5	3.8	3.1	3.7	3.6	4.4	4.0	3.7	3.5
		SS	6	4	4	3	5	5	3	4	5	4	
		全窒素	3.0	2.5	0.92	0.91	1.0	0.91	0.99	0.84	0.92	0.79	
		全りん	0.36	0.33	0.082	0.077	0.092	0.076	0.089	0.083	0.081	0.076	
0442	盛綱橋	pH	7.7	7.5	7.7	7.9	7.9	7.8	7.8	7.8	7.6	7.8	
		DO	8.2	8.0	9.3	9.8	9.4	8.9	8.9	9.0	8.0	8.9	
		BOD	平均値	3.6	2.5	2.9	2.2	3.3	2.8	2.5	2.1	2.6	2.6
			75%値	4.0	3.0	3.4	2.5	4.2	3.1	3.0	2.2	2.9	2.9
			適合率	92	100	92	100	92	92	100	100	100	100
		COD	平均値	5.1	5.0	4.5	4.3	4.7	4.4	4.6	4.7	4.8	4.6
			75%値	5.7	5.2	5.1	4.5	5.2	5.0	5.0	5.2	4.9	4.6
		SS	9	6	8	6	8	8	6	8	7	7	
		全窒素	2.4	2.0	1.3	1.2	1.2	1.1	1.2	1.0	1.2	1.0	
		全りん	0.25	0.23	0.12	0.11	0.13	0.12	0.13	0.13	0.13	0.13	
0443	桜橋	pH	7.5	7.4	7.5	7.8	7.7	7.6	7.7	7.7	7.5	7.6	
		DO	7.4	7.2	7.6	8.9	8.2	7.9	7.6	8.8	7.7	7.9	
		BOD	平均値	3.1	2.2	2.7	2.7	3.9	3.0	2.4	3.0	2.9	3.1
			75%値	3.4	2.7	2.9	3.5	4.9	3.9	2.3	3.2	3.5	3.1
			適合率	92	100	100	100	92	92	92	100	92	92
		COD	平均値	5.2	5.8	5.5	5.8	5.9	5.5	6.3	6.1	6.3	5.6
			75%値	5.5	5.7	6.3	6.0	6.2	5.7	6.1	6.6	6.8	6.2
		SS	16	16	14	12	14	14	12	14	12	11	
		全窒素	1.4	1.5	1.3	1.4	1.5	1.2	1.4	1.3	1.3	1.1	
		全りん	0.17	0.18	0.15	0.16	0.19	0.15	0.17	0.19	0.17	0.19	
C338	粒江橋	pH	7.9	7.8	7.8	7.9	7.9	8.0	8.0	7.9	7.7	8.0	
		DO	8.7	8.7	9.2	9.3	10	8.7	8.7	8.6	8.4	9.6	
		BOD	平均値	3.5	2.4	2.3	1.9	3.5	2.3	2.3	1.9	2.1	3.2
			75%値	4.2	2.5	2.5	2.2	4.5	2.4	2.6	1.8	2.0	2.5
			適合率	92	100	100	100	92	100	100	100	100	83
		COD	平均値	4.7	4.2	4.4	4.3	4.6	4.1	4.2	4.1	4.5	5.8
			75%値	4.9	4.5	5.3	4.6	4.6	4.3	4.4	4.5	5.0	4.7
		SS	9	5	8	6	7	5	3	7	8	9	
		全窒素	1.4	1.3	1.3	1.2	1.2	1.0	1.1	0.93	1.2	1.4	
		全りん	0.16	0.14	0.14	0.10	0.12	0.096	0.093	0.099	0.13	0.18	

（濃度の単位は mg/l 適合率は % 表示）

◇ 河川水質測定結果経年表（倉敷地区2）

地点 番号	地点名	項目	年度										
			平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	
C341	新吉岡橋	pH	8.0	7.8	7.8	7.8	8.0	8.0	7.8	8.0	7.9	8.0	
		DO	11	9.6	10	9.7	10	10	11	11	8.9	11	
		BOD	平均値	3.5	1.8	2.7	2.0	3.4	2.4	2.1	1.3	2.0	1.9
			75%値	2.8	1.7	2.6	1.6	4.6	2.0	2.2	1.5	2.0	2.1
		COD	平均値	4.8	3.7	3.9	3.9	5.3	3.5	3.7	3.4	3.6	3.7
			75%値	3.6	3.8	4.0	3.7	6.4	3.6	3.6	3.8	3.6	3.5
		SS	6	5	6	10	20	3	2	2	3	3	
		全窒素	1.8	1.2	1.1	1.1	1.3	0.86	0.93	0.84	0.86	0.88	
全りん	0.25	0.10	0.089	0.084	0.12	0.070	0.089	0.078	0.084	0.089			
C342	藤戸ハイツ南	pH	7.3	7.2	7.6	7.3	7.6	7.6	7.3	7.4	7.6	7.6	
		DO	5.7	6.3	6.0	5.9	8.1	8.2	7.0	7.6	8.5	9.4	
		BOD	平均値	3.8	2.5	3.0	2.6	4.5	4.7	2.7	2.3	2.6	2.7
			75%値	4.0	2.9	3.5	3.1	3.9	5.1	2.8	2.1	2.8	2.7
		COD	平均値	8.0	7.7	7.5	6.9	8.5	7.5	8.0	6.7	6.4	6.9
			75%値	8.4	7.5	8.3	7.0	9.2	8.3	8.1	7.8	7.1	6.0
		SS	7	7	9	5	11	9	7	8	8	10	
		全窒素	3.1	2.3	2.6	2.5	2.8	1.6	2.2	1.6	1.4	1.3	
全りん	0.30	0.26	0.22	0.24	0.30	0.23	0.26	0.20	0.16	0.19			
C343	高橋	pH	7.7	7.4	7.5	7.6	7.9	7.9	7.9	7.6	7.6	7.7	
		DO	7.4	6.9	8.1	7.3	8.8	8.6	6.9	7.7	8.6	8.3	
		BOD	平均値	2.7	2.3	2.8	2.0	2.5	3.2	3.1	1.8	2.6	1.8
			75%値	3.1	2.7	2.6	2.2	3.0	3.6	2.4	2.0	2.8	1.9
		COD	平均値	4.7	6.4	5.5	5.3	5.2	5.5	7.0	5.4	6.0	4.9
			75%値	4.9	7.1	5.7	5.3	5.0	5.6	7.1	5.6	5.8	5.2
		SS	7	12	10	11	9	10	11	7	9	8	
		全窒素	1.3	1.8	1.5	1.5	1.1	1.1	1.3	1.2	1.3	1.0	
全りん	0.13	0.16	0.11	0.13	0.12	0.12	0.16	0.12	0.13	0.12			
C345	下庄	pH	7.5	7.2	7.5	7.7	7.9	8.2	8.4	7.5	7.5	7.7	
		DO	7.7	6.1	6.5	7.1	8.7	8.6	11	7.6	8.5	8.4	
		BOD	平均値	5.3	3.8	3.9	3.4	4.5	5.1	6.2	3.0	3.5	3.1
			75%値	5.2	4.1	4.1	3.3	5.1	5.7	9.5	3.7	4.1	3.5
		COD	平均値	6.4	6.9	7.7	5.8	6.4	7.0	9.8	6.7	6.7	6.3
			75%値	6.9	7.0	7.8	5.2	6.4	7.5	13	6.9	6.5	5.9
		SS	12	14	13	8	9	11	15	7	8	8	
		全窒素	1.4	1.9	2.2	1.9	1.7	1.7	2.4	1.6	1.5	1.5	
全りん	0.14	0.21	0.23	0.17	0.19	0.19	0.28	0.20	0.19	0.19			
C346	西田	pH	7.6	7.4	7.4	7.6	7.8	7.7	8.0	7.5	7.5	7.6	
		DO	7.8	7.0	7.1	8.6	8.8	8.4	8.3	8.2	8.8	8.3	
		BOD	平均値	3.9	2.0	2.4	1.8	2.5	2.5	2.8	1.5	1.7	1.4
			75%値	4.2	1.9	3.4	1.9	2.7	2.3	1.5	1.8	1.5	1.5
		COD	平均値	4.6	5.7	4.5	4.1	3.8	4.1	5.5	4.0	4.3	4.2
			75%値	4.8	4.7	4.8	4.1	3.9	4.3	4.8	3.9	3.9	4.5
		SS	10	13	8	8	6	7	7	5	10	6	
		全窒素	1.9	1.4	1.3	1.1	1.0	0.96	1.2	0.96	1.1	0.94	
全りん	0.16	0.12	0.12	0.099	0.12	0.082	0.12	0.094	0.13	0.10			

（濃度の単位は mg/l）

◇ 河川水質測定結果経年表（児島、水島地区）

地点 番号	地点名	項目	年度										
			平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	
0306	御飯屋橋	pH	7.6	7.7	7.6	7.8	7.8	7.7	7.6	7.8	7.7	7.7	
		DO	6.6	8.8	8.5	8.9	9.2	9.3	9.0	9.6	8.3	8.6	
		BOD	平均値	6.0	4.0	5.0	2.5	4.6	3.8	3.0	2.5	3.6	2.6
			75%値	7.8	4.5	4.5	2.9	5.4	4.4	3.7	2.2	3.9	2.9
		COD	平均値	12	8.7	9.5	8.3	9.0	7.9	8.7	7.6	8.1	7.2
			75%値	12	9.3	9.8	9.1	9.1	8.8	9.5	7.8	8.8	8.6
		SS	8	8	12	4	7	7	4	4	2	4	
		全窒素	3.2	2.7	3.6	2.9	2.6	1.9	1.9	2.1	1.7	1.7	
全りん	0.23	0.20	0.38	0.38	0.29	0.22	0.24	0.29	0.17	0.18			
C331	常磐橋	pH	8.0	8.2	8.1	8.3	8.2	8.2	8.1	8.3	8.1	7.9	
		DO	4.9	9.0	11	10	10	9.1	10	11	9.3	9.7	
		BOD	平均値	9.0	3.1	2.2	1.6	2.9	2.1	2.3	1.6	1.8	2.2
			75%値	11	3.7	3.0	1.8	3.3	2.4	2.5	1.7	2.0	2.6
		COD	平均値	20	11	8.4	8.1	7.8	7.6	8.6	6.9	6.6	6.4
			75%値	24	14	8.8	8.7	8.4	8.0	8.6	7.3	6.9	6.9
		SS	9	5	4	3	4	3	5	3	2	3	
		全窒素	4.6	3.5	2.6	2.2	2.4	2.2	2.1	1.6	1.3	1.6	
全りん	0.78	0.79	0.46	0.61	0.51	0.47	0.38	0.35	0.14	0.33			
C339	明治橋	pH	8.2	8.3	8.2	8.3	8.1	8.1	8.3	8.3	8.3	8.2	
		DO	8.5	11	11	10	9.6	9.8	11	11	10	10	
		BOD	平均値	9.1	2.7	4.2	3.0	4.9	3.4	2.2	1.9	2.9	1.8
			75%値	9.2	3.2	4.5	3.2	5.3	4.1	2.4	2.0	3.3	2.2
		COD	平均値	19	9.2	9.7	11	9.7	8.1	6.8	6.7	7.4	7.2
			75%値	19	10	11	12	9.8	9.1	7.5	7.0	9.4	8.2
		SS	30	18	21	20	13	13	4	6	13	9	
		全窒素	6.4	3.1	2.2	2.8	2.8	2.4	2.5	1.9	2.5	2.0	
全りん	0.39	0.23	0.23	0.38	0.22	0.17	0.15	0.14	0.13	0.13			
C335	県遊水池	pH	7.4	7.6	7.5	7.6	7.6	7.5	7.7	7.7	7.5	7.6	
		DO	6.3	7.3	7.7	7.7	7.8	8.2	8.7	8.4	7.6	7.9	
		BOD	平均値	3.8	2.6	3.0	2.3	3.5	2.6	2.7	2.3	2.9	2.4
			75%値	3.8	2.9	3.9	2.2	4.3	2.9	2.9	2.6	3.1	2.5
		COD	平均値	5.8	5.8	5.6	5.1	5.2	5.2	5.6	5.2	5.4	5.3
			75%値	6.0	5.8	6.5	5.6	5.1	5.4	5.8	5.9	5.8	5.7
		SS	5	6	8	5	7	7	6	6	7	6	
		全窒素	3.1	2.9	2.7	2.6	2.5	2.4	2.3	1.9	2.2	2.0	
全りん	0.34	0.29	0.24	0.27	0.22	0.22	0.24	0.21	0.27	0.24			
C336	呼松遊水池	pH	8.8	8.6	8.8	9.1	8.8	8.9	8.6	8.8	8.5	8.8	
		DO	12	12	13	15	14	14	13	13	12	13	
		BOD	平均値	6.2	4.7	4.5	4.7	5.7	5.3	4.4	4.7	4.1	5.1
			75%値	6.6	5.4	5.5	5.0	7.1	5.3	4.8	4.9	4.8	6.0
		COD	平均値	8.0	6.9	7.7	8.2	7.9	8.9	7.6	8.3	7.3	8.6
			75%値	8.1	7.5	8.5	8.5	9.5	10	8.6	9.5	7.8	9.1
		SS	14	12	12	11	12	15	9	11	11	12	
		全窒素	1.6	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.3	1.2	1.3	1.2	
全りん	0.12	0.12	0.099	0.13	0.17	0.19	0.14	0.12	0.14	0.17			

（濃度の単位は mg/l）

◇ 河川水質測定結果経年表（玉島、真備・船穂地区）

地点 番号	地点名	項目	年度										
			平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	
C332	大正橋	pH	8.6	8.4	8.5	8.9	8.3	8.4	8.2	8.2	8.2	8.1	
		DO	12	11	12	14	11	11	10	10	10	9.6	
		BOD	平均値	6.7	6.0	5.1	5.1	5.4	6.2	5.2	3.8	3.3	3.8
			75%値	8.0	6.4	6.1	5.8	6.0	6.2	5.4	4.7	4.6	3.7
			適合率	75	92	100	100	92	83	83	67	100	100
		COD	平均値	10	10	11	10	9.2	10	9.7	9.0	8.4	8.1
			75%値	11	10	12	11	10	10	11	9.8	9.2	8.8
		SS	19	22	24	18	14	20	15	13	10	11	
		全窒素	1.8	1.7	1.5	1.7	1.6	1.6	1.8	1.4	1.6	1.8	
		全りん	0.27	0.25	0.23	0.27	0.24	0.25	0.29	0.26	0.25	0.29	
C333	港橋	pH	7.6	7.7	7.7	7.8	7.6	7.7	7.8	7.7	7.6	7.8	
		DO	7.2	7.6	8.2	8.8	7.7	8.1	7.6	8.1	8.2	8.8	
		BOD	平均値	3.5	2.5	2.8	2.7	3.9	3.4	2.5	2.0	2.6	1.9
			75%値	4.3	3.0	3.4	2.6	5.5	4.2	2.8	2.2	3.4	2.3
		COD	平均値	5.0	5.0	4.9	4.7	5.0	5.7	5.2	4.8	5.3	4.9
			75%値	5.3	5.4	6.4	4.8	5.6	6.5	5.3	5.5	5.7	5.4
		SS	9	8	7	6	5	6	7	6	9	11	
		全窒素	1.6	1.4	1.3	1.3	1.4	1.3	1.4	1.3	1.5	1.2	
		全りん	0.18	0.15	0.13	0.14	0.16	0.14	0.18	0.18	0.21	0.19	
		0014	福松橋	pH	7.9	7.8	8.0	8.0	7.7	7.8	7.7	7.8	7.8
DO	9.5			9.4	9.6	9.1	9.6	8.8	9.6	9.2	9.1	9.1	
BOD	平均値			1.2	1.3	1.4	1.8	1.3	1.3	1.5	1.0	1.0	0.9
	75%値			1.9	1.4	1.3	2.2	1.3	1.5	1.9	1.2	1.2	1.2
	適合率			96	100	96	88	92	100	94	100	100	100
COD	平均値			3.9	4.7	4.5	4.7	3.8	-	-	-	-	-
	75%値			4.1	5.1	5.3	5.6	4.1	-	-	-	-	-
SS	5			7	6	6	4	4	4	4	5	5	
全窒素	1.1			1.3	1.3	1.3	1.2	1.2	0.97	0.95	1.0	1.0	
全りん	0.076			0.11	0.088	0.093	0.096	0.087	0.098	0.077	0.091	0.085	
C361	新田南団地	pH	8.4	8.3	8.7	8.7	8.6	8.7	8.6	8.8	8.6	8.4	
		DO	13	12	13	14	13	13	15	16	14	13	
		BOD	平均値	7.0	3.4	3.5	3.7	5.1	3.1	3.8	2.6	3.4	2.5
			75%値	10	4.4	4.5	5.1	6.4	3.7	4.8	3.5	3.9	2.9
		COD	平均値	7.5	6.2	5.7	6.5	6.7	5.5	7.0	5.5	6.5	5.5
			75%値	10	6.8	6.4	6.8	8.3	6.7	8.4	5.9	7.8	5.7
		SS	9	4	7	17	7	4	3	4	8	4	
		全窒素	3.7	2.4	2.2	2.3	2.3	1.9	2.7	2.4	2.4	1.9	
全りん	0.39	0.24	0.21	0.26	0.25	0.22	0.35	0.26	0.25	0.24			
C362	福島排水機場	pH	7.7	7.6	7.7	7.9	8.0	7.9	7.9	8.1	7.6	7.7	
		DO	8.2	9.5	9.6	9.0	9.5	9.0	8.6	9.8	8.1	8.5	
		BOD	平均値	3.9	2.5	2.6	1.9	3.5	2.5	2.1	1.7	2.2	1.6
			75%値	5.4	3.0	2.8	2.3	4.6	2.5	2.1	1.9	2.3	2.0
		COD	平均値	4.7	4.6	4.2	4.0	3.8	4.0	4.0	3.9	3.8	3.9
			75%値	5.2	4.9	5.4	4.2	3.9	3.9	4.3	4.5	4.4	3.7
		SS	8	8	8	6	6	7	4	6	4	5	
		全窒素	1.6	1.6	1.3	1.1	0.99	1.2	0.88	0.83	0.96	0.83	
全りん	0.32	0.22	0.22	0.58	0.37	0.28	0.50	0.37	0.33	0.38			

（濃度の単位は mg/l 適合率は % 表示）

◇ 海域水質測定結果経年表 1

地点 番号	地点名	項目	年度										
			平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	
0501	玉島港奥部	pH	8.2	8.3	8.1	8.1	8.0	8.1	8.1	8.1	8.1	8.2	
		DO	7.6	8.0	7.8	8.1	7.8	8.4	8.3	8.7	8.1	8.5	
		COD	平均値	3.9	3.8	3.2	3.5	3.2	3.3	2.9	5.1	3.7	4.4
			75%値	4.8	4.0	3.7	4.2	3.6	4.1	3.1	4.5	4.1	4.4
			適合率	100	100	100	100	100	100	100	94	100	100
		全窒素	平均値	0.52	0.31	0.31	0.79	0.59	0.39	0.41	0.39	0.38	0.48
			適合率	50	50	50	0	0	25	0	50	0	25
		全りん	平均値	0.082	0.045	0.051	0.094	0.084	0.038	0.046	0.048	0.041	0.058
			適合率	0	25	25	0	0	25	0	0	25	25
0502	高梁川河口部	pH	8.2	8.4	8.2	8.1	8.1	8.2	8.2	8.1	8.2	8.1	
		DO	8.1	8.5	8.3	8.6	8.5	9.1	9.1	8.9	8.2	8.7	
		COD	平均値	3.0	2.6	2.5	2.6	2.5	2.8	2.8	3.3	3.1	3.1
			75%値	3.6	3.2	2.9	3.1	2.7	2.7	2.7	3.0	3.4	3.5
			適合率	58	67	92	67	83	75	83	75	58	58
		全窒素	平均値	0.36	0.39	0.50	0.47	0.52	0.52	0.53	0.44	0.54	0.54
			適合率	50	25	50	25	25	25	0	25	0	0
		全りん	平均値	0.053	0.035	0.038	0.042	0.043	0.031	0.032	0.032	0.034	0.040
			適合率	0	50	50	50	50	75	50	50	50	50
0503	呼松水路	pH	8.0	8.2	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.1	7.9	
		DO	7.7	7.6	8.0	8.6	8.2	7.8	8.3	8.0	7.8	8.1	
		COD	平均値	3.3	3.2	3.0	3.0	2.8	3.0	3.4	3.4	3.6	3.5
			75%値	4.1	3.4	3.4	3.1	3.7	2.9	3.1	3.3	3.7	3.8
			適合率	100	100	100	100	100	100	92	100	100	100
		全窒素	平均値	2.3	1.5	1.4	1.5	1.6	1.1	1.1	1.9	1.3	1.6
			適合率	0	25	0	25	0	0	0	0	0	0
		全りん	平均値	0.076	0.055	0.056	0.058	0.065	0.038	0.048	0.050	0.042	0.048
			適合率	0	25	25	50	25	100	75	50	75	50
0504	水島港口部	pH	8.2	8.4	8.2	8.2	8.1	8.1	8.2	8.1	8.2	8.1	
		DO	8.0	8.0	8.3	8.5	8.0	7.9	8.5	8.2	8.1	8.3	
		COD	平均値	2.7	2.3	2.4	2.3	2.1	2.3	2.5	2.9	3.1	2.9
			75%値	3.1	2.5	2.7	2.9	2.2	2.6	2.5	3.3	3.1	3.2
			適合率	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
		全窒素	平均値	0.28	0.24	0.18	0.27	0.38	0.28	0.26	0.28	0.33	0.31
			適合率	92	100	100	100	92	100	100	100	100	100
		全りん	平均値	0.030	0.032	0.032	0.023	0.030	0.025	0.025	0.029	0.027	0.030
			適合率	100	100	100	100	92	100	100	100	100	92
0505	玉島港沖合	pH	8.2	8.4	8.2	8.2	8.1	8.1	8.2	8.2	8.2	8.1	
		DO	8.0	8.3	8.6	9.2	8.2	8.4	8.6	8.8	8.4	8.3	
		COD	平均値	2.6	2.4	2.7	2.3	2.3	2.2	2.2	3.0	3.1	3.0
			75%値	2.9	2.5	2.9	2.4	2.4	2.5	2.4	2.9	3.2	3.1
			適合率	83	83	78	89	94	89	100	72	56	78
		全窒素	平均値	0.17	0.21	0.15	0.21	0.30	0.24	0.21	0.24	0.26	0.29
			適合率	100	92	100	83	42	83	92	75	75	58
		全りん	平均値	0.033	0.031	0.029	0.032	0.029	0.023	0.021	0.026	0.023	0.031
			適合率	50	58	58	50	58	92	92	75	75	50
0506	寄島沖	pH	8.3	8.4	8.3	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.3	8.1	
		DO	8.4	8.3	8.9	8.9	8.9	8.8	8.3	8.6	8.9	8.6	
		COD	平均値	2.5	2.1	2.6	2.0	2.3	2.2	2.2	3.0	3.3	3.1
			75%値	2.5	2.2	2.9	2.2	2.2	2.4	2.3	3.1	3.5	3.2
			適合率	83	92	75	100	92	92	100	50	25	50
		全窒素	平均値	0.21	0.21	0.15	0.21	0.30	0.20	0.25	0.24	0.25	0.23
			適合率	75	75	100	50	75	100	75	75	75	100
		全りん	平均値	0.040	0.025	0.023	0.031	0.029	0.013	0.021	0.023	0.019	0.025
			適合率	50	75	100	50	50	100	100	75	75	75

(濃度の単位は mg/l 適合率は % 表示)

◇ 海域水質測定結果経年表 2

地点番号	地点名	項目	年度										
			平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	
0507	下水島北	pH	8.2	8.4	8.2	8.1	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2	8.1	
		DO	8.1	8.2	8.6	8.6	8.5	8.7	8.7	8.5	8.5	8.4	
		COD	平均値	2.3	2.1	2.3	1.9	2.0	2.2	2.2	2.8	2.8	2.9
			75%値	2.4	2.2	2.4	2.3	2.3	2.4	2.4	2.7	2.9	2.8
	適合率	100	92	92	100	100	92	83	75	75	75		
0508	上水島北	pH	8.2	8.4	8.2	8.2	8.1	8.1	8.2	8.1	8.2	8.1	
		DO	7.9	7.9	8.3	8.6	8.0	8.2	8.6	8.5	8.1	8.2	
		COD	平均値	2.4	2.1	2.4	2.1	1.8	2.3	2.2	2.9	2.8	2.8
			75%値	2.7	2.2	2.9	2.3	2.1	2.4	2.3	3.4	3.1	3.0
			適合率	94	94	89	83	100	89	94	78	67	89
		全窒素	平均値	0.18	0.21	0.16	0.21	0.32	0.27	0.22	0.27	0.28	0.31
			適合率	100	92	100	92	42	75	92	67	58	50
		全りん	平均値	0.030	0.031	0.027	0.025	0.031	0.023	0.022	0.027	0.024	0.031
適合率	67		58	67	67	42	83	92	67	75	50		
0509	濃地諸島東	pH	8.2	8.4	8.2	8.2	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	
		DO	7.7	7.7	8.0	8.2	7.7	8.0	8.4	8.1	7.8	7.8	
		COD	平均値	2.3	2.1	2.3	1.8	1.7	2.1	2.1	2.5	2.6	2.4
			75%値	2.5	2.0	2.8	2.0	1.9	2.5	2.3	2.7	2.7	2.5
			適合率	100	89	83	100	100	100	94	89	83	94
		全窒素	平均値	0.14	0.18	0.16	0.16	0.24	0.23	0.21	0.21	0.28	0.24
			適合率	100	100	92	92	75	83	100	83	67	75
		全りん	平均値	0.025	0.028	0.027	0.021	0.029	0.023	0.021	0.025	0.023	0.026
適合率	92		67	75	92	58	92	100	83	92	67		
0510	網代諸島沖	pH	8.2	8.4	8.3	8.2	8.1	8.1	8.2	8.2	8.2	8.1	
		DO	7.9	7.9	8.6	9.1	8.2	8.2	8.6	8.6	8.2	8.0	
		COD	平均値	2.2	2.1	2.2	2.0	1.9	2.0	1.8	2.7	2.9	2.6
			75%値	2.4	2.2	2.2	2.3	1.9	2.4	1.8	3.1	3.1	2.8
			適合率	44	56	44	72	89	56	83	6	61	56
		全窒素	平均値	0.14	0.18	0.14	0.16	0.22	0.20	0.17	0.21	0.22	0.23
			適合率	100	100	100	92	75	92	100	83	100	83
		全りん	平均値	0.026	0.027	0.026	0.022	0.026	0.021	0.020	0.023	0.020	0.026
適合率	92		75	58	100	58	83	100	83	92	67		
0511	下津井沖	pH	8.2	8.4	8.2	8.2	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1	8.1	
		DO	7.7	7.8	8.0	8.3	8.4	8.2	8.5	8.5	7.9	7.6	
		COD	平均値	1.9	1.9	1.8	1.6	1.6	1.9	1.8	2.7	2.5	2.4
			75%値	2.0	1.9	1.9	1.8	1.7	2.1	2.0	2.6	2.5	2.5
	適合率	75	83	83	83	100	67	83	25	0	0		
0512	水島港奥部	pH	8.2	8.3	8.2	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	
		DO	7.6	7.6	7.5	8.4	7.7	7.9	8.1	8.1	8.1	7.9	
		COD	平均値	2.5	2.1	2.5	2.5	2.2	2.1	2.3	3.0	3.0	2.9
			75%値	2.9	2.2	2.5	2.7	2.3	2.3	2.5	3.4	3.0	3.2
	適合率	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100		
0513	呼松水路奥部	pH	8.2	8.3	8.2	8.2	8.1	8.2	8.2	8.1	8.2	8.2	
		DO	7.6	8.1	7.7	9.1	8.2	8.3	9.2	8.0	7.8	8.4	
		COD	平均値	3.8	3.4	2.9	4.1	3.4	3.8	4.1	3.9	4.2	4.9
			75%値	3.6	3.9	3.1	5.2	4.1	5.0	5.2	4.2	4.1	5.2
	適合率	100	100	100	100	100	100	100	100	92	83		
0514	寄島沖合	pH	8.2	8.4	8.3	8.2	8.1	8.2	8.1	8.2	8.2	8.1	
		DO	8.1	8.0	8.4	8.6	8.5	8.4	8.4	8.7	8.2	8.0	
		COD	平均値	2.1	2.0	2.1	1.9	2.0	2.0	2.0	2.9	2.8	2.8
			75%値	2.3	2.1	2.1	2.1	1.9	2.1	2.1	3.3	3.0	2.9
	適合率	50	50	67	67	83	67	67	0	92	83		

(濃度の単位は mg/l 適合率は % 表示)

◇ 海域水質測定結果経年表 3

地点番号	地点名	項目	年度										
			平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	
0515	E地区沖	pH	8.3	8.4	8.3	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	
		DO	8.1	8.3	8.6	8.8	8.7	8.8	8.6	9.2	8.5	8.3	
		COD	平均値	2.9	3.2	2.7	2.7	2.8	2.8	2.6	3.6	3.4	3.4
			75%値	2.9	3.2	2.8	2.7	2.8	2.9	2.7	3.7	3.3	3.5
			適合率	83	58	83	83	92	75	92	42	25	42
		全窒素	平均値	0.26	0.23	0.17	0.40	0.35	0.29	0.27	0.26	0.36	0.31
			適合率	75	100	100	50	50	50	50	75	50	50
		全りん	平均値	0.042	0.031	0.028	0.047	0.037	0.023	0.028	0.028	0.031	0.031
適合率	50		50	50	25	50	75	50	75	50	50		
0516	網代諸島西沖	pH	8.2	8.4	8.3	8.2	8.1	8.1	8.2	8.1	8.2	8.1	
		DO	7.9	8.1	8.8	8.7	8.6	8.3	8.6	8.3	8.2	7.9	
		COD	平均値	2.0	2.1	2.1	1.9	1.9	1.9	1.9	2.7	2.6	2.6
			75%値	2.1	2.4	2.0	2.0	1.8	2.0	2.0	2.9	2.8	3.0
			適合率	67	58	75	83	92	75	75	25	0	0
		全窒素	平均値	0.15	0.16	0.13	0.18	0.21	0.18	0.18	0.19	0.20	0.20
			適合率	100	100	100	75	75	100	100	75	100	100
		全りん	平均値	0.027	0.025	0.022	0.025	0.026	0.016	0.021	0.024	0.017	0.021
適合率	75		75	100	100	75	100	100	75	100	75		
0517	太濃地島西沖	pH	8.2	8.4	8.2	8.2	8.1	8.1	8.2	8.2	8.2	8.0	
		DO	7.8	8.0	8.3	8.6	8.0	8.2	8.4	8.4	8.1	7.7	
		COD	平均値	2.0	1.9	1.9	1.8	1.8	2.0	1.9	2.7	2.6	2.7
			75%値	2.0	2.2	2.1	2.1	1.8	2.1	1.9	2.7	2.8	2.9
			適合率	75	58	67	67	83	58	83	25	25	0
0801	味野沖	pH	8.2	8.4	8.2	8.2	8.1	8.1	8.1	8.2	8.2	8.1	
		DO	7.9	8.1	8.4	8.7	8.0	8.4	8.3	8.7	8.2	7.8	
		COD	平均値	1.9	1.8	1.9	1.8	1.6	1.9	1.7	2.8	2.7	2.5
			75%値	2.0	2.0	2.0	2.0	1.7	1.9	1.8	2.7	3.0	2.5
			適合率	83	75	75	83	100	83	100	0	92	83
		全窒素	平均値	0.14	0.15	0.12	0.12	0.22	0.17	0.18	0.19	0.20	0.22
			適合率	100	100	100	100	75	100	100	75	100	75
		全りん	平均値	0.027	0.025	0.021	0.026	0.023	0.019	0.021	0.024	0.021	0.025
適合率	75		75	100	50	75	100	100	75	75	75		
0804	久須美鼻東	pH	8.2	8.4	8.2	8.2	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	
		DO	7.5	7.7	7.8	8.3	7.6	7.7	8.1	8.0	7.7	7.6	
		COD	平均値	2.0	1.9	1.9	1.9	1.5	1.8	1.7	2.5	2.5	2.4
			75%値	2.1	1.9	1.9	2.0	1.6	2.0	1.8	2.7	2.6	2.4
			適合率	61	78	94	72	100	89	78	0	61	67
		全窒素	平均値	0.15	0.17	0.13	0.12	0.22	0.20	0.17	0.18	0.22	0.23
			適合率	100	100	100	100	75	92	100	83	100	75
		全りん	平均値	0.024	0.029	0.027	0.024	0.026	0.022	0.021	0.025	0.022	0.028
適合率	92		58	58	100	67	92	100	75	83	67		
0808	引網沖	pH	8.2	8.4	8.2	8.2	8.1	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1	
		DO	7.8	7.9	8.0	8.3	7.9	8.0	8.2	8.1	7.9	7.5	
		COD	平均値	1.9	1.8	1.8	1.7	1.5	1.7	1.6	2.4	2.4	2.4
			75%値	1.9	2.0	1.9	1.8	1.8	1.9	1.7	2.5	2.4	2.6
			適合率	75	83	92	92	100	92	100	25	0	25
0809	豎場島南東	pH	8.2	8.4	8.2	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.0	
		DO	7.7	7.9	8.3	8.6	7.9	7.8	8.2	8.3	7.8	7.4	
		COD	平均値	1.8	1.8	1.8	1.6	1.5	1.7	1.6	2.5	2.5	2.4
			75%値	1.9	2.0	1.9	1.7	1.6	1.9	1.8	3.0	2.7	2.6
			適合率	92	92	83	92	100	100	100	25	0	25

(濃度の単位は mg/l 適合率は % 表示)

◇ 河川ダイオキシン類測定結果経年表

媒体	地点	単位	年度												環境基準			
			平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28						
水質	県遊水池	水門内										0.33	0.65	0.22	0.41	1		
		入船橋	0.58	0.051	0.10	0.14	0.099	0.071										
	倉敷川	新田橋	0.086	0.040	0.11	0.056	0.076	0.089										
		下灘橋	0.12	0.058	0.10	0.17	0.092	0.16	0.26	0.22	0.12	0.18						
		粒栄橋	0.10	0.11	0.16	0.17	0.15	0.17										
		盛綱橋	0.37	0.38	0.24	0.27	0.38	0.29	0.27	0.41	0.26	0.28						
	吉岡川	粒江橋	0.20	0.26	0.16	0.17	0.29	0.54										
		御仮屋橋							0.30	0.14	0.30	0.12						
		六間川	0.45	0.26	0.31	0.36	0.14	0.11	0.29	0.49	0.52	0.47						
		郷内川	0.17	0.076	0.15	0.17	0.37	0.36										
		溜川							0.24	0.56	0.33	0.65						
		港橋							1.1	3.7	3.4	1.2						
	底質	県遊水池	水門内															150
			入船橋	0.85	1.3	0.89	5.1	1.3	1.9									
倉敷川		新田橋	17	24	9.1	16	24	20										
		下灘橋	40	140	31	27	28	29	29	58	27	32						
		粒栄橋	6.7	3.5	1.5	2.4	6.9	7.9										
		盛綱橋	4.7	9.2	1.6	4.7	8.7	9.5	2.2	13	5.1	8.6						
吉岡川		粒江橋	30	9.6	9.9	1.2	12	13										
		御仮屋橋							0.39	3.6	1.8	0.53						
六間川		桜橋	15	7.2	12	9.6	1.2	1.4	12	5.8	8.8	11						
		郷内川	7.8	1.1	5.7	1.3	1.2	1.4										
溜川		新藤戸橋							1.3	2.6	2.3	2.6						
		港橋																

注1： 数値はダイオキシン類(PCDD、PCDF及びCo-PCB)の毒性等量(TEQ)を表している。

注2： 高梁川の調査は国土交通省が実施。

◇ 海域ダイオキシン類測定結果経年表

試料	地点	単位	年度												環境基準
			平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28			
水質	水島港区	503		0.17	0.18	0.096	0.081	0.14	0.081	0.061	0.11	0.13	1		
		504	0.021	0.10	0.064	0.036	0.034	0.045	0.030	0.026	0.022	0.042			
	玉島港区	501	0.047	0.17	0.082	0.038	0.047	0.087	0.40	0.30	0.12	0.28			
		505	0.023	0.54	0.075	0.047	0.022	0.026	0.029	0.050	0.071	0.042			
	水島地先海域	508	0.020	0.063	0.082	0.033	0.024	0.030	0.016	0.041	0.04	0.050			
		509	0.019	0.078	0.066	0.029	0.056	0.021	0.025	0.032	0.02	0.037			
		510	0.020	0.066	0.066	0.039	0.026	0.041	0.017	0.066	0.04	0.11			
	児島地先海域	804	0.018	0.072	0.072	0.035	0.027	0.48	0.017	0.031	0.017	0.13			
	底質	水島港区	503		1.8	9.0	2.6	1.1	3.2	0.99	1.2	1.2		1.0	150
			504	14	5.6	6.7	3.5	4.6	5.8	0.25	5.3	5.3		5.3	
玉島港区		501	7.7	14	12	13	17	15	8.2	16	13	13			
		505	3.9	4.5	3.3	3.1	2.8	2.6	3.5	3.1	2.4	2.2			
水島地先海域		508	0.31	0.13	0.15	0.16	1.8	0.12	0.17	0.069	0.84	0.25			
		509	0.16	0.36	0.13	0.99	0.26	0.16	0.60	0.32	0.16	0.31			
		510	1.2	0.50	0.44	0.36	0.29	0.45	0.20	0.37	0.56	0.30			
児島地先海域		804	0.40	0.12	0.56	0.16	0.12	0.11	0.21	0.077	0.11	0.21			

注1： 数値はダイオキシン類(PCDD、PCDF及びC₆-PCB)の毒性等量(TEQ)を表している。

◇ 地下水ダイオキシン類測定結果

年度	地点	単位	濃度	環境基準
平成19	船穂町柳井原	pg-TEQ/l	0.019	1
	尾原		0.019	
平成20	玉島八島		0.019	
	真備町下二万		0.019	
平成21	安江		0.070	
	生坂		0.059	
平成22	児島稗田		0.060	
	北畝		0.064	
平成23	連島町西之浦		0.029	
	真備町川辺		0.025	
平成24	玉島黒崎		0.13	
	曾原		0.055	
平成25	鳥羽		0.029	
	児島田の口		*4.8	
平成26	堀南		0.017	
	真備有井		0.021	
	児島田の口(継続調査)		*4.8	
平成27	児島下の町		0.024	
	玉島黒崎		0.016	
	児島田の口(継続調査)		*5.0	
平成28	中島		0.93	
	玉島長尾		0.13	
	児島田の口(継続調査)		*4.6	

注1： 数値はダイオキシン類(PCDD、PCDF及びCo-PCB)の毒性等量(TEQ)を表している。

*印は環境基準値の超過を示す。

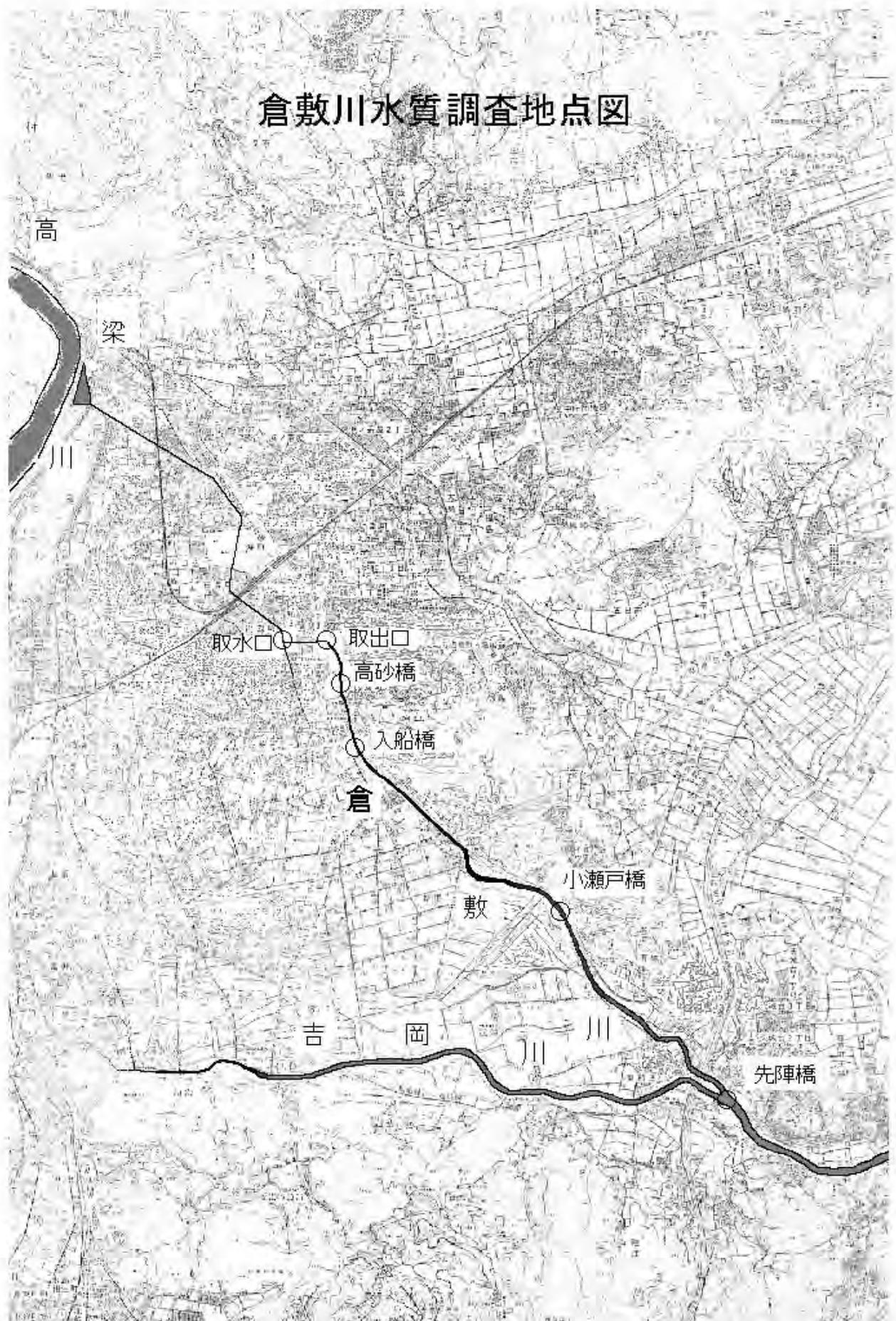
◇ 土壤ダイオキシン類測定結果

年度	地点	単位	濃度	環境基準
平成19	鶴形	pg-TEQ/g	0.066	1,000
	老松町		0.11	
	水島西千鳥町		0.60	
	児島味野城		0.0033	
	玉島乙島		0.89	
	船穂町船穂		0.045	
	真備町川辺		0.024	
	真備町箭田		0.26	
平成20	浜町	pg-TEQ/g	0.056	1,000
	加須山		0.10	
	連島町連島		0.017	
	下津井		0.15	
	玉島乙島		0.064	
	船穂町柳井原		0.025	
	真備町岡田		0.049	
	真備町市場		0.16	
平成21	福島	pg-TEQ/g	0.034	1,000
	東富井		0.0063	
	連島町連島		0.014	
	連島町西之浦		0.096	
	児島下の町		0.020	
	玉島柏島		0.044	
	真備町上二万		0.063	
	真備町妹		0.038	
平成22	平田	pg-TEQ/g	0.0072	1,000
	日吉町		0.00044	
	西富井		0.011	
	福田町古新田		0.0024	
	児島味野		0.12	
	下津井吹上		0.00086	
	玉島		0.016	
	真備町辻田		0.051	
平成23	中庄	pg-TEQ/g	0.13	1,000
	有城		0.0030	
	新田		0.038	
	児島小川		0.0018	
	福田町古新田		0.19	
	水島北幸町		0.084	
	柏島		0.12	
	真備町箭田		0.016	

年度	地点	単位	濃度	環境基準
平成24	高須賀	pg-TEQ/g	0.19	1,000
	上東		0.000030	
	西阿知		0.035	
	連島中央		0.0087	
	児島下の町		0.0034	
	玉島八島		0.0045	
	玉島黒崎		0.054	
	船穂町船穂		0.000042	
	平成25		上東	
中央		0.021		
水島北春日町		0.43		
連島町鶴新田		0.015		
林		1.4		
児島柳田町		0.010		
玉島黒崎		0.13		
玉島阿賀崎		0.0010		
平成26		水江	pg-TEQ/g	0.27
	粒江	0.40		
	福田町古新田	0.013		
	連島町鶴新田	0.049		
	児島塩生	0.047		
	児島田の口	0.00075		
	玉島柏島	0.27		
	玉島陶	0.066		
	平成27	堀南		pg-TEQ/g
中庄		0.075		
西坂		0.019		
広江		0.48		
連島町西之浦		0.43		
児島赤崎		0.11		
林		0.17		
玉島乙島		0.22		
平成28		西田	pg-TEQ/g	
	茶屋町早沖	0.020		
	西阿知町西原	0.051		
	東塚	0.31		
	連島町西之浦	0.0065		
	児島下の町	0.00099		
	児島由加	0.54		
	玉島長尾	0.00085		

注： 数値はダイオキシン類(PCDD、PCDF及びCo-PCB)の毒性等量(TEQ)を表している。

倉敷川水質調査地点図



◇ 倉敷川水質調査結果（1）

採水場所	平成28年度				
	採水年月日	H28.5.18	H28.8.17	H28.11.17	H29.2.10
取水口	採水時刻	9:21	9:03	9:38	9:30
	気温(°C)	21.1	32.2	13.1	8.0
	水温(°C)	17.1	28.3	12.8	5.5
	透視度(cm)	86	100以上	100以上	100以上
	pH	8.1	8.1	8.4	8
	DO(mg/l)	10	8.2	11	13
	BOD(mg/l)	0.9	0.6	0.6	1
	COD(mg/l)	3.8	3.6	3	2.3
	SS(mg/l)	5	3	2	1
	全窒素(mg/l)	0.8	0.52	0.71	0.67
	全リン(mg/l)	0.049	0.058	0.031	0.026
	塩分(‰)	0.008	0.009	0.011	0.011
取出口	採水時刻	9:35	9:15	9:48	9:20
	気温(°C)	22.8	33	14.6	5
	水温(°C)	17.8	28.6	12.9	6.4
	透視度(cm)	82	100以上	100以上	100以上
	pH	7.6	8	7.9	7.7
	DO(mg/l)	9.2	7.4	10	11
	BOD(mg/l)	0.7	0.6	0.6	0.8
	COD(mg/l)	3.4	4.4	2.6	2.2
	SS(mg/l)	4	17	2	1
	全窒素(mg/l)	0.69	0.56	0.74	0.54
	全リン(mg/l)	0.078	0.089	0.039	0.17
	塩分(‰)	0.026	0.016	0.009	0.046
高砂橋	採水時刻	9:54	9:27	9:59	9:43
	気温(°C)	23.2	32.5	16.1	7.6
	水温(°C)	17.0	29.1	13	5.5
	透視度(cm)	64	100以上	100以上	100以上
	pH	7.7	7.8	8.1	7.8
	DO(mg/l)	8.6	6.3	9.8	11
	BOD(mg/l)	0.9	0.6	0.8	0.9
	COD(mg/l)	3.7	3.3	2.5	2.3
	SS(mg/l)	4	3	3	1
	全窒素(mg/l)	0.78	0.55	0.68	0.69
	全リン(mg/l)	0.055	0.083	0.092	0.022
	塩分(‰)	0.008	0.021	0.028	0.011

◇ 倉敷川水質調査結果（2）

採水場所	平成28年度				
	採水年月日	H28.5.18	H28.8.17	H28.11.17	H29.2.10
入船橋	採水時刻	10:07	9:39	10:11	10:00
	気温(°C)	25	32.9	17	10.2
	水温(°C)	18.6	28.3	12.5	5.6
	透視度(cm)	57	89	100以上	100以上
	pH	8	8	8.2	8.1
	DO(mg/l)	10	7.9	11	13
	BOD(mg/l)	1.1	1.1	0.7	1.0
	COD(mg/l)	4	4.5	2.8	2.4
	SS(mg/l)	7	18	1	1
	全窒素(mg/l)	0.79	0.61	0.7	0.6
	全リン(mg/l)	0.066	0.078	0.047	0.025
	塩分(‰)	0.009	0.009	0.014	0.013
小瀬戸橋	採水時刻	10:29	9:58	10:29	10:18
	気温(°C)	25	32.9	18.1	10.6
	水温(°C)	17.6	29	12.9	6.1
	透視度(cm)	55	100以上	100以上	100以上
	pH	7.6	7.5	8.6	8
	DO(mg/l)	8.4	4.7	11	12
	BOD(mg/l)	1.2	1.4	1.2	1.5
	COD(mg/l)	4.0	5.8	3.6	3.1
	SS(mg/l)	8	3	2	3
	全窒素(mg/l)	1	1.4	0.98	0.91
	全リン(mg/l)	0.09	0.08	0.082	0.06
	塩分(‰)	0.014	0.016	0.021	0.021
先陣橋	採水時刻	10:47	10:12	10:49	10:40
	気温(°C)	26.9	33	19.3	9.6
	水温(°C)	21.1	30.1	14.3	5.6
	透視度(cm)	44	73	45	100以上
	pH	7.5	7.7	7.9	7.8
	DO(mg/l)	6.1	5.9	8.8	10
	BOD(mg/l)	1.7	1.5	1	1.8
	COD(mg/l)	4.8	4.8	3.5	3.6
	SS(mg/l)	8	5	7	3
	全窒素(mg/l)	1.1	0.95	1	1.2
	全リン(mg/l)	0.15	0.12	0.09	0.081
	塩分(‰)	0.019	0.018	0.029	0.029

平成28年度産業廃棄物最終処分場周辺水質調査結果 (第1回)

検査項目	単位	調査地点 / 調査対象 / 分析結果										環境基準	
		弥高山					見島						粒江
		① 前後地区 河川水	② 服部地区 地下水	③ 穂井田 小学校奥 河川水	④ 真備町 服部地区 地下水	⑤ 関屋 (砂防堰堤) 河川水	⑥ 藁の尾池 池の水	⑦ 上の町大池 流入水路 池の水	⑧ 西谷上池 池の水				
日 採取日		8月30日	8月30日	8月30日	8月30日	8月30日	8月30日	8月30日	8月30日	8月30日	8月30日	8月30日	
時 採取時刻		9:50	9:50	10:35	9:00	9:20	13:00	12:25	11:35				
pH (°C)	-	8.0(25)	7.0(26)	7.7(25)	6.6(26)	7.6(25)	8.0(26)	8.2(26)	7.8(26)				
DO (溶存酸素量)	mg/L	6.5		7.9		6.7	5.5	9.1	7.2				0.1
BOD (生物学的酸素要求量)	mg/L	0.6	<0.5	1.5	<0.5	<0.5	3.9	1.0	7.0				0.5
COD (化学的酸素要求量)	mg/L	7.5	1.6	10	1.6	4.6	10	6.9	9.1				0.5
SS (浮遊物質)	mg/L	4		29		<1	15	11	9				1
油分 (揮発性抽出物質)	mg/L	<1		<1		<1	<1	<1	<1				1
全窒素	mg/L	1.1		7.1		1.5	1.8	1.1	0.80				0.01
全リン	mg/L	0.020		0.20		0.018	0.050	0.10	0.057				0.003
カドミウム	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003				0.0003
全シアン	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出				0.1
鉛	mg/L	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001				0.001
六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01				0.01
砒素	mg/L	0.002	<0.001	0.002	0.002	<0.001	0.007	0.002	<0.001				0.001
総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005				0.0005
アルキル水銀	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出				0.0005
PCB (体川塩化ビフェニル)	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出				0.0005
トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001				0.001
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001				0.001
ジクロロメタン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002				0.002
四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002				0.0002
塩化ビニルモノマー ※1	mg/L		<0.0002		<0.0002								0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004				0.0004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002				0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン ※2	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004				0.004
1,2-ジクロロエチレン ※1	mg/L		<0.004		<0.004								0.004
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1				0.1
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006				0.0006
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002				0.0002
チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006				0.0006
シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003				0.0003
チオベンカルブ	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002				0.002
ベンゼン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001				0.001
セレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001				0.001
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	1.2	0.3	2.4	5.5	1.1	1.2	<0.1	<0.1				0.1
ふっ素	mg/L	0.42	<0.08	0.19	0.09	0.15	0.46	0.15	0.24				0.08
ほう素	mg/L	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.5	0.1	0.6				0.1
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005				0.005
電気伝導度	mS/m	112	5.8	37.0	22.9	30.5	66.9	30.1	115				0.1
塩化イオン	mg/L	120	5.5	41	8.5	15	63	17	85				0.1
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.10	0.046	0.40	0.044	0.051	0.099	0.25	0.075				-

調査日：平成28年8月30日
 環境基準 「水質汚濁に係る環境基準について」（昭和46年12月28日環境庁告示第59号）及び「地下水の水質汚濁に係る環境基準について」（平成9年3月13日環境庁告示第10号）を適用している
 「ダイオキシン類」については、ダイオキシン類対策特別措置法第7条に定める環境基準（水質）を適用している
 ※1：地下水のみ適用
 ※2：河川水・池の水のみ適用

平成28年度産業廃棄物最終処分場周辺水質調査結果（第2回）

検査項目	単位	調査地点 / 調査対象 / 分析結果												環境基準
		弥高山			児島			粒江			定量下限値	環境基準		
		① 前後地区	② 服部地区	③ 穂井田小学校裏	④ 真備町服部地区	⑤ 関屋(砂防堤堤)	⑥ 夢の尾池	⑦ 上の町大池	⑧ 西谷上池					
採取時刻		1月18日 10:35	1月18日 10:20	1月18日 10:55	1月18日 9:35	1月18日 9:55	1月18日 13:15	1月18日 12:50	1月18日 12:00					
pH (°C)	-	8.1 (17)	7.0 (19)	7.8 (18)	6.7 (20)	7.6 (17)	7.9 (18)	8.1 (18)	8.0 (19)					
DO (溶存酸素量)	mg/L	12		12		10	10	13	12					0.1
BOD (生物学的酸素要求量)	mg/L	<0.5	<0.5	0.6	<0.5	<0.5	1.8	<0.5	2.1					0.5
COD (化学的酸素要求量)	mg/L	4.4	1.2	4.2	1.2	2.8	7.6	2.7	8.2					0.5
SS (浮遊物質)	mg/L	<1		1		<1		<1	5					1
油分 (ケルヘン抽出物質)	mg/L	<1		<1		<1		<1	<1					1
全窒素	mg/L	1.6		7.5		1.3	2.4	0.83	0.98					0.1
全リン	mg/L	0.011		0.098		0.012	0.031	0.055	0.029					0.003
カドミウム	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003					0.0003
全シアン	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出					0.1
鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001					0.001
六価クロム	mg/L	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01					0.01
砒素	mg/L	0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	0.002	<0.001	<0.001					0.01
総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005					0.0005
アルキル水銀	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出					0.0005
PCB (※リ塩化フェニル)	mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出					0.0005
トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001					0.001
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001					0.001
ジクロロメタン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002					0.002
四塩化炭素	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002					0.0002
塩化ビニルモノマー ※1	mg/L		<0.0002		<0.0002									0.0002
1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004					0.0004
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002					0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン ※2	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004					0.004
1,2-ジクロロエチレン ※1	mg/L		<0.004		<0.004									0.004
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1					0.1
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006					0.0006
1,3-ジクロロプロパン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002					0.0002
チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006					0.0006
シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003					0.0003
チオベンカルブ	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002					0.002
ベンゼン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001					0.001
セレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001					0.001
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	1.2	0.6	5.1	5.6	1.2	0.5	0.4	0.3					0.1
ふっ素	mg/L	0.32	0.09	0.16	0.15	0.13	0.33	0.16	0.23					0.08
ほう素	mg/L	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.5	<0.1	0.5					0.1
1,4-ジオキサン	mg/L	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005					0.005
電気伝導度	ms/m	128	16.5	35.1	19.2	21.4	73.3	31.3	119					0.1
塩化物イオン	mg/L	100	15	23	6.0	16	73	25	87					0.1
ダイオキシン類	pg-TEQ/L													1以下

調査日：平成29年1月18日
 環境基準 「水質汚濁に係る環境基準について」（昭和46年12月28日環境庁告示第59号）及び「地下水の水質汚濁に係る環境基準について」（平成9年3月13日環境庁告示第10号）を適用している
 「ダイオキシン類」については、ダイオキシン類対策特別措置法第7条に定める環境基準（水質）を適用している
 ※1：地下水のみ適用 ※2：河川水・池の水のみ適用

◇ 平成28年度ゴルフ場周辺農薬調査集計結果

成分名	種類	水濁法 指針値 (mg/l)	水産 指針値 (mg/l)	集計結果		
				濃度範囲(mg/l)	調査件数	検出件数
アセタミプリド	虫	1.8	0.057	不検出	14	0
アセフェート	虫	0.063	55	不検出	14	0
アゾキシストロビン	菌	4.7	0.28	不検出	14	0
イソキサチオン	虫	0.08	-	不検出	14	0
イソプロチオラン	菌	2.6	9.2	不検出	14	0
イプロジオン	菌	3	1.8	不検出	14	0
イミダクロプリド	虫	1.5	85	不検出	14	0
エトリジアゾール	菌	-	-	不検出	14	0
オキサジクロメホン	草	0.24	8.3	不検出	14	0
オキシ銅	菌	0.2	0.018	不検出	14	0
カフェンストロール	草	0.07	0.02	不検出	14	0
キャプタン	菌	3	-	不検出	14	0
クロチアニジン	虫	2.5	0.028	不検出～0.003	14	4
クロルピリホス	虫	0.02	0.00046	不検出	14	0
クロロタロニル	菌	0.4	0.08	不検出	14	0
クロロネブ	菌	-	-	不検出	14	0
シクロスルファミロン	草	0.8	0.035	不検出	14	0
ジクロルボス	虫	-	-	不検出	14	0
ジチオピル	草	0.095	0.56	不検出	14	0
シデュロン	菌	-	-	不検出	14	0
ジフェノコナゾール	菌	0.25	0.75	不検出	14	0
シプロコナゾール	菌	0.3	-	不検出	14	0
シマジン	草	0.03	1.7	不検出	14	0
シメコナゾール	菌	0.22	14	不検出	14	0
ダイアジノン	虫	0.05	0.00077	不検出	14	0
チアメキサム	虫	0.47	0.035	不検出	14	0
チウラム	菌	0.2	0.1	不検出	14	0
チフルザミド	菌	0.37	1.4	不検出～0.004	14	4
テトラコナゾール	菌	0.1	2.8	不検出	14	0
テブコナゾール	菌	0.77	2.6	不検出	14	0
テブフェノジド	虫	0.42	0.83	不検出	14	0
トリクロピル	草	0.06	-	不検出	14	0
トリクロルホン	虫	0.05	0.0011	不検出	14	0
トリフルミゾール	菌	0.39	0.86	不検出	14	0
トルクロホスメチル	菌	2	-	不検出	14	0
ナプロパミド	草	0.3	-	不検出	14	0
ハロスルフロメチル	草	2.6	0.05	不検出	14	0
ピリプチカルブ	草	0.23	0.1	不検出	14	0
フェントロチオン	虫	0.03	-	不検出	14	0
ブタミホス	草	0.2	0.62	不検出	14	0
フラザスルフロン	草	0.3	0.17	不検出	14	0
フルトラニル	菌	2.3	3.1	不検出	14	0
プロピコナゾール	菌	0.5	5.6	不検出	14	0
プロピザミド	草	0.5	-	不検出	14	0
ペンシクロン	菌	1.4	1	不検出	14	0
ペンディメタリン	草	3.1	0.14	不検出	14	0
ベンフルラリン	草	0.1	0.029	不検出	14	0
ボスカリド	菌	1.1	5	不検出	14	0
メコブロップ	草	0.47	81	不検出	14	0
メタラキシル及びメタラキシルM	菌	0.58	95	不検出	14	0
メブロニル	菌	1	4.2	不検出	14	0

※ アセフェートは不検出は <0.005mg/lである。

※ それ以外の物質については不検出は <0.001mg/lである。

※ 草:除草剤 虫:殺虫剤 菌:殺菌剤

◇ 平成28年度海水浴場水質検査結果表（開浴前）

水浴場名	沙美西浜		沙美東浜		大浜		六口島	
	5月6日	5月13日	5月6日	5月13日	5月6日	5月13日	5月6日	5月13日
月日	5月6日	5月13日	5月6日	5月13日	5月6日	5月13日	5月6日	5月13日
時刻	9:42	14:30	9:29	14:26	10:30	13:51	10:15	13:36
採水深度 (m)	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
天気	曇	曇	曇	晴	曇	曇	曇	晴
気温 (°C)	16.5	16.2	19.1	24.0	17.2	15.7	16.5	20.0
水温 (°C)	16.7	16.9	17.2	19.1	16.7	16.8	16.2	16.6
色相	淡黄緑色							
臭気	なし							
波高 (級)	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
pH	8.1(19°C)	8.1(20°C)	8.0(23°C)	8.0(23°C)	8.1(17°C)	8.1(17°C)	8.1(17°C)	8.1(23°C)
ふん便性大腸菌群数 (個/100ml)	2未満	2	2未満	2未満	2未満	2	2未満	2未満
COD (mg/l)	1.3	1.9	1.9	2.1	2.2	1.3	1.5	1.1
透明度 (m)	2.1	2.0	2.0	2.4	1.8	4.0	4.7	5.1
油膜	認められない							
O-157調査結果(陰性または陽性)	—	陰性	—	—	—	陰性	—	陰性
総合評価	適(水質AA)		可(水質B)		適(水質AA)		適(水質AA)	
前年度利用者数実績 (人)	43,900人							

判定基準

区分	ふん便性大腸菌群数		油膜の有無		COD		透明度	
	水質AA	水質A	水質B	水質C	水質AA	水質BB	水質AA	水質BB
適	不検出(検出限界2個/100ml)	100個/100ml以下	油膜が認められない	油膜が認められない	2mg/以下(湖沼は3mg/l以下)	2mg/以下(湖沼は3mg/l以下)	水深1m以上(全透)	水深1m以上(全透)
	400個/100ml以下	1000個/100ml以下	常時は油膜が認められない	常時は油膜が認められない	5mg/以下	8mg/以下	水深0.5m以上~1m未満	水深0.5m以上~1m未満
可	1000個/100ml以下	1000個/100ml以下	常時は油膜が認められない	常時は油膜が認められない	8mg/以下	8mg/以下	水深0.5m以上~1m未満	水深0.5m以上~1m未満
	1000個/100mlを超えるもの	1000個/100mlを超えるもの	常時油膜が認められる	常時油膜が認められる	8mg/超	8mg/超	水深0.5m未満	水深0.5m未満

◇ 平成28年度海水浴場水質検査結果表（開浴中）

水浴場名	沙美西浜		沙美東浜		大浜		六口島	
	7月20日	7月27日	7月20日	7月27日	7月20日	7月27日	7月20日	7月27日
月日								
時刻	10:25	14:40	9:30	14:35	10:32	14:27	9:37	14:28
採水深度 (m)	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
天気	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
気温 (°C)	28.5	28.5	28.0	28.5	29.0	29.0	27.9	28.5
水温 (°C)	25.5	26.4	26.3	28.3	24.7	25.5	26.3	28.7
色相	淡緑黄色							
臭気	なし							
波高 (級)	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
pH	8.1(22°C)	8.3(23°C)	8.1(24°C)	8.2(24°C)	8.1(20°C)	8.2(22°C)	8.1(24°C)	8.2(24°C)
ふん便性大腸菌群数 (個/100ml)	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	3	2未満
COD (mg/l)	4.9	4.2	2.7	2.8	4.3	4.0	3.4	4.1
透明度 (m)	1.6	2.1	2.5	2.8	1.9	2.4	2.3	2.5
油膜	認められない							
O-157調査結果(陰性または陽性)	—	陰性	—	—	—	陰性	—	—
総合評価	可(水質B)		可(水質B)		可(水質B)		可(水質AA)	
前年度利用者数実績 (人)	43,900人							

判定基準

区分	ふん便性大腸菌群数		油膜の有無		COD		透明度	
	検出(検出限界2個/100ml)	100個/100ml以下	不検出(検出限界2個/100ml)	油膜が認められない	油膜が認められない	2mg/l以下(湖沼は3mg/l以下)	水深1m以上(全透)	水深1m以上(全透)
適	400個/100ml以下	1000個/100ml以下	不検出(検出限界2個/100ml)	油膜が認められない	油膜が認められない	2mg/l以下(湖沼は3mg/l以下)	水深1m以上(全透)	水深1m以上(全透)
可	1000個/100ml以下	1000個/100ml以下	400個/100ml以下	油膜が認められない	油膜が認められない	5mg/l以下	水深0.5m以上~1m未満	水深0.5m以上~1m未満
不適	1000個/100mlを超えるもの	1000個/100mlを超えるもの	1000個/100ml以下	油膜が認められない	油膜が認められない	8mg/l以下	水深0.5m以上~1m未満	水深0.5m以上~1m未満

◇ 地下水調査結果 1/3

(1) 概況調査

地区名	玉島長尾	真備町下二万	真備町妹	真備町有井	中島	新田	環境基準値
試料採取年月日	H28.10.3	H28.10.3	H28.10.3	H28.10.3	H28.10.3	H28.10.3	-
試料採取時刻	11:02	14:00	13:06	13:40	10:10	11:27	-
水温 (°C)	22.9	18.4	22.8	18.8	22.6	21.3	-
透視度 (cm)	>30	>30	>30	>30	>30	>30	-
pH	6.9	5.7	6.8	6.0	6.6	6.5	-
電気伝導度 (S/m)	0.015	0.051	0.045	0.024	0.032	0.047	-
カドミウム (mg/l)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下
全シアン (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
鉛 (mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 mg/l以下
六価クロム (mg/l)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.05 mg/l以下
ひ素 (mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 mg/l以下
総水銀 (mg/l)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005 mg/l以下
アルキル水銀 (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
ポリ塩化ビフェニル (mg/l)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
ジクロロメタン (mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下
四塩化炭素 (mg/l)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/l以下
塩化ビニルモノマー (mg/l)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/l以下
1,2-ジクロロエタン (mg/l)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004 mg/l以下
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.1 mg/l以下
1,2-ジクロロエチレン (mg/l)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.04 mg/l以下
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1 mg/l以下
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 mg/l以下
トリクロロエチレン (mg/l)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下
テトラクロロエチレン (mg/l)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01 mg/l以下
1,3-ジクロロプロペン (mg/l)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/l以下
チウラム (mg/l)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 mg/l以下
シマジン (mg/l)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下
チオベンカルブ (mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下
ベンゼン (mg/l)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下
セレン (mg/l)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.01 mg/l以下
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/l)	1.7	13 ※	1.8	2.6	7.8	<0.03	10 mg/l以下
ふっ素 (mg/l)	0.10	<0.08	0.12	<0.08	0.18	0.09	0.8 mg/l以下
ほう素 (mg/l)	<0.03	<0.03	0.03	<0.03	0.08	0.06	1 mg/l以下
1,4-ジオキサン (mg/l)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下

※印は環境基準値の超過を示す。

◇ 地下水調査結果 2/3

(2) 定期モニタリング調査 1/2

地区名	児島唐琴				環境基準値
	A	B	C	D	
試料採取年月日	H29.1.25	H29.1.25	H29.1.25	H29.1.25	-
試料採取時刻	10:10	10:19	10:28	10:00	-
水温 (°C)	8.5	14.1	13.9	15.4	-
透視度 (cm)	>30	>30	>30	>30	-
pH	7.2	6.6	7.0	6.9	-
電気伝導度 (S/m)	0.041	0.030	0.025	0.034	-
ジクロロメタン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下
四塩化炭素	<0.0002	0.0004	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/l以下
1,2-ジクロロエタン	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004 mg/l以下
1,1-ジクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.1 mg/l以下
1,2-ジクロロエチレン	0.013	0.007	<0.004	0.008	0.04 mg/l以下
1,1,1-トリクロロエタン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	1 mg/l以下
1,1,2-トリクロロエタン	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006 mg/l以下
トリクロロエチレン	<0.001	0.002	<0.001	0.001	0.02 mg/l以下
テトラクロロエチレン	<0.0005	0.078	0.027	0.015	0.01 mg/l以下
1,3-ジクロロプロパン	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 mg/l以下
ベンゼン	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/l)	-	-	-	-	10 mg/l以下
ひ素 (mg/l)	-	-	-	-	0.01 mg/l以下
ふっ素 (mg/l)	-	-	-	-	0.8 mg/l以下

※印は環境基準値の超過を示す。

◇ 地下水調査結果 3/3

(2) 定期モニタリング調査 2/2

地区名	玉島柏島	玉島黒崎	連島中央	連島西之浦	西中新田	堀南		大島		環境基準値
						A	B	A	B	
試料採取年月日	H29.1.25	-								
試料採取時刻	9:40	10:10	11:21	11:31	14:11	14:05	13:55	11:40	11:00	-
水温 (°C)	15.6	15.2	13.7	12.2	16.8	17.2	17.2	13	16.5	-
透視度 (cm)	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	>30	-
pH	7.2	6.9	7.3	7.3	7.8	7.6	7.7	7.3	7.0	-
電気伝導度 (S/m)	0.069	0.042	0.057	0.08	0.054	0.051	0.053	0.052	0.052	-
ジクロロメタン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02 mg/l以下
四塩化炭素 (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002 mg/l以下
1,2-ジクロロエタン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.004 mg/l以下
1,1-ジクロロエチレン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1 mg/l以下
1,2-ジクロロエチレン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04 mg/l以下
1,1,1-トリクロロエタン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 mg/l以下
1,1,2-トリクロロエタン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.006 mg/l以下
トリクロロエチレン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01 mg/l以下
テトラクロロエチレン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01 mg/l以下
1,3-ジクロロプロパン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.002 mg/l以下
ベンゼン (mg/l)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01 mg/l以下
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/l)	17 ※	9.4	2.3	4.0	-	-	-	-	-	10 mg/l以下
ひ素 (mg/l)	-	-	-	-	-	0.02 ※	0.022 ※	0.067 ※	0.045 ※	0.01 mg/l以下
ふっ素 (mg/l)	-	-	-	-	1.2 ※	-	-	-	-	0.8 mg/l以下

※印は環境基準値の超過を示す。

◇ 特定事業場数

(平成29年3月末現在)

特定事業場の区分	通常排水量の規模		総数
	50m ³ /日 未 満	50m ³ /日 以 上	
鉱業又は水洗炭業に係るもの	0	1	1
畜房施設を設置するもの	6	0	6
食料品製造業に係るもの	77	8	85
繊維工業に係るもの	8	16	24
化学繊維製造業に係るもの	0	1	1
木材及び木製品製造業に係るもの	0	0	0
紙パルプ製造業に係るもの	1	0	1
印刷業に係るもの	8	0	8
化学工業に係るもの	5	20	25
石油精製業に係るもの	0	3	3
ゴム製品製造業に係るもの	2	0	2
窯業原材精製業または土石製品に係るもの	21	1	22
砕石業・砂利採集業に係るもの	2	0	2
鉄鋼業に係るもの	0	4	4
金属製品製造業または機械工業に係るもの	22	7	29
火力発電施設を設置するもの	0	2	2
ガス供給業またはコークス製造業に係るもの	0	0	0
浄水施設を設置するもの	2	3	5
旅館業に係るもの	46	11	57
洗濯業に係るもの	80	2	82
写真現像業に係るもの	17	0	17
病院に係るもの(300床以上)	3	0	3
と畜業またはへい獣取扱業に係るもの	0	0	0
廃油処理施設に係るもの	0	0	0
自動車整備業に係るもの	9	0	9
自動式車両洗浄施設を設置するもの	164	0	164
研究試験検査または専門教育を行う事業場に係るもの	19	0	19
廃棄物処理施設に係るもの	3	1	4
し尿処理施設を設置するもの(501人槽以上)	1	23	24
下水道終末処理施設に係るもの	0	4	4
飲食店等に係るもの	15	7	22
みなし指定地域特定施設に係るもの	58	14	72
他の事業所の処理	0	0	0
計	569	128	697

◇ 平成28年度排水基準監視結果

業種	事業場数	生活環境項目													健康項目										調査回数	違反率 (%)
		違反検体数 / 調査検体数													違反検体数											
		pH	BOD	COD	SS	大腸菌	油分	T-N	T-P	Cu	Zn	フェール	Fe	Mn	Cd	シアン	Pb	Cr ⁶⁺	T-Hg	As	Se	F	B	チカム		
食品製造業に係るもの	9	0/19	0/13	0/19	0/19	/	0/18	0/19	0/19	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0/33	0/19	0.0
繊維工業に係るもの	20	2/87	0/87	1/87	5/87	/	0/21	0/70	0/70	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	7/87	8.0
化学繊維製造業に係るもの	1	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0/11	0/2	0.0	
化学工業に係るもの	16	0/74	0/8	0/74	0/74	/	0/74	0/74	0/74	/	0/2	0/1	/	/	0/6	/	/	/	/	/	0/8	0/12	/	0/715	0/74	0.0
石油精製業に係るもの	3	0/22	/	0/22	0/22	/	0/22	0/21	0/21	/	0/4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0/242	0/22	0.0
薬原料精製業又は土石製品製造業に係るもの	1	0/1	0/1	0/1	0/1	/	0/1	0/1	0/1	/	/	/	/	/	/	/	0/1	/	/	/	/	/	/	/	0/1	0.0
鉄鋼業に係るもの	2	0/49	/	0/49	0/49	/	0/49	0/35	0/35	0/2	0/10	0/2	0/4	/	0/4	0/6	0/8	/	/	/	/	/	0/209	0/49	0.0	
金属製品製造業又は繊維工業に係るもの	16	0/30	0/26	0/30	0/30	/	0/30	0/23	0/23	0/6	1/10	0/2	0/8	0/4	0/5	0/3	0/10	/	/	/	0/10	0/7	0/2	0/176	1/30	3.3
共同調理場又は飲食店に係るもの	6	0/6	0/6	0/6	0/6	0/6	/	0/6	1/6	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	1/6	##
弁当屋又は弁当製造業に係るもの	2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/1	0/1	0/2	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0/2	0.0
洗濯業に係るもの	3	0/5	0/5	0/5	0/5	/	0/4	0/4	0/4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0/55	0/5	0.0	
し尿処理施設を設置するもの	20	0/29	0/29	0/25	0/25	0/23	0/23	0/3	1/25	0/25	/	/	/	/	0/1	/	0/1	/	/	/	/	/	0/22	1/25	4.0	
下水道終末処理施設に係るもの	4	0/16	0/16	0/16	0/16	0/16	0/16	0/16	0/16	0/16	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0/88	0/16	0.0	
旅館業又は病院に係るもの	8	0/8	0/8	0/8	0/8	0/8	0/8	0/8	0/8	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	0/3	0/3	/	0/8	0.0	
みなし指定地域特定施設である病院に係るもの	1	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	/	0/1	0/1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0/1	0.0
汚水処理施設を設置するもの	6	0/7	0/7	0/7	0/7	0/7	/	1/7	0/7	/	/	/	/	/	0/1	0/1	0/1	/	/	/	/	/	/	1/7	##	
ゴム製品製造業に係るもの	1	0/1	0/1	0/1	0/1	/	0/1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0/1	0/1	0.0	
浄水施設を設置するもの	2	0/5	0/5	0/5	0/5	/	0/5	0/5	0/5	0/3	/	0/3	0/3	0/3	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/22	0/5	0.0	
研究試験検査又は専門検査を行う事業場に係るもの	4	0/6	0/6	0/6	0/6	0/6	0/6	0/6	0/6	0/1	0/2	0/1	0/1	0/1	0/3	0/1	0/2	0/1	0/1	0/2	0/2	0/2	0/44	0/6	0.0	
廃棄物処理施設に係るもの	1	0/1	0/1	0/1	0/1	/	0/1	0/1	0/1	/	/	/	/	/	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	0/1	/	/	/	0/11	0/1	0.0
石炭を燃料とする火力発電施設のろ材洗浄施設	2	0/12	/	0/12	0/12	/	0/12	0/12	0/12	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0/2	0/2	/	/	0/12	0.0
岡山県条例に係るもの	3	0/4	0/4	0/4	0/4	0/4	0/4	0/4	0/4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0/4	0.0
区分外のもの	3	0/8	0/1	0/8	0/8	/	0/3	0/8	0/8	0/1	0/1	/	0/1	0/1	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/2	0/1	/	/	0/22	0/8	0.0
計	134	2/391	0/225	1/391	5/391	0/67	0/257	2/349	1/349	0/11	1/29	0/10	0/18	0/14	0/5	0/25	0/16	0/28	0/6	0/7	0/26	0/26	0/3	0/1661	11/391	2.8

*1 VOC:揮発性有機物質 トリクロロエチレン・テトラクロロエチレン・ジクロロメタン・四塩化炭素・1,2-ジクロロエタン・1,1,1-トリクロロエタン・1,1,2-ジクロロエタン・1,1,2-トリクロロエタン・1,3-ジクロロプロペン・ベンゼン

*2 同一検体中に複数の違反項目がある場合には、まとめて1回の違反として計上する。

◇ 水島地域総量規制企業別割り当て配分値（水質関係）

（平成 29 年 3 月末現在）

工場名		配分値(kg/日)		
		COD	全窒素	全りん
☆	中国電力(株)水島発電所	16	48	0.2
	〃 玉島発電所	15	60	1.5
☆	JFE スチール(株)西日本製鉄所(倉敷地区) (JFEミネラル(株),JFEコンテナ(株), 水島合金鉄(株)を含む)	2,731	8,461	47.3
☆	瀬戸内共同火力(株)倉敷共同発電所	16	19	0.7
	東京製鐵(株)岡山工場	134	42	4.7
☆	JX エネルギー(株)水島製油所 A 工場	317	279	10.3
☆	JX エネルギー(株)水島製油所 B 工場	365	430	30.5
	ペトロコークス(株)水島工場	7	9	0.9
	三菱瓦斯化学(株)水島工場	385	152	8.0
☆	三菱化学(株)水島事業所 (株)ロンビックを含む)	2,840	2,459	94.0
☆	旭化成(株)水島製造所 (PS ジャパン(株)を含む)	992	2,050	36.8
	岡山化成(株)水島工場	20	8	1.9
	(株)クラレ倉敷事業所(玉島)	632	202	22.3
	日清オイリオグループ(株)水島工場	188	12	10.2
	日本合成化学工業(株)水島工場	130	15	8.2
	日本ゼオン(株)水島工場	77	116	1.8
	JFE鋼板(株)玉島製造所	12	6	1.9
	関東電化工業(株)水島工場	28	12	1.4
	三菱自動車工業(株)水島製作所	294	123	47.8
	住友重機械工業(株)岡山製造所	13	18	1.7
	(株)大阪ソーダ水島工場	602	312	22.8
	日本曹達(株)水島工場	21	54	0.4
	荒川化学工業(株)水島工場	7	10	0.4
	(株)トウペ製造倉敷工場	8	5	0.8
	星光PMC(株)水島工場	6	8	0.2
	日本食品化工(株)水島工場	39	33	19.5
	三國製薬工業(株)水島工場	9	1	0.2
	(株)J-オイルミルズ倉敷工場	4	2	0.2
小 計		9,908	14,946	376.6
留 保 負 荷 量 (リザーブ)		1,911	1,530	57.3
排 出 許 容 総 量		11,819	16,476	433.9

☆は倉敷市、岡山県、企業の三者協定を示す。

◇ 業種別負荷量排出状況 1/2

業種	項目	単位	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28
化学工業	事業場数		22	22	22	22	22	20	20	20	20	19
	特定排出水量	m ³ /日	86,996	68,130	69,269	76,360	69,114	67,854	57,443	59,822	56,908	61,479
	負荷量	COD	1,548	1,543	1,488	1,739	1,631	1,055	1,036	1,113	968	952
		窒素	3,700	3,669	4,003	4,157	3,956	1,579	1,306	1,522	1,352	1,489
	以ん	52.1	55.9	48.4	52.4	51.3	47.4	47.6	56.6	51.3	59.2	
石油精製	事業場数		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	特定排出水量	m ³ /日	19,652	19,513	19,763	18,150	16,757	15,071	16,758	16,525	18,112	18,860
	負荷量	COD	241	235	234	205	201	162	187	186	209	212
		窒素	223	242	232	180	144	90	109	97	103	169
	以ん	4.5	5.2	4.2	4.6	4.0	2.7	3.4	4.2	4.5	5.4	
機械金属工業	事業場数		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	特定排出水量	m ³ /日	6,427	5,748	4,960	5,945	5,339	5,731	5,970	5,740	5,454	4,837
	負荷量	COD	52	41	35	30	27	31	40	31	34	26
		窒素	66	59	51	53	56	49	56	51	45	34
	以ん	12.1	9.4	5.6	6.2	4.6	6.0	7.9	7.1	6.8	3.1	
鉄鋼業	事業場数		4	4	4	4	4	3	3	3	3	4
	特定排出水量	m ³ /日	93,202	100,914	109,738	133,172	114,439	115,441	115,450	105,434	101,413	108,522
	負荷量	COD	391	389	381	427	416	693	685	609	613	757
		窒素	988	906	710	1,064	878	2,948	2,951	2,533	2,497	2,927
	以ん	9.1	9.0	8.2	10.3	10.8	10.7	9.4	9.5	11.2	10.3	
旅館業	事業場数		10	6	5	5	5	5	3	4	6	6
	特定排出水量	m ³ /日	1,032	334	299	289	243	233	185	372	407	442
	負荷量	COD	7	2	3	2	2	2	2	2	3	3
		窒素	14	6	7	5	3	3	3	3	3	4
	以ん	2.1	0.9	0.9	0.7	0.5	0.4	0.3	0.4	0.6	0.6	
繊維業	事業場数		13	13	13	13	13	10	12	12	10	10
	特定排出水量	m ³ /日	4,564	4,097	2,932	2,696	1,683	1,728	2,342	2,015	1,222	1,617
	負荷量	COD	246	176	86	102	41	42	81	66	27	38
		窒素	41	37	26	26	13	12	32	31	8	10
	以ん	3.5	4.5	3.0	4.9	2.6	2.7	4.8	4.6	0.7	1.5	

◇ 業種別負荷量排出状況 2/2

業種	項目	単位	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	
食料品製造業	事業場数		8	7	7	7	7	7	7	7	7	8	
	特定排出水量	m ³ /日	5,303	5,239	5,222	5,969	5,141	6,183	5,748	4,758	4,859	5,095	
	負荷量	COD	kg/日	59	59	61	67	57	55	69	61	58	61
		窒素	kg/日	29	22	24	30	21	19	20	16	18	18
		りん	kg/日	8.1	5.6	5.3	6.9	6.2	6.0	9.4	10.1	5.2	6.8
	し尿処理施設	事業場数		41	30	28	31	26	33	30	32	31	30
特定排出水量		m ³ /日	3,811	2,664	2,506	2,442	3,035	3,055	3,071	2,549	2,956	3,267	
負荷量		COD	kg/日	36	20	20	17	26	28	26	25	29	48
		窒素	kg/日	48	31	28	25	27	26	28	27	29	28
		りん	kg/日	5.8	4.0	4.2	4.0	4.4	5.5	5.4	4.6	4.8	5.2
下水処理場		事業場数		5	5	4	4	4	4	4	4	4	4
	特定排出水量	m ³ /日	63,585	65,315	53,931	53,961	57,635	57,129	74,281	56,751	56,668	57,838	
	負荷量	COD	kg/日	696	668	566	573	577	596	741	540	512	473
		窒素	kg/日	495	431	441	440	418	412	523	344	413	365
		りん	kg/日	45.5	38.0	25.5	30.8	38.6	27.9	30.1	28.6	30.7	40.9
	その他	事業場数		7	7	7	8	9	6	7	7	7	8
特定排出水量		m ³ /日	1,480	1,423	1,276	529	1,422	1,509	1,623	1,298	1,517	2,272	
負荷量		COD	kg/日	7	7	5	4	5	6	7	5	7	11
		窒素	kg/日	10	10	7	4	6	7	5	4	7	10
		りん	kg/日	0.6	0.5	0.6	0.4	0.7	1.9	0.3	0.2	0.2	0.3
計		事業場数		123	107	103	107	103	101	99	102	101	102
	特定排出水量	m ³ /日	286,052	273,377	269,896	217,377	274,808	273,933	286,556	255,265	249,515	264,229	
	負荷量	COD	kg/日	3,283	3,140	2,879	3,166	2,983	2,669	2,874	2,637	2,457	2,580
		窒素	kg/日	5,614	5,413	5,529	5,983	5,522	5,145	5,033	4,627	4,474	5,054
		りん	kg/日	143.4	133.0	105.9	121.3	123.8	109.2	118.5	125.9	116.1	133.4

注1： 数値は、指定地域内事業場が水質汚濁防止法第14条第2項に基づく測定結果の報告に

注2： 事業場数及び特定排出水量はCOD汚濁負荷量の測定結果の報告による。

注3： 事業場数には特定排出水量0m³/日の事業場は除かれている。

◇ 下水道・合併処理浄化槽普及率

年度	人口普及率		
	下水道(%)	浄化槽(%)	全体(%)
平成22年度	71.5	15.1	86.9
平成23年度	73.0	14.8	88.1
平成24年度	74.3	14.6	89.1
平成25年度	75.0	14.4	89.7
平成26年度	76.2	13.9	90.3
平成27年度	77.3	13.5	91.0
平成28年度	78.1	13.1	91.5

資料提供： 下水道：下水計画課
 浄化槽：合併浄化槽設置推進室

5 騒音・振動

◇ 騒音の環境基準

一般地域の環境基準

地域の類型	基準値	
	昼間(6～22時)	夜(22～6時)
A及びB	55dB以下	45dB以下
C	60dB以下	50dB以下

(注) 類型A: 第1・2種低層住居専用地域、第1・2種中高層住居専用地域

類型B: 第1・2種住居地域、用途地域以外の地域

類型C: 近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域

道路に面する地域の環境基準

地域の区分	基準値	
	昼間(6～22時)	夜間(22～6時)
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60dB以下	55dB以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域 及びC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65dB以下	60dB以下
幹線交通を担う道路に近接する空間	70dB以下 (屋内で45dB以下)	65dB以下 (屋内で40dB以下)

(注) 1 幹線道路を担う道路とは高速自動車道、一般国道・県道、4車線以上の市道

2 近接する空間とは、2車線以下の車線を有する道路の場合、道路の敷地境界から15mの範囲、
3車線以上の車線を有する道路の場合、道路の敷地境界から20mの範囲とする。

3 個別の住居等において、騒音の影響を受けやすい面の窓を主として閉めた生活が営まれて
いと認められる時は()内の基準によることができる。

新幹線鉄道騒音の環境基準

地域の類型	あてはめ地域	基準値
I	第1・2種低層住居専用地域、第1・2種中高層住居専用地域 第1・2種住居地域、用途地域以外の地域	70dB以下
II	近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域	75dB以下

◇ 規制基準等

(1) 特定工場の規制基準

特定工場の規制基準(騒音)

時間の区分 区域の区分	昼間 (7～20時)	朝(5～7時) 夕(20～22時)	夜間 (22～5時)
第1種区域〔第1・2種低層住居専用地域〕	50dB以下	45dB以下	40dB以下
第2種区域〔第1・2種中高層住居専用地域 第1・2種住居地域 用途地域以外の地域〕	60dB以下	50dB以下	45dB以下
第3種区域〔近隣商業地域、商業地域、 準工業地域〕	65dB以下	60dB以下	50dB以下
第4種区域〔工業地域〕	70dB以下	65dB以下	55dB以下

(注) 第2種・第3種・第4種区域内に所在する学校、保育所、病院、診療所(入院施設を有するもの)、図書館、特別養護老人ホーム並びに幼保連携型認定こども園の敷地の周囲おおむね50mの範囲内の基準は、上の表から5dB減じた値とする。

特定工場の規制基準(振動)

時間の区分 区域の区分	昼間(7～20時)	夜間(20～7時)
第1種区域〔第1・2種低層住居専用地域、 第1・2種中高層住居専用地域、 第1・2種住居地域、 用途地域以外の地域〕	60dB以下	55dB以下
第2種区域〔近隣商業地域、商業地域 準工業地域、工業地域〕	65dB以下	60dB以下

(注) 学校、保育所、病院、診療所(入院施設を有するもの)、図書館、特別養護老人ホーム並びに幼保連携型認定こども園の敷地の周囲おおむね50mの範囲内の基準は、上の表の値から5dBを減じた値とする。

(2) 特定建設作業に関する規制基準

特定建設作業に関する規制基準(騒音)

騒音の 大きさ	作業ができない時間		1日当たりの作業時間		同一場所における作業時間	日曜・休日における作業
	第1号区域	第2号区域	第1号区域	第2号区域		
85dBを超えないこと	19～7時	22～6時	10時間を超えないこと	14時間を超えないこと	連続6日間を超えないこと	禁止

(注) 1 第1号区域は第1・2種低層住居専用地域、第1・2種中高層住居専用地域、第1・2種住居地

域、近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び用途地域以外の地域、並びに工業地域のうち学校、保育所、病院、診療所(入院施設を有するもの)、図書館、特別養護老人ホーム並びに幼保連携型認定こども園の敷地の周囲おおむね80mの区域

- 2 第2号区域は上記以外の工業地域
- 3 規制基準は特定建設作業の場所の敷地境界で適用する。

特定建設作業に関する規制基準(振動)

振動の 大きさ	作業ができない時間		1日当たりの作業時間		同一場所にお ける作業時間	日曜・休日 における時間
	第1号区域	第2号区域	第1号区域	第2号区域		
75dBを 超えないこと	19～7時	22～6時	10時間を 超えないこと	14時間を 超えないこと	連続6日間を 超えないこと	禁 止

- (注) 1 第1号区域は第1・2種低層住居専用地域、第1・2種中高層住居専用地域、第1・2種住居地域、近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び用途地域以外の地域、並びに工業地域のうち学校、保育所、病院、診療所(入院施設を有するもの)、図書館、特別養護老人ホーム並びに認定こども園の敷地の周囲おおむね80mの区域
- 2 第2号区域は上記以外の工業地域
 - 3 規制基準は特定建設作業の場所の敷地境界で適用する。

(3) 自動車騒音及び道路交通振動に関する限度値

自動車騒音の限度値

区 域 の 区 分	時間の区分	
	昼間(6～22時)	夜間(22～6時)
a区域及びb区域のうち1車線を有する道路に面する区域	65dB	55dB
a区域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する区域	70dB	65dB
b区域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する区域 及びc区域のうち車線を有する道路に面する区域	75dB	70dB
幹線交通を担う道路に近接する区域	75dB	70dB

- (注) 1 a区域:第1・2種低層住居専用地域、第1・2種中高層住居専用地域
- 2 b区域:第1・2種住居地域、用途地域以外の地域(市街化調整区域)
- 3 c区域:近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域
- 4 幹線道路を担う道路とは高速自動車道、一般国道・県道、4車線以上の市道
- 5 近接する空間とは2車線以下の車線を有する道路の場合は道路の敷地境界から15m、3車線以上の車線を有する道路の場合は道路の敷地境界から20mの範囲とする。

道路交通振動の限度値

区域の区分	時 間の区分	
	昼間(7~20時)	夜間(20~7時)
第1種区域	65dB	60dB
第2種区域	70dB	65dB

- (注) 1 第1種区域:第1・2種低層住居専用地域、第1・2種中高層住居専用地域、第1・2種住居地域、用途地域以外の地域(市街化調整区域)
 2 第2種区域:近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域

(4) 在来鉄道の新設又は大規模改良に際しての騒音対策の指針について

対象となるのは、新規に供用される区間及び大規模な改良を行う区間である。また、運転本数を2倍以上に増大させる場合は大規模な改良を行う場合に準じる。

ただし、平成7年12月19日以前に既に工事が認可申請されている区間は適用対象外とする。

在来鉄道の新設又は大規模改良に際しての騒音対策の指針

新 線	等価騒音レベル(LA _{eq})として、昼間(7~22時)については60dB(A)以下、夜間(22~翌7時)については55dB(A)以下とする。 なお、住居専用地域等住居環境を保護すべき地域にあっては、一層の低減に努めること。
大規模改良線	騒音レベルの状況を改良前より改善すること

◇ その他の騒音に係る基準等

(1) 拡声機等による暴騒音規制条例の規制基準

区 分	時 間	基 準
拡声機放送音	20~7時	禁 止
	7~20時	85dB
拡声機等の使用により飲食店等から漏れる音	5~7時	65dB
	20~22時	
	22~5時	55dB

(2) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例による基準

地 域	騒 音			振 動
	6時～18時	18～0時	0時～6時	
第1・2種低層住居専用地域、 第1・2種中高層住居専用地域、 第1種地域 第1・2種住居地域(一般国道及び 県道の側端から100m以内を除く) 地域	50dB	45dB	40dB	55dB
第2種地域 商業地域	60dB	55dB	50dB	
第3種地域 第1種及び第2種地域以外の地域	55dB	50dB	45dB	

◇ 環境騒音と道路交通振動測定：平成28年度

一般地域(道路に面する地域以外の地域)の環境騒音測定結果

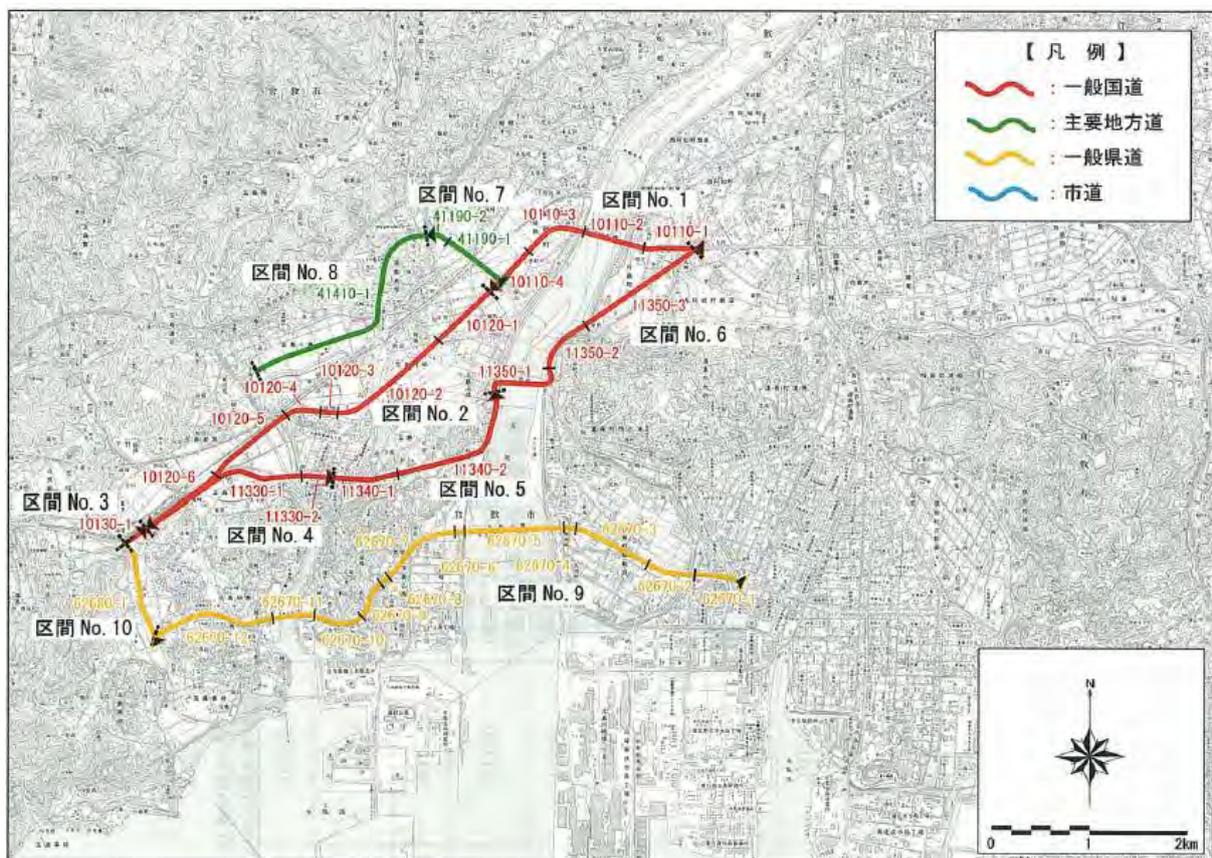
測定地点	用途地域	昼間(6～22時)	夜間(22～6時)
片島町	準工業地域	51dB	48dB
児島下の町	第1種住居地域	42dB	35dB
松江	工業地域	44dB	42dB

道路に面する地域の環境騒音(点的評価)、道路交通振動測定結果

対象道路	測定地点	騒 音		振 動	
		昼間	夜間	昼間	夜間
主要地方道 新倉敷停車場線	玉島八島	68dB	62dB	34dB	25dB未満
主要地方道 倉敷成羽線	玉島阿賀崎	65dB	58dB	37dB	25dB未満
主要地方道 倉敷成羽線	玉島道口	68dB	61dB	45dB	36dB

道路に面する地域の環境騒音の面的評価結果

区間 No.	路線名	対象区間	評価 延長 (km)	住宅 等 戸数	環境基準 達成戸数			環境基準 達成率(%)		
					昼夜 とも	昼 のみ	昼夜 とも	昼 のみ	昼夜 とも	昼 のみ
1-3	一般国道 2号	大西 ～唐船(市境)	9.5	965	957	7	0	99.2	0.7	0.0
4-6	一般国道 429号	玉島阿賀崎(国 道429号分岐) ～大西	8.4	572	570	0	0	99.7	0.0	0.0
7	主要地方道 倉敷美袋線	船穂JTC ～玉島IC西	1.5	10	10	0	0	100	0.0	0.0
8	主要地方道 倉敷笠岡線	玉島IC西 ～川尻橋東	3.5	463	463	0	0	100	0.0	0.0
9-10	一般県道 水島港唐船線	亀島 ～唐船	10.3	714	689	24	0	96.5	3.4	0.0



◇ 鉄道騒音・振動測定結果：平成28年度

(1) 新幹線鉄道騒音及び振動

山陽新幹線鉄道騒音測定結果

(単位：dB)

測定場所	用途地域	12.5m地点			25m地点			50m地点		
		平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低
上東(線路北側)	市街化調整	75	76.3	74.0	73	73.6	71.9	71	71.6	70.1
船穂(線路東側)	第1種住居	75	76.7	74.7	74	75.8	73.3	70	71.2	69.4
玉島道越(線路北側)	市街化調整	70	72.2	66.9	72	73.5	68.3	70	72.2	67.6

(注) 騒音測定値の平均は、上位10本のパワー平均値である。

山陽新幹線鉄道振動測定結果

(単位：dB)

測定場所	用途地域	12.5m地点			25m地点			50m地点		
		平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低
上東(線路北側)	市街化調整	67	68.7	64.4	59	60.7	57.4	50	51.6	48.2
船穂(線路東側)	第1種住居	61	62.2	58.6	57	58.3	53.9	46	48.7	44.1
玉島道越(線路北側)	市街化調整	58	58.1	57.2	55	57.3	54.1	49	51.2	47.4

(注) 評価値は、測定値のうち上位10本の算術平均値である。

(2) 瀬戸大橋線鉄道騒音

瀬戸大橋線鉄道騒音測定結果

(単位：dB)

測定場所	区間	用途地域	評価値	最高	最低	環境保全 目標値	努力 目標値
下津井田之浦	吊橋等長大橋	第1種住居	73~75	76.6	66.0	85	80
児島小川	一般区間	市街化調整	73	74.9	68.3		
児島上の町	一般区間	市街化調整	73	75.2	60.5	80	75
木見	一般区間	市街化調整	74	75.4	63.1		

(注) 1 評価値は、連続する20本の測定値のうち上位10本のパワー平均値である。

2 一般区間とは、吊橋等長大橋区間以外の区間のことをいう。

6 悪臭

◇ 悪臭の規制基準

(1) 敷地境界及び気体排出口の規制基準

1号規制及び2号規制

(ppm)

特定悪臭物質	敷地境界の基準(1号規制)		気体排出口の基準(2号規制)
	第1種区域	第2種区域	
アンモニア	1	2	○
メチルメルカプタン	0.002	0.004	
硫化水素	0.02	0.06	○
硫化メチル	0.01	0.05	
二硫化メチル	0.009	0.03	
トリメチルアミン	0.005	0.02	○
アセトアルデヒド	0.05	0.1	
プロピオンアルデヒド	0.05	0.1	○
ノルマルブチルアルデヒド	0.009	0.03	○
イソブチルアルデヒド	0.02	0.07	○
ノルマルバレルアルデヒド	0.009	0.02	○
イソバレルアルデヒド	0.003	0.006	○
イソブタノール	0.9	4	○
酢酸エチル	3	7	○
メチルイソブチルケトン	1	3	○
トルエン	10	30	○
スチレン	0.4	0.8	
キシレン	1	2	○
プロピオン酸	0.03	0.07	
ノルマル酪酸	0.001	0.002	
ノルマル吉草酸	0.0009	0.002	
イソ吉草酸	0.001	0.004	

(注) 1 第1種区域:用途地域(都市計画法第8条第1項第1号に規定する地域)

2 第2種区域:第1種区域以外の地域

3 気体排出口における規制基準は、特定悪臭物質ごとに次式により算出する。

$$q = 0.108 \times He^2 \times Cm$$

q: 特定悪臭物質の規制基準の流量(m³N/h)

He: 補正された排出口の高さ(m)

Cm: 敷地境界における規制基準(ppm)

(2) 排出水中の硫黄系悪臭物質の規制基準

3号規制

特定悪臭物質	区域の区分	排出水中の規制基準濃度(mg/l)		
		$Q \leq 0.001$	$0.001 < Q \leq 0.1$	$0.1 < Q$
メチルメル カプタン	第1種区域	0.032	0.0068	0.00142
	第2種区域	0.064	0.0136	0.00284
硫化水素	第1種区域	0.112	0.024	0.0052
	第2種区域	0.336	0.072	0.0156
硫化メチル	第1種区域	0.32	0.069	0.014
	第2種区域	1.6	0.345	0.07
二硫化メチル	第1種区域	0.567	0.126	0.0261
	第2種区域	1.89	0.42	0.087

(注) 規制基準の算出式 $C_{Lm} = k \times C_m$

C_{Lm} : 排出水中の悪臭物質濃度の許容限度 (単位: mg/l)

k : 特定悪臭物質の種類及び排出水量ごとに定められた値 (単位: mg/l)

C_m : 事業場敷地境界線における規制基準値 (単位: ppm)

Q : 事業場の敷地外に排出される排出水の量 (単位: m^3/s)

メチルメルカプタンについては、算出した基準が0.002mg/l未満となる場合は、当分の間、排出水中の濃度の許容限度は0.002mg/lとする。

k値の一覧表

(mg/l)

排出水量 $Q(m^3/s)$	メチルメルカプタン	硫化水素	硫化メチル	二硫化メチル
$Q \leq 0.001$	16	5.6	32	63
$0.001 < Q \leq 0.1$	3.4	1.2	6.9	14
$0.1 < Q$	0.71	0.26	1.4	2.9

◇ 特定悪臭物質の測定結果：平成28年度

(1) 敷地境界における測定結果 (1号規制)

(単位: ppm)

特定悪臭物質	日付		用途地域		業種	
	H28.5.30	H28.5.30	H28.6.23	H28.9.15	H28.9.15	H28.9.15
アンモニア	工業専用	化学	準工業	工業	工業専用	工業
メチルメルカプタン			0.2	産業廃棄物 処理業	化学	工業
硫化水素				準工業	準工業	工業
硫化メチル				倉庫業	塗装業	産業廃棄物 処理業
二硫化メチル						
トリメチルアミン			<0.0005			
アセトアルデヒド						
プロピオンアルデヒド						
ノルマルブチルアルデヒド						
イソブチルアルデヒド						
ノルマルバレールアルデヒド						
イソバレールアルデヒド						
イソブタノール	<0.09	<0.09		<0.09	<0.09	<0.09
酢酸エチル	<0.3	<0.3		<0.3	<0.3	<0.3
メチルイソブチルケトン	<0.1	<0.1		<0.1	<0.1	<0.1
トルエン	<1	<1		<1	<1	<1
スチレン	<0.04	<0.04		<0.04	<0.04	<0.04
キシレン	<0.1	0.1		<0.1	<0.1	<0.1
プロピオン酸			<0.003			
ノルマル酪酸			<0.0006			
ノルマル吉草酸			<0.0005			
イソ吉草酸			<0.0005			
規制基準の適否	適合	適合	適合	適合	適合	適合

(2) 気体排出口における測定結果 (2号規制)

平成28年度測定実績なし

(3) 排水中における測定結果 (3号規制)

(単位: mg/l)

	規制地域	水温(°C)	排水量(m ³ /s)	硫化水素	メチルメルカプタン	硫化メチル	二硫化メチル
繊維工業(児島下の町)	第1種規制区域	36.3	0.0042	0.002未満	適合	0.007未満	0.01未満
繊維工業(児島下の町)	第1種規制区域	39.7	0.0002	0.01未満	適合	0.03未満	0.06未満
繊維工業(児島唐琴)	第1種規制区域	35.6	0.0031	0.002未満	適合	0.007未満	0.01未満
繊維工業(児島田の口)	第1種規制区域	35.4	0.0075	0.002未満	適合	0.007未満	0.01未満
繊維工業(児島柳田町)	第1種規制区域	31.2	0.0031	0.002未満	適合	0.007未満	0.01未満
繊維工業(児島稗田町)	第1種規制区域	33.7	0.0008	0.01未満	適合	0.03未満	0.06未満
繊維工業(児島稗田町)	第2種規制区域	31.2	0.0008	0.03未満	適合	0.2未満	0.2未満
繊維工業(児島小川)	第1種規制区域	32.7	0.0075	0.002未満	適合	0.007未満	0.01未満
下水処理場(水島西通)	第1種規制区域	29.2	0.29	0.0005未満	適合	0.001未満	0.003未満

7 環境保全協定・環境影響評価

◇ 環境保全協定（公害防止協定締結）

環境保全協定(公害防止協定)締結企業一覧表

(平成29年3月末現在)

No.	協定締結日	協定事業所名	業種(主要製品)
①	46.11.29	JFEスチール(株)西日本製鉄所(倉敷地区)	厚板鋼、薄板鋼、形鋼
		JFEケミカル(株)西日本製造所 倉敷工場	コークス、タール製品、硫安
②	46.11.29	瀬戸内共同火力(株)	電気
③	47. 5.30	JXエネルギー(株)水島製油所B工場	石油精製
④	47. 5.30	JXエネルギー(株)水島製油所A工場	石油精製
5	47. 6. 6	サノヤス造船(株)水島製造所	造船
6	47. 6. 6	荒川化学工業(株)水島工場	樹脂
⑦	47. 9.16	中国電力(株)水島発電所	電気
		中国電力(株)玉島発電所	電気
8	47.11.10	JFE鋼板(株)玉島製造所	亜鉛鋼板、カラー鉄板
9	47.11.10	品川リフラクトリーズ(株) 赤穂工場 玉島製造部	高炉用出銑材
10	47.11.10	住友重機械工業(株)岡山製造所	工作機械、製紙機械
11	47.11.29	東京製鐵(株)岡山工場	形鋼、薄板鋼
12	48. 7.19	三菱自動車工業(株)水島製作所	自動車
13	48. 7.19	ペトロコークス(株)水島工場	石油コークス
		ペトロコークスジャパン(株)水島工場	
14	48. 7.19	水島合金鉄(株)	フェロマンガ
15	48. 7.19	日清オイリオグループ(株)水島工場	植物油
16	48. 7.19	太平洋セメント(株)	セメント卸業
⑰	48. 8. 7	三菱化学(株)水島事業所	エチレン、ポリエチレン
		日本イソブチレン(有)水島工場	イソブチレン
		(株)ロンビック水島工場	再生ポリエチレン
		三菱化学ハイテクニカ(株)水島テクノセンター	光ディスク
		三菱樹脂(株)長浜工場水島事業所	透湿フィルム
⑱	48. 8. 7	旭化成(株)水島製造所	ポリエチレン
		PSジャパン(株)水島工場	ポリスチレン
⑲	48.10. 1	三菱瓦斯化学(株)水島工場	キシレン類、無水フタル酸
		水島パラキシレン(株)	キシレン類
		シージーエスター(株)	無水フタル酸
20	48.10. 1	住友化学(株)大分工場岡山プラント	染料、有機ゴム製品
21	48.12. 1	(株)クラレ倉敷事業所(玉島)	ポリエステル
		クラレテクノ(株)	飲料水
		クラレプラスチック(株)倉敷工場	コーティングフィルム
		クラレ玉島(株)	ポリエステル

No.	協定締結日	協定事業所名	業種(主要製品)
22	48.12. 1	日本ゼオン(株)水島工場	合成ゴム、合成香料
		岡山ブタジエン(株)水島工場	ブタジエン
		ゼオンリム(株)	浄化槽
		RIMTEC(株)	浄化槽
23	48.12. 1	日本曹達(株)水島工場	青化ソーダ
24	48.12. 1	(株)大阪ソーダ水島工場	エピクロルヒドリン
25	48.12. 1	オーシカケミテック(株)	木材用接着剤
26	48.12. 1	関東電化工業(株)水島工場	水酸化ナトリウム、有機溶剤
27	48.12. 1	岡山化成(株)水島工場	水酸化ナトリウム、塩素
28	48.12. 1	(株)ユタカケミカル水島工場	ホルマリン
29	57.11. 6	日本合成化学工業(株)水島工場	酢酸ビニル樹脂、ポパール
30	62.11.12	星光PMC(株)水島工場	紙力増強剤
31	62.11.12	(株)トウペ倉敷事業所	水溶性樹脂
32	63. 3.11	日本食品化工(株)水島工場	ブドウ糖、コーンスターチ
33	63. 8. 6	三國製薬工業(株)水島工場	塩化燐
34	元. 5.22	日本農産工業(株)水島工場	配合飼料
35	元. 6.20	西日本飼料(株)水島工場	配合飼料
36	2. 6.29	(一社)岡山霞橋ゴルフ倶楽部	ゴルフ場
37	2. 6.29	岡山県観光企業(株)岡山ゴルフ倶楽部	ゴルフ場
38	2. 6.29	倉敷開発(株)倉敷カントリー倶楽部	ゴルフ場
39	2. 7.30	鷺羽開発(株)鷺羽ゴルフ倶楽部	ゴルフ場
40	7. 3.31	学校法人 加計学園	大学
41	8. 3.29	学校法人 作陽学園	大学
42	9. 5.16	(公財)岡山県環境保全事業団	産業廃棄物焼却処理
43	10. 1.13	萩原工業(株)	プラスチックシート
44	13.10. 1	(株)水島ゴルフリンクス	ゴルフ場
45	13.12.19	(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構	LPG備蓄基地
46	14. 7.25	水島エルエヌジー(株)	LNG備蓄基地
47	15. 3.14	水島エコワークス(株)	資源循環型廃棄物処理施設
48	16. 3.18	中部飼料(株)水島工場	配合飼料
49	16. 9.13	(株)サンモーターズ	自動車リサイクル事業
50	16.12. 1	ナカシマプロペラ(株)玉島工場	船舶用プロペラ
51	17. 3.31	(株)ヒラキン玉島工場	自動車リサイクル事業
52	18. 3.23	(株)ロジコム岡山営業所	物流事業
53	19. 1. 5	山陽鉄工(株)玉島工場	航空機器部品
54	19. 2.16	環境開発事業協同組合玉島工場	自動車、PETリサイクル
55	19. 3.19	(株)ケナテックス玉島工場	フェルト
56	19. 3.30	瀬戸内パイプライン(株)水島ステーション	都市ガス供給

No.	協定締結日	協定事業所名	業種(主要製品)
57	19. 8. 1	(公財)岡山県環境保全事業団	産業廃棄物処分場
58	19. 8.27	(株)日輪	化学薬品運送
59	20. 1. 8	(株)中野工業所	ドラム缶再生
60	20. 5.16	わかば食品(株)	加工食品
61	22. 3. 1	(株)玉島活版所	印刷・製本
62	22.10.20	中国精油(株)水島工場	化学薬品
63	22.10.27	(株)カワナカ	食品廃棄物リサイクル
64	23. 1. 4	倉敷レーザー(株)	金属加工品
65	24. 9. 3	大丸通商(株)	防音資材等レンタル
66	25. 3.29	日本エアロフォージ(株)	航空機器部品
67	27. 3.27	(株)中国フジパン	食料品
68	27. 4. 1	(株)カンガイ新湊工場	産業廃棄物処理
69	27. 7.27	山鋼プランテック(株)	プラント設備設計・製缶業務
70	27.10.28	中国電機製造(株)	変圧器
71	28.4.19	(株)ヨコタ商店	製鋼原料事業
72	29.3.22	(株)J-オイルミルズ倉敷工場	大豆原油・大豆ミール
73	29.3.22	全農サイロ(株)倉敷基地	穀物サイロ
74	29.3.22	JA西日本くみあい飼料(株)倉敷工場	配合飼料
75	29.3.22	両備ホールディングス(株)両備テクノカンパニー倉敷工場	重機等製造・整備

※ ○数字は倉敷市及び岡山県、企業の三者協定

環境保全協定(公害防止協定)に基づく新增設に係る事前協議件数の推移

年 度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
件 数	84	77	48	67	92	84	94	103	111	84
うち大規模(投資額 30億円以上)のもの	8	3	2	2	4	1	2	3	8	2

◇ 環境影響評価

(1) 環境影響評価法によるもの

開発事業のうち、環境に著しい影響を及ぼす恐れのあるものについては、環境汚染や自然破壊を未然に防止する事前の措置が必要である。

このため、平成5年11月に「環境基本法」、平成9年6月に「環境影響評価法」が公布され、平成11年6月12日から施行されている。

これまでに本市において「環境影響評価法」が適用された開発事業は5件あり、順次評価のための調査等が進められている。

環境影響評価法適用事業

(平成29年3月末現在)

事業者	事業計画	方法書公告	評価準備書公告	評価書公告
建設省中国地方建設局	玉島笠岡道路	平成10年11月	平成11年3月	平成12年7月
岡山県	水島港(玉島地区)公有水面埋め立て事業	平成13年5月	平成15年7月	平成18年 8月
(財)岡山県環境保全事業団	公共関与臨海部新処分場整備事業	平成15年8月	平成17年3月	平成17年11月
中国電力(株)	水島発電所1号機改造計画	平成15年8月	平成17年3月	平成18年11月
国土交通省中国地方整備局	高梁川水系小田川付替事業	平成24年1月	平成25年4月	平成26年3月

(2) 岡山県環境影響評価等に関する条例によるもの

岡山県においては、昭和53年12月に「環境保全に関する環境影響評価指導要綱」を制定し、昭和54年7月1日から適用開始しており、これまでに本市において「環境保全に関する環境影響評価指導要綱」が適用された開発事業は6件である。

環境保全に関する環境影響評価指導要綱適用事業

事業者	事業計画	評価書提出	工事完成
電源開発(株)	本州・四国連系送電線建設	昭和58年5月	平成3年10月
岡山県	水島港E地区第II期埋め立て事業	昭和61年1月	未定
鷺羽開発(株)	18ホールゴルフ場建設	平成1年4月	平成5年4月

事業者	事業計画	評価書提出	工事完成
倉敷市 作陽学園	倉敷市西部研究学園地区建設 事業	平成6年2月	平成8年4月
岡山県 チボリ・ジャパン(株)	倉敷チボリ公園建設事業	平成7年5月	平成9年7月
水島シーサイド開発	水島リンクス施設整備事業	平成10年4月	平成11年9月

平成11年6月12日から「岡山県環境影響評価等に関する条例」が施行され、(条例の施行により、要綱は廃止された。)これまでに本市において「岡山県環境影響評価等に関する条例」が適用され評価の終了した事業及び継続して評価されている事業は、次のとおりである。

岡山県環境影響評価等に関する条例適用事業

(平成29年3月末現在)

事業者	事業計画	実施計画書公告	評価準備書公告	評価書公告
水島エコワ ークス(株)	倉敷市・資源循環型廃 棄物処理施設整備運営 事業	平成14年7月	平成15年1月	平成15年3月
岡山県	水島港(玉島地区)臨海 部土地造成事業及び港 湾環境整備事業	平成14年5月	—	—
岡山県	JR山陽本線等倉敷駅 付近連続立体交差事業	平成16年3月	—	—
瀬戸大橋高 速鉄道保有 (株)	JR宇野線・本四備讃線 輸送改善事業に係る複 線化(備中箕島～茶屋 町)事業	平成16年9月	平成17年4月	平成17年10月
旭化成ケミ カルズ(株)	(仮称)自家用第2火力 発電所第4号発電設備 設置事業	平成19年2月	平成19年7月	平成19年10月
浅口市	浅口市工業団地建設整 備事業	平成19年6月	—	—
(公財)岡山 県環境保全 事業団	(仮称)産業廃棄物中間 処理施設(リサイクル施 設)整備事業	平成26年4月	—	—
JX日鉱日石 エネルギー (株)	水島製油所B工場石油 コークス発電設備設置 事業	平成26年7月	平成27年5月	平成27年11月
岡山県	水島港唐船線バイパス 事業	平成26年11月	—	—
倉敷市	倉敷市一般廃棄物処理 施設整備事業	平成29年2月	—	—

8 公害苦情

◇公害苦情の発生状況

(環境政策課及び産業廃棄物対策課の集計結果)

公害の種類別発生状況

年度	合計	典型7公害							計	その他	
		大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭			
H19	162	39	39	0	45	6	0	13	142	20	
H20	135	33	53	0	19	3	0	9	117	18	
H21	170	61	41	0	24	3	0	10	139	31	
H22	173	71	33	0	31	3	0	19	157	16	
H23	212	70	42	1	45	9	0	19	186	26	
H24	216	70	48	0	53	4	0	27	202	14	
H25	239	68	51	1	61	14	0	24	219	20	
H26	221	64	73	1	40	6	0	20	204	17	
H27	282	92	67	0	61	4	0	22	246	36	
H28	件	212	43	48	0	60	10	0	22	183	29
	%	100	20.3	22.6	0.0	28.3	4.7	0.0	10.4	86.3	13.7

公害の発生地域別苦情件数(平成28年度)

被害の発生地域 公害の種類	都市計画区域							合計
	住居地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域	用途地域以外	
大気汚染	12	0	0	11	0	2	18	43
水質汚濁	14	1	0	12	1	2	18	48
土壌汚染	0	0	0	0	0	0	0	0
騒音	21	8	3	15	1	0	12	60
振動	1	0	1	6	0	0	2	10
地盤沈下	0	0	0	0	0	0	0	0
悪臭	4	2	0	7	2	1	6	22
その他	10	1	0	2	0	0	16	29
合計	62	12	4	53	4	5	72	212

9 公害健康被害

◇ 公害健康被害の補償

(公害健康被害の補償等に関する法律 S63.3.1施行)

/旧法 公害健康被害補償法 S49.9.1施行)

公害の影響による健康被害者の迅速かつ公正な保護を図るため、公害健康被害補償法が昭和49年9月1日に施行され、本市では、昭和50年12月19日から市域のうち水島地区及び児島地区の一部が地域指定され、この制度の適用を受けていた。

昭和62年9月26日補償法の一部を改正する法律が公布され、昭和63年3月1日に指定地域が解除となり、3月1日以降は新規の申請ができないこととなった。改正により法律名も公害健康被害補償法から、公害健康被害の補償等に関する法律(以下「公健法」という。)に改められ、今後は総合的な公害健康被害予防事業を実施するとともに、既被認定者については従来どおりの補償の給付及び公害保健福祉事業を行っている。

(1) 旧指定地域

水島地区、福田地区、連島地区、郷内地区(木見及び尾原は除く)、本荘地区(児島通生は除く)

(2) 面積・人口

面積・・・82.97km²

人口・・・98,571人

(3) 認定給付

- ・療養の給付および療養費
- ・遺族補償費
- ・療養手当
- ・障害補償費
- ・遺族補償一時金
- ・葬祭料

(4) 補償給付費年度別支給実績

年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28
補償給付額(千円)	2,490,765	2,376,530	2,308,875	2,203,716	2,193,608	2,043,490

(5) 認定患者の推移

区 分			年度末					
			H23	H24	H25	H26	H27	H28
地 区 別	指 定 地 域 内	水島	880	841	795	758	707	681
		児島	61	56	52	52	49	44
		小計	941	897	847	810	756	725
	指 定 地 域 外	倉敷	158	154	155	154	160	155
		児島	19	19	18	17	17	17
		玉島	23	21	21	21	20	20
		市外	152	149	149	146	143	134
		小計	354	343	343	338	340	326
	計		1,293	1,240	1,190	1,148	1,096	1,051
	病 名 別	慢性気管支炎		566	533	502	475	438
気管支ぜん息		721	701	682	668	656	636	
ぜん息性管支炎		0	0	0	0	0	0	
肺炎しゅ		6	6	6	5	2	2	
計		1,293	1,240	1,190	1,148	1,096	1,051	
年 齢 別	乳幼児(3才未満)		0	0	0	0	0	0
	乳幼児(6才未満)		0	0	0	0	0	0
	小学生		0	0	0	0	0	0
	中学生		0	0	0	0	0	0
	40歳未満		243	235	209	186	166	163
	40歳以上		1,050	1,005	981	962	930	888
	計		1,293	1,240	1,190	1,148	1,096	1,051
等 級 別	特 級		0	0	0	0	0	0
	1 級		16	16	15	15	13	12
	2 級		251	238	224	209	196	183
	3 級		935	902	873	850	818	794
	級 外		91	84	78	74	69	62
	計		1,293	1,240	1,190	1,148	1,096	1,051

◇ 公害保健福祉事業

本市では、公健法第46条に基づき、指定疾病により損なわれた認定患者の健康の回復、保持増進を図るとともに、認定患者の福祉を増進し、指定疾病による被害を予防するため、3つの事業を実施している。

平成28年度の各事業別実施状況は次のとおりであり、総事業費2,809千円であった。

(1) 転地療養事業

15歳以上転地療養事業として、公健法による下記の認定患者を対象に空気のきれいな自然環境のもとで短期間療養するとともに療養生活上の指導を行い、健康の回復、保持及び増進を図るため、3泊4日の日程で実施した。更に指定施設利用事業では、真庭市の湯原温泉病院近くのホテルにおいて3泊4日を実施した。

・15歳以上転地療養事業

対象者	公健法による認定患者のうち満40歳以上満75歳までの3級、級外の者
実施場所	ラ・フォーレ吹屋(高梁市成羽町吹屋611番地)
実施日程	5月9日～5月12日 3泊4日
参加人員	8人
スタッフ	保健師1人、医療給付課1人

・指定施設利用事業

対象者	公健法による認定患者のうち満40歳以上満75歳までの2級以下の者
実施場所	湯原温泉森のホテルロシュホール(真庭市杜128-14)
実施回数	10月3日～10月6日 3泊4日
参加人員	12人
スタッフ	医師1人、看護師1人、医療給付課2人

(2) 家庭療養指導事業

保健師が認定患者の家庭を訪問し、日常生活の指導及び保健指導を行うことにより病状回復の促進に努めている。

(3) インフルエンザ予防接種費用助成事業

予防接種法に基づくインフルエンザに係る定期予防接種において公害認定患者の負担となる費用を助成した。

- ・ 予防接種実施者 469人 (65歳以上)
- ・ 予防接種実施者 136人 (64歳以下)

◇ 公害健康被害予防事業

公害健康被害予防事業は、現在の大気汚染の現況を踏まえ、大気汚染の影響による健康被害を予防するために実施するもので、倉敷市としても、市域住民の健康の確保を図る目的で平成28年度には次の事業を実施した。

環境保健事業

- ・健康相談事業(11回 13人)

- ・機能訓練事業

水泳事業(10回 16人)

気管支ぜん息児のうち

小学校1年生～中学校3年生

- ・健康診査事業(66回 4,312人)

市内居住の1歳6か月児

(アレルギー健診)

10 グリーン調達

◇ 平成28年度グリーン調達実績(物品)報告書

分野	品目	目標	達成率
紙類	情報用紙	100%	99.9%
	印刷用紙		75.0%
	衛生用紙		73.9%
文具類			99.2%
オフィス家具類			85.3%
画像機器等	コピー機等		100%
	プリンタ等		98.2%
	ファクシミリ		20.0%
	スキャナ		100%
	カートリッジ類		81.8%
電子計算機等	電子計算機		95.9%
	磁気ディスク装置		73.3%
	ディスプレイ		95.8%
	記録用メディア		73.9%
オフィス用機器等	電子式卓上計算機		94.4%
	電池		97.8%
家電製品			80.0%
エアコンディショナー等			58.3%
温水器等			46.2%
照明	蛍光灯照明器具		92.1%
	LED照明器具	87.4%	
	ランプ	57.5%	
自動車等	自動車	91.5%	
消火器		100%	
制服・作業服		72.4%	
役務	印刷	70.5%	
全体			98.9%

1 1 環境教育

◇ 環境教育・環境学習

出前講座(環境関係講座)等受講者数

講座名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
ごみ減量とリサイクル	8	670	12	857	8	500
リックルとくらいふの5つのR	8	602	1	30	4	310
牛乳パックからはがきづくり	25	688	23	830	21	898
家庭ごみの正しい出し方5種14分別収集	302	8,715	145	5,347	93	4,146
倉敷の水質のはなし *旧倉敷市の水質汚濁について及び水質・身近な水の汚れを調べる	3	291	6	331	2	91
倉敷の大気のはなし *旧倉敷市の大気汚染について及び大気・身近な空気の汚れを調べる	1	77	1	13	2	91
騒音のはなし	0	0	0	0	0	0
身近な自然のはなし	3	268	0	0	-	-
～つなげよう、支えよう森・里・川・海～倉敷の自然	-	-	-	-	1	10
地球温暖化のはなし *くらしきエコの話及びエコライフチャレンジ	11	503	7	439	6	417
廃油からキャンドルづくり	13	246	12	217	14	316
クルクルセンター(施設見学)*	20	496	30	910	31	857
倉敷西部清掃施設組合清掃工場(施設見学)*	16	741	20	937	20	937
倉敷市・資源循環型廃棄物処理施設(施設見学)*	82	1,387	92	2,751	79	2,988
水島清掃工場(施設見学)*	39	2,839	—注	—注	—注	—注
東部粗大ごみ処理場と東部最終処分場(施設見学)*	1	4	1	5	2	24
環境監視センター・環境学習センター(施設見学)*	16	700	13	794	14	592
環境学習センター 環境学習講座	39	1,390	67	2,194	65	3,033
合計	587	19,617	430	15,655	362	15,210

※施設見学は施設で直接申込を受けた人数を含む。

注:平成27年度から平成28年度は改修工事により見学を中止中

環境学習プログラム 実績一覧

平成28年度実績	
分野	プログラム名
野生生物の保護	ミズアオイ種まき会 <ul style="list-style-type: none"> ●開催日時:平成29年3月26日(日) ●開催場所:倉敷川小瀬戸橋の下流河川敷(倉敷市加須山) ●実施内容:岡山県指定希少野生動植物に指定されているミズアオイの種まき及びミズアオイに関するネイチャーゲームを行うことで、みんなでミズアオイを保護していく活動につなげた。 ●講師:榎本敬先生(友の会会長)、狩山俊悟(倉敷市立自然史博物館)、自然史博物館友の会 ●参加人数:32名
	ミズアオイ観察会 <ul style="list-style-type: none"> ●開催日時:平成28年9月11日(日) ●開催場所:倉敷川小瀬戸橋の下流河川敷(倉敷市加須山) ●内容:岡山県指定希少野生動植物に指定されているミズアオイやそのまわりに生息する昆虫を観察することで、自然環境の現状について知ってもらい、みんなでミズアオイを保護していく活動につなげる。 ●講師:榎本敬先生(友の会会長)、狩山俊悟(倉敷市立自然史博物館)、自然史博物館友の会 ●参加人数:57名
リサイクルの推進	リサイクルフェアinくらしき2016 <ul style="list-style-type: none"> ●開催日時:平成28年10月2日(日) ●開催会場:クルクルセンター及び多目的広場(児島) ●実施内容:ステージイベント、フリーマーケット、フードコート、リサイクル体験講座、環境問題に関する展示、BDFカート・電気自動車試乗会など ●参加人数:約6,000人
	平成28年度『暮らしとごみ展』 <ul style="list-style-type: none"> ●開催日時:平成28年10月 2日(日)～ 7日(金) ●開催日時:平成28年10月12日(水)～14日(金) ●開催日時:平成28年10月18日(火)～21日(金) ●開催日時:平成28年10月25日(火)～28日(金) ●開催日時:平成28年11月 1日(火)～ 4日(金) ●開催会場:クルクルセンター ●開催会場:真備支所 ●開催会場:本庁 ●開催会場:水島支所 ●開催会場:玉島支所
	くらしき環境フェスティバル <ul style="list-style-type: none"> ●開催日時:平成28年6月4日(土) ●開催会場:倉敷市環境交流スクエア(水島愛あいサロン) ●実施内容:マイ箸作り・マイバッグ作り、環境問題に関する展示など ●参加人数:約200人 ※参加人数はマイ箸作り体験のみの数字
	くらしき市民講座 <ul style="list-style-type: none"> ●開催日時:平成28年7月28日(木)、8月4日(木) ●開催会場:倉敷西部清掃工場、クルクルセンター 外 ●実施内容:ごみステーション、ごみ焼却場、リサイクル施設の見学やBDFカートの試乗、牛乳パックからはがき作り等のリサイクル体験など ●参加人数:延43名

環境学習プログラム 実績一覧

分野	プログラム名	平成28年度実績
地球温暖化対策	STOP温暖化くらしき	<ul style="list-style-type: none"> ●開催日時:平成28年12月11日(日) ●開催会場:倉敷市環境交流スクエア(水島愛あいサロン) ●参加者数:約150人 ●実施内容:講師には林伸洋氏(倉敷・総社温暖化対策協議会 前代表), 飯野暁(環境省 地球温暖化対策課 課長補佐)をお招きし、講演後は講師と参加者の間で意見交換を行った。
	地球温暖化対策のためのCO2削減/ライトダウンキャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> ●開催日時:平成28年6月21日(火)20:00~22:00 夏至 ●実施内容:職員および市施設へのライトダウンと節電の協力依頼 ●開催日時:平成28年7月7日(木)20:00~22:00 セタ(クールアースデー) ●実施内容:職員および市施設へのライトダウンと節電の協力依頼
	緑のカーテン事業	<ul style="list-style-type: none"> ●ゴーヤ・朝顔の種子の配布及び公共施設の取組み 1 市民・グリーンメントへの配布:希望者に対して6,000袋(ゴーヤ3,000袋、朝顔3,000袋)を配布した。(広報くらしき4月号に掲載) 2 公共施設:本庁舎、支所、公民館などで実施した。 ●緑のカーテンコンテストの実施について 54名の市民、19事業所から「緑のカーテンコンテスト」への応募があり、市民投票により市民部門と事業者部門で各3点の入賞作品を表彰した。 ●くらしきグリーンメントの募集 緑のカーテンの取組みを広めてくださる市民をグリーンメントとして募集した。登録者数:206名
	エコライフチャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ●実施内容:子ども版環境家計簿を用いて夏休みや冬休みに省エネ等に取り組み、休み後に取組内容についてグループ討論と発表をすることで地球温暖化問題や省エネ対策について学習する授業を認定NPO法人と協働して実施した。 ●市内4小学校(味野小54名、連島東小82名、長尾小138名、玉島小58名)において、合計332名が受講した。
環境行事全般	自然エネルギーキャラバン	<ul style="list-style-type: none"> ●実施内容:児童向けに温暖化のお話やいろいろな自然エネルギーグッズを使って体験型の授業を行った。認定NPO法人と協働して実施した。 ●市内1小学校(第一福田小)において実施し、102名が受講した。
	くらしき環境フェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> ●開催日時:平成28年6月4日(土)、5日(日) ●開催場所:倉敷市環境交流スクエア(水島愛あいサロン) ●実施内容:「くらしきエコの日」をコンセプトに、生物多様性講演会、体験型コーナー、パネル展示等を実施した。 ●環境講演会:講演「気象キャスターから見た異常気象と地球温暖化」井田寛子(気象予報士) ●参加人数:約3,500人

環境学習プログラム 実績一覧

平成28年度実績	
分野	プログラム名
<p>児島湖流域環境保全 推進月間行事</p>	<p>児島湖流域清掃大作戦</p> <p>●開催日時:平成28年11月6日(日) ●開催場所:倉敷川周辺 ●実施内容:児島湖流域となる倉敷川的美観地区周辺や倉敷用水の清掃活動を行い、環境保全意識の啓発を行った。 ●参加人数:3,006名 ●回収したごみの量:不燃ごみ(70kg)、可燃ごみ(620kg)、合計690kg</p> <p>●開催日時:平成28年9月20日(火)～平成28年9月30日(金) ●開催場所:倉敷市役所本庁舎厚生棟 2Fロビー :平成28年10月5日(水)～平成28年10月13日(木) :環境学習センターエコギヤラリー ●実施内容:流域市町村の小・中学校の児童・生徒から「児島湖流域環境保全推進ポスター」を募集し、優秀作品及び市内の参加者の作品を展示した。 ●参加人数:小学校10校85作品(入賞3作品、入選14作品)、中学校8校74作品(入賞3作品、入選9作品)</p>
	<p>海辺教室</p> <p>●開催日時:平成28年8月11日(木・祝)10:00～14:00 ●開催場所:児島通生の海岸 ●実施内容:瀬戸内海の環境保全及び水質保全の大切さについて考えてもらうため、海辺の生きものの観察や海藻標本作成を実施した。 ●参加人数:30名</p>
	<p>水辺教室</p> <p>●開催予定日時:平成28年7月31日(日)10:00～14:00 ●開催場所:高梁川河川敷(元水江の渡し周辺) ●実施内容:高梁川の環境保全及び水質保全の大切さについて考えてもらうため、河川の生きものの観察を実施した。 ●参加人数:38名</p>
<p>水質保全</p>	<p>環境学習講座</p> <p>環境学習講座の実績については、別紙を参照ください。</p>
<p>環境教育の推進</p>	

※(環境教育の推進)環境学習センター実施の環境学習講座

平成28年度

日程		内容	会場	連携・協力先	人数
H28/4/6	水	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	5
4/15	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	15
4/17	日	はじめての自然遊び	水島愛あいサロン	備中ネイチャーゲームの会 プロジェクトワイルドプラス岡山	30
5/9	月	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	8
5/17	火	野鳥観察会	円通寺コース	自然史博物館友の会	19
5/20	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	11
6/1	水	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	8
6/17	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	8
6/18	土	八間川調査隊	東川町公民館、大根洗い場	みずしま財団	42
6/25	土	ホテル観察会	児島蜚遊の水辺	蔵おこし湧々	17
7/3	日	干潟の生物観察会	児島通生海岸	自然史博物館友の会	130
7/4	月	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	6
7/15	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	7
7/16	土	ブッポウソウ観察会	吉備中央町	自然史博物館友の会	58
7/16	土	エコサマースクール「キックオフイベント」	イオンモール倉敷	イオンモール倉敷	1350
7/16	土	昆虫採取教室(トラップ設置編)	真備美しい森		28
7/18	月	海辺のエコ調べ	児島通生海岸	みずしま財団	30
7/22	金	夏休みトンボ画教室	環境学習教室		38
7/25	月	昆虫採集教室	真備美しい森		30
7/27	水	カヌー体験教室	そうじゃ水辺の楽校	アスエコ委託	48
7/28	木	ベティスミス工場見学と ジーンズ生地でバックづくり	クルクルセンター		32
7/29	金	ビーチグラスアクセサリーづくり	環境学習教室	みずしま財団	30
7/30	土	リバートレッキング	津黒高原	アスエコ委託	30
7/31	日	水辺教室	高梁川河川敷		38
8/1	月	エコタイルフォトフレームづくり	環境学習教室	STOP温暖化くらしき実行委員会	33
8/1	月	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	6
8/2	火	燃料電池車工作	環境学習教室	STOP温暖化くらしき実行委員会	44
8/3	水	うちわ発電機工作	環境学習教室	STOP温暖化くらしき実行委員会	53
8/4	木	美観地区ディスカバーウォーク	倉敷公民館、町家トラスト事務所	STOP温暖化くらしき実行委員会	15
8/5	金	ソーラー扇風機作り	水島工業高校食堂	STOP温暖化くらしき実行委員会	110
8/7	日	骨格標本づくり	環境学習教室	自然史博物館友の会・脊椎動物グループ	22
8/8	月	夏休み★宿題応援団	環境学習教室	チカク	38
8/9	火	夏休み野鳥画教室	自然史博物館		36
8/9	火	夏休み★宿題応援団	環境学習教室	チカク	73
8/10	水	昆虫標本づくり	自然史博物館		98
8/10	水	夏休み★宿題応援団	環境学習教室	チカク	76
8/11	木	海辺教室	児島通生海岸		30
8/11	木	夏休み★宿題応援団	環境学習教室	チカク	36

※(環境教育の推進)環境学習センター実施の環境学習講座

平成28年度

日程		内容	会場	連携・協力先	人数
8/17	水	パンづくり実験教室	ライフパーク倉敷		29
8/18	木	小枝クラフト教室	環境学習教室	アスエコ委託	29
8/19	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	7
8/19	金	押し花アート教室	環境学習教室		85
8/20	土	八間川調査隊	東川町公民館、大根洗い場	みずしま財団	38
8/23	火	水島コンビナートをもっと知ろう！ 環境学習ツアー	環境学習教室、JFE他	みずしま財団	44
8/25	木	木エクラフト教室	環境学習教室	アスエコ委託	39
8/26	金	わくわく実験教室	環境学習教室	アスエコ委託	37
8/26	金	第1回環境学習人材育成講座	芸文館	高梁川流域学校委託	10
9/7	水	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	5
9/16	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	8
9/24	土	第2回環境学習人材育成講座	高梁美しい森	高梁川流域学校委託	10
9/25	日	第2回環境学習人材育成講座	高梁美しい森	高梁川流域学校委託	10
10/3	月	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	7
10/8	土	布ぞうりづくり	環境学習教室	アスエコ委託	14
10/21	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	10
10/25	火	はじめての自然遊び	福田公園、ライフパーク倉敷	備中ネイチャーゲームの会 プロジェクトワイルドプラス岡山	9
10/25	火	水島学講座(第1回)	環境学習教室	水島財団	30
10/29	土	岡山県自然保護センターバスツアー	自然保護センター	アスエコ委託	34
11/2	水	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	8
11/5	土	恐竜クラフト教室	環境学習教室	アスエコ委託	17
11/13	日	クリスマスキャンドル作り	環境学習教室	アスエコ委託	28
11/13	日	イオン子どもエコクラブ:すっぽんの放流	イオン子どもエコクラブ		30
11/18	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	8
11/26	土	第3回環境学習人材育成講座	高梁美しい森	高梁川流域学校委託	6
11/27	日	クリスマスリース作り	環境学習教室	アスエコ委託	32
11/29	火	水島学講座(第2回)	環境学習教室	水島財団	40
12/4	日	しめなわ作り教室	環境学習教室	アスエコ委託	34
12/4	日	イオン子どもエコクラブ:害獣を知ろう	倉敷美しい森	イオン子どもエコクラブ	30
12/5	月	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	8
12/16	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	10
1/4	水	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	8
1/15	日	みんなで溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	28
1/20	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	10
1/21	土	エコドライブ講習会	倉敷教習所		8
1/24	火	水島学講座(第3回)	環境学習教室	水島財団	40
2/1	水	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	8
2/17	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	8
2/22	水	野鳥観察会(冬鳥)	円通寺公園	自然史博物館友の会	20
3/1	水	倉敷みらい公園バードウォッチング	倉敷みらい公園	自然史博物館友の会	10

※(環境教育の推進)環境学習センター実施の環境学習講座

平成28年度

日程		内容	会場	連携・協力先	人数
3/5	日	倉敷市の鳥カワセミを探そう観察会	真備岡田	自然史博物館友の会	20
3/17	金	溜川ウォッチング	溜川公園	自然史博物館友の会	8

倉敷の環境白書
平成29年度版
資料編

平成29年11月発行

倉敷市 環境リサイクル局 環境政策部
環境政策課

〒710-8565 倉敷市西中新田 640 番地

TEL 086-426-3391

FAX 086-426-6050